

〔道路メンテナンス年報〕
岩手の道路メンテナンス概要



2021年11月
岩手県道路メンテナンス会議

まえがき

岩手県内の国道や高速道路、県道、市町村道の道路延長は約 34,100 km におよび、約 14,000 橋の橋梁、約 340 箇所 of トンネル、約 620 施設の道路附属物等があります。また、その道路構造物の多くが高度経済成長期に建設され、道路構造物の老朽化は急速に進んでいます。

例えば、建設後 50 年を経過した橋梁は、架設年次が不明な約 3,700 橋を除くと、2021 年 3 月末時点で約 2,700 橋で全体の 26% になりますが、20 年後には 76% の約 7,800 橋まで増加するため、老朽化対策の課題に早期に取り組むことが求められています。

道路構造物の老朽化対策は喫緊の社会的な課題であることから、2014 年度から道路のメンテナンスサイクルの構築に向けて動き出しており、2018 年度までの 5 年間で、各道路管理者により 1 巡目の点検が実施されたところです。引き続き、2 巡目点検を計画的に進めるとともに、点検結果を踏まえた補修・修繕等を実施していきます。

「岩手県道路メンテナンス会議」は、道路インフラの予防保全・老朽化対策の体制強化を図るために 2014 年度に設立し、これまで道路施設の定期点検計画の策定、道路管理者を対象とした見学会・研修会の実施等に取り組んできたところです。

「岩手の道路メンテナンス概要」は、岩手県道路メンテナンス会議の取り組みの一環として、県内の道路施設の老朽化の実態やメンテナンスの取り組み実態をとりまとめ、県民や道路利用者に情報発信していくものです。

岩手県道路メンテナンス会議 会長
(岩手河川国道事務所長) 平井 康幸

目 次

1	道路構造物の現状	1
(1)	道路構造物の管理者	1
(2)	道路構造物の急速な老朽化	1
2	岩手の道路メンテナンス概要について	2
(1)	概要	2
(2)	橋梁・トンネル・道路附属物等の健全性の診断について	2
3	橋梁・トンネル・道路附属物等の点検結果	3
(1)	2巡目(2019～2020年度)の点検結果(全道路管理者)	3
(2)	2巡目(2019～2020年度)の点検結果(管理者別)	5
(3)	2019～2020年度点検実施施設における判定区分の遷移状況	11
(4)	直近5年間(2016～2020年度)の点検結果(全道路管理者)	14
(5)	直近5年間(2016～2020年度)の点検結果(管理者別)	18
4	判定区分Ⅲ、Ⅳの施設の修繕等措置の実施状況	21
(1)	1巡目点検施設における修繕等措置の実施状況	21
(2)	直近5年間の点検施設における修繕等措置の実施状況	25
(3)	判定区分Ⅳの施設の措置状況	28
(4)	修繕等措置の取り組み事例	29
(5)	橋梁の損傷傾向	34
(6)	個別施設計画の策定状況	36
5	予防保全への移行状況	38
6	道路メンテナンス会議の取り組み	39
7	参考資料(東北と県全体の比較)	41
8	巻末資料	52

1 道路構造物の現状

(1) 道路構造物の管理者

県内の道路には、橋梁やトンネル、道路附属物等といった道路構造物があります。このうち、橋梁の数が最も多く、約7割を市町村で管理しています。

表 1-1 道路管理者別の道路構造物等内訳

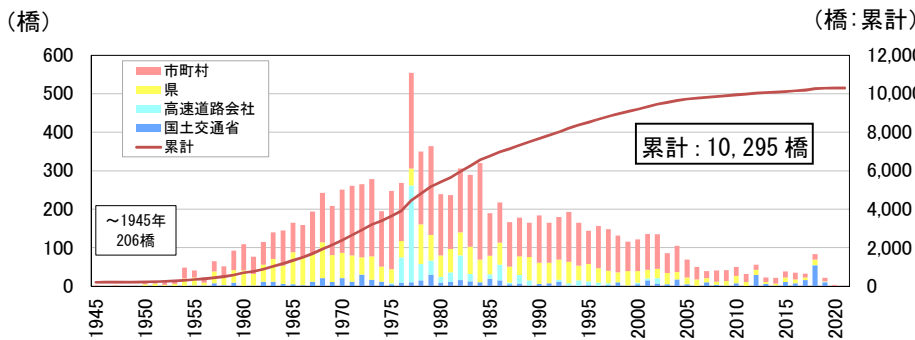
管理者	道路延長 (km)	橋梁 (橋)	トンネル (箇所)	道路附属物等 (施設)	道路附属物等			
					シェッド	大型カルバート	横断歩道橋	門型標識等
国土交通省	632	649	107	251	2	106	46	97
高速道路会社	299	689	29	174	4	121	0	49
県	4,395	2,751	166	147	76	15	15	41
市町村	28,753	9,895	42	49	3	19	14	13
合計	34,079	13,984	344	621	85	261	75	200

※2021年3月末時点
※道路延長は「道路統計年報2020」より集計

(2) 道路構造物の急速な老朽化

橋梁やトンネル、道路附属物等といった道路構造物は、その多くが高度経済成長期に建設され、今後、これらの道路構造物の老朽化が急速に進みます。

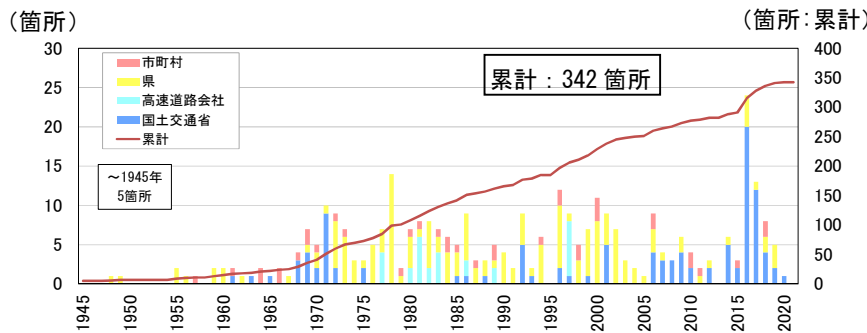
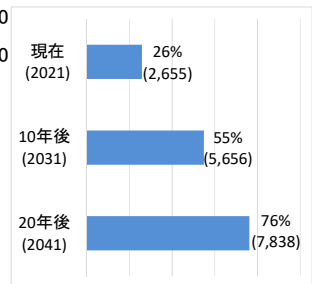
特に構造物数の多い橋梁でみると、建設後50年を経過した橋梁は、現在26%に対し、10年後には55%に増加するため、計画的・効率的なメンテナンスサイクルの構築が必要な状況です。



※この他、古い橋梁など記録が確認できない建設年度不明橋梁が約3,700橋ある。
(出典) 道路局調べ (2021.3 末時点)

図 1-1 建設年代別施設数 (橋梁)

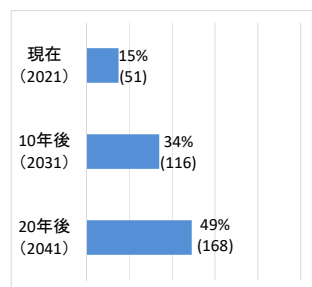
図 1-2 建設後50年を経過した施設の割合 (橋梁)



※この他、古いトンネルなど記録が確認できない建設年度不明トンネルが2箇所ある。
(出典) 道路局調べ (2021.3 末時点)

図 1-3 建設年代別施設数 (トンネル)

図 1-4 建設後50年を経過した施設の割合 (トンネル)



2 岩手の道路メンテナンス概要について

(1) 概要

- 岩手県道路メンテナンス会議では、県民・道路利用者に道路インフラの現状及び老朽化対策についてご理解頂くため、点検の実施状況や結果等を「岩手の道路メンテナンス概要」としてとりまとめています。
- 橋梁・トンネル・道路附属物等[※]については、2014～2018年度における1巡目点検（以降、1巡目点検）が完了し、2019年度より2巡目の点検に着手しています。
- 今回は、下記についてとりまとめました。
 - 2019～2020年度における点検結果及び判定区分の遷移状況
 - 直近5年間（2016～2020年度）の点検結果
 - 1巡目点検施設及び直近5年間の修繕等措置の実施状況（2020年度末時点）
- この調査結果は、点検結果を踏まえた今後の措置方針の立案等に活用します。

道路の老朽化の現状はどうなっているのだろうか。

→地域毎のデータ、経年的な変化等、様々な観点から県内の道路施設の老朽化の実態を把握することができます。

今後どのように措置していくのか。

→各道路管理者は、自らの管理施設の老朽化の実態を踏まえ、今後の措置方針を立案していくことになります。

※道路附属物等：シェッド、大型カルバート、横断歩道橋、門型標識等

(2) 橋梁・トンネル・道路附属物等の健全性の診断について

全ての道路管理者は、2013年の道路法改正等を受け、2014年7月より5年に1回の頻度で近接目視による点検を実施しています。

健全性の診断は、以下の4段階に区分します。

区分		状態
I	健全	構造物の機能に支障が生じていない状態。
II	予防保全段階	構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。
III	早期措置段階	構造物の機能に支障が生じている可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。
IV	緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態。



写真2-1 橋梁点検状況



写真2-2 トンネル点検状況

3 橋梁・トンネル・道路附属物等の点検結果

(1) 2巡目(2019~2020年度)の点検結果(全道路管理者)

2巡目(2019~2020年度)の累積点検実施率は、橋梁 37%、トンネル 34%、道路附属物等 41%です。

判定区分の割合は、橋梁：I 40%、II 49%、III 10%、IV 0.1%、トンネル：I 1%、II 47%、III 52%、IV 0%、道路附属物等：I 21%、II 55%、III 24%、IV 0%です。

※判定区分の割合は四捨五入の関係で合計値が100%にならない場合がある。(次頁以降も同様)
 ※道路附属物等の内訳は巻末資料(1)を参照。

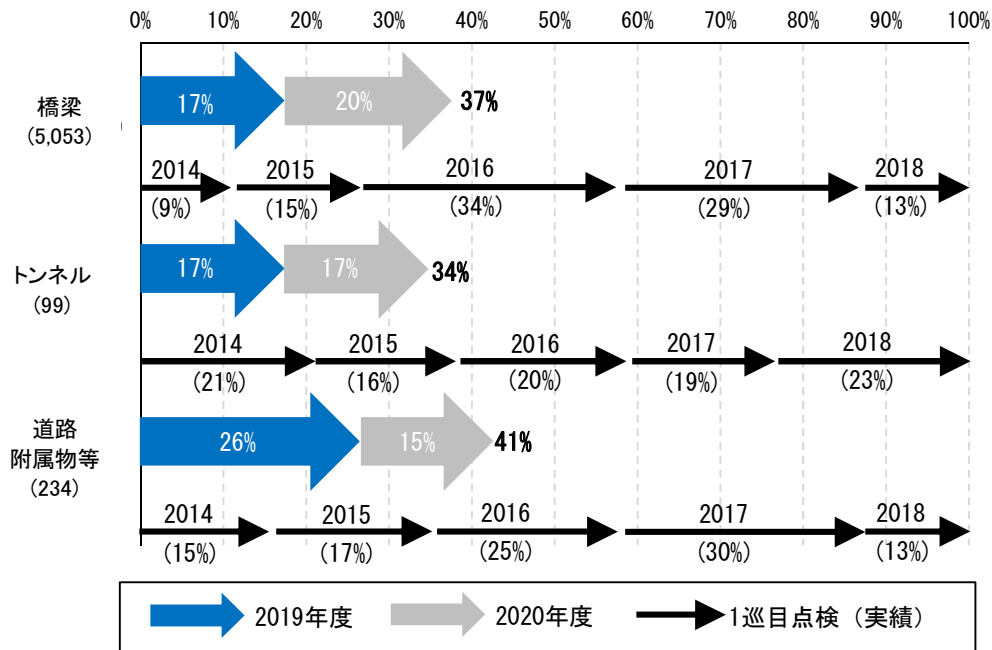


図3-1 2巡目(2019~2020年度)の点検実施率(全道路管理者合計)

※()内は、2019~2020年度に点検を実施した施設数の合計。
 ※四捨五入の関係で合計値が100%にならない場合がある。
 ※

表3-1 2巡目(2019~2020年度)の点検実施率(全道路管理者)

	管理施設数	うち点検対象施設数※1	点検実施数	点検実施率※2
橋梁	13,984	13,806	5,053	37% (24%)
トンネル	344	287	99	34% (37%)
道路附属物等	621	571	234	41% (32%)

※1：2021年3月時点での施設数のうち、供用後5年以内などを除いた施設数の合計。2021.3末時点
 ※2：点検対象施設数を分母とした点検実施数の割合。()内は、1巡目(2014~2015年度)における点検実施率であり、四捨五入の関係で上記グラフの年度毎の合計値とは一致しない場合がある。

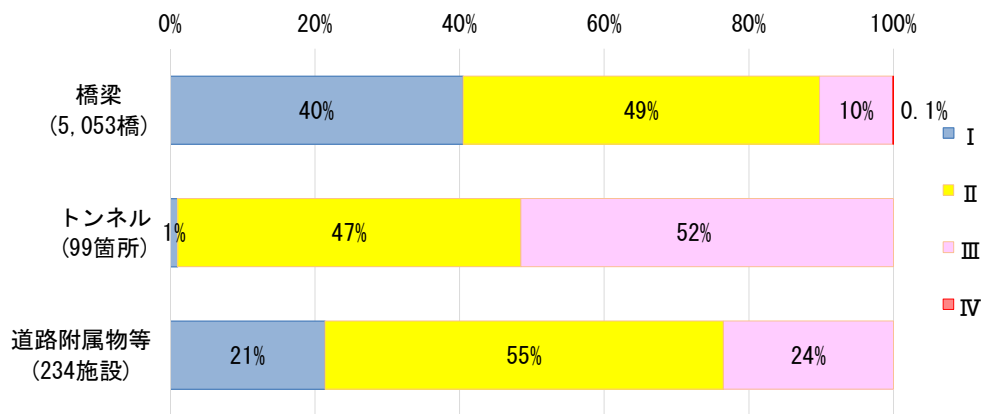


図 3-2 2 巡目 (2019~2020 年度) の判定区分の割合 (全道路管理者合計)

※ () 内は、2 巡目 (2019~2020 年度) に点検を実施した施設数の合計。
 ※四捨五入の関係で合計値が 100%にならない場合がある。

表 3-2 2 巡目 (2019~2020 年度) の判定区分の割合 (全道路管理者)

	点検実施数	判定区分			
		上段：実数、下段：割合			
		I	II	III	IV
橋梁	5,053	2,046	2,492	512	3
		40%	49%	10%	0.1%
トンネル	99	1	47	51	0
		1%	47%	52%	0%
道路附属物等	234	50	129	55	0
		21%	55%	24%	0%

2021.3 末時点

【参考】1 巡目 (2014~2018 年度) の判定区分の割合 (全道路管理者合計)

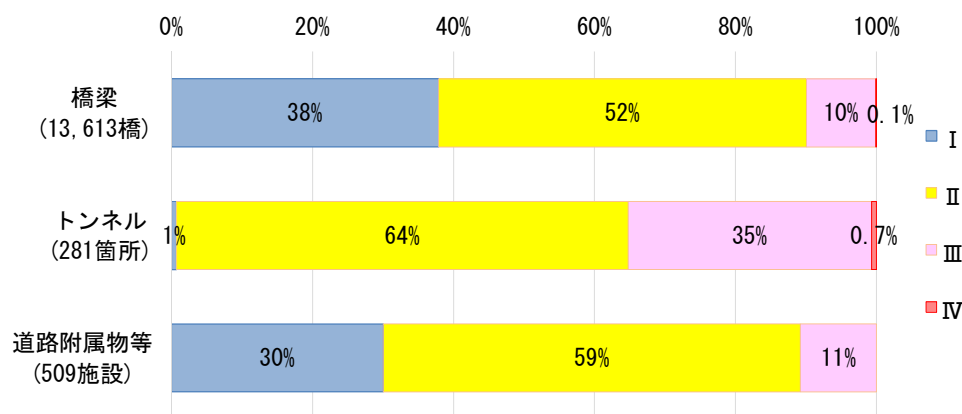


図 3-3 1 巡目 (2014~2018 年度) の判定区分の割合 (全道路管理者合計)

※2019 年 3 月時点での集計値
 ※ () 内は、1 巡目 (2014~2018 年度) に点検を実施した施設数の合計。
 ※四捨五入の関係で合計値が 100%にならない場合がある。

(2) 2巡目(2019~2020年度)の点検結果(管理者別)

① 橋梁

橋梁の2巡目(2019~2020年度)の累積点検実施率は、国土交通省 42%、高速道路会社 39%、県 37%、市町村 36%です。

全管理者の判定区分の割合は、I 40%、II 49%、III 10%、IV 0.1%です。

※判定区分の割合は四捨五入の関係で合計値が100%にならない場合がある。

○2巡目(2019~2020年度)の点検実施率(橋梁)

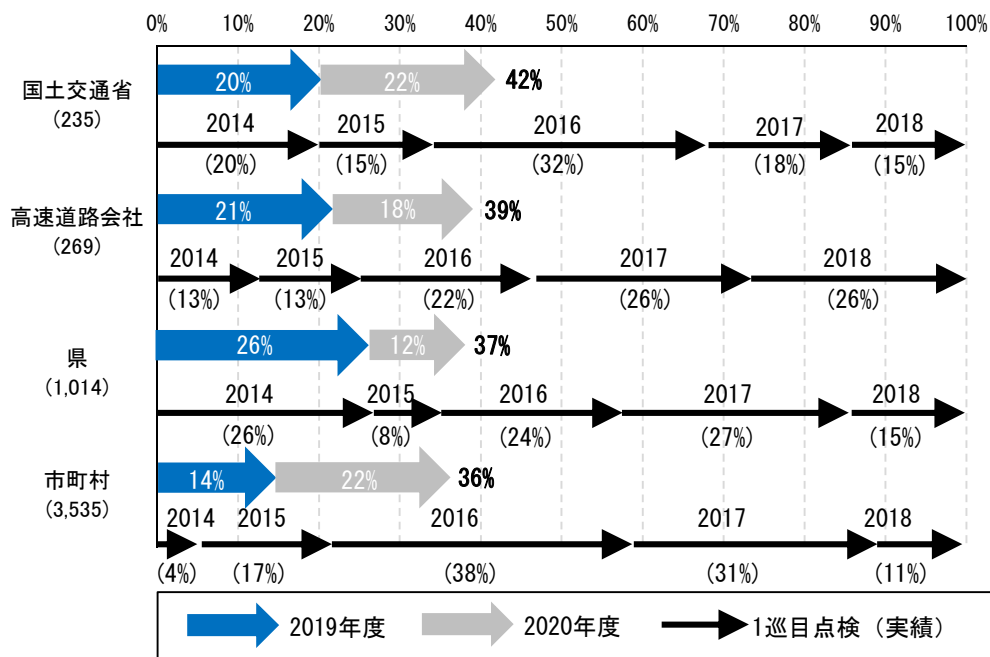


図3-4 2巡目(2019~2020年度)の点検実施率(橋梁)

※ () 内は、2019~2020年度に点検を実施した施設数の合計。

※ 四捨五入の関係で合計値が100%にならない場合がある。

※

表3-3 2巡目(2019~2020年度)の点検実施率(橋梁)

管理者	管理施設数	うち点検対象施設数※1	点検実施数	点検実施率※2
国土交通省	649	561	235	42% (35%)
高速道路会社	689	686	269	39% (26%)
県	2,751	2,719	1,014	37% (34%)
市町村	9,895	9,840	3,535	36% (21%)
合計	13,984	13,806	5,053	37% (24%)

※1: 2021年3月時点での施設数のうち、供用後5年以内などを除いた施設数の合計。

2021.3末時点

※2: 点検対象施設数を分母とした点検実施数の割合。()内は、1巡目(2014~2015年度)における点検実施率。

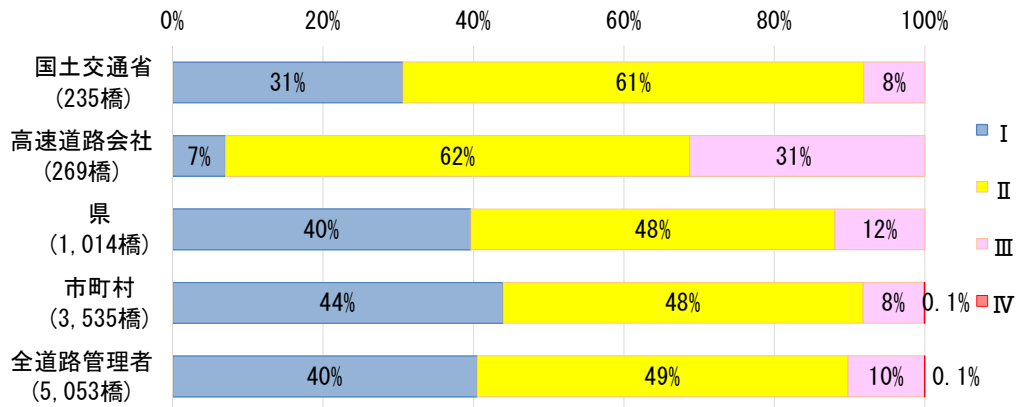


図3-5 2巡目（2019～2020年度）の判定区分の割合（橋梁）

※（）内は、2巡目（2019～2020年度）に点検を実施した施設数の合計。
※四捨五入の関係で合計値が100%にならない場合がある。

表3-4 2巡目（2019～2020年度）の判定区分の割合（橋梁）

管理者	点検実施数	判定区分			
		上段：実数、下段：割合			
		I	II	III	IV
国土交通省	235	72	144	19	0
		31%	61%	8%	0%
高速道路会社	269	19	166	84	0
		7%	62%	31%	0%
県	1,014	402	491	121	0
		40%	48%	12%	0%
市町村	3,535	1,553	1,691	288	3
		44%	48%	8%	0.1%
合計	5,053	2,046	2,492	512	3
		40%	49%	10%	0.1%

2021.3末時点

【参考】1巡目（2014～2018年度）の判定区分の割合（橋梁）

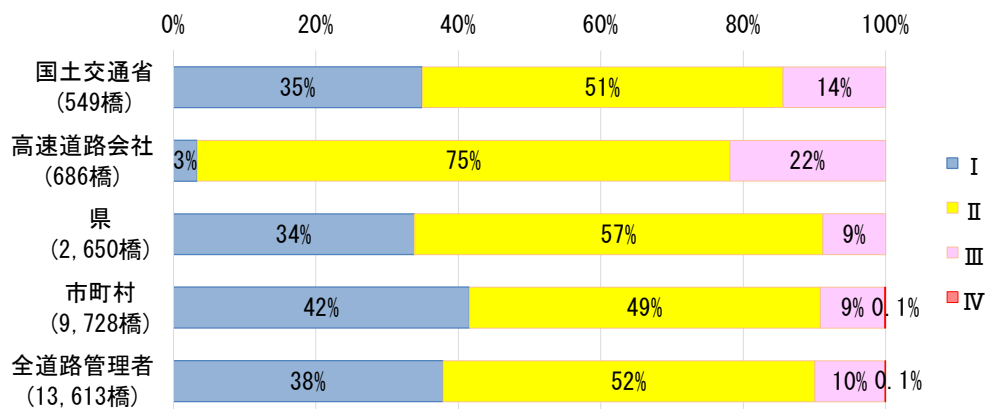


図3-6 1巡目（2014～2018年度）の判定区分の割合（橋梁）

※2019年3月時点での集計値
※（）内は、1巡目（2014～2018年度）に点検を実施した施設数の合計。
※四捨五入の関係で合計値が100%にならない場合がある。

②トンネル

トンネルの2巡目（2019～2020年度）の累積点検実施率は、国土交通省 47%、高速道路会社 21%、県 28%、市町村 50%です。

全管理者の判定区分の割合は、Ⅰ 1%、Ⅱ 47%、Ⅲ 52%、Ⅳ 0%です。

〇2巡目（2019～2020年度）の点検実施率（トンネル）

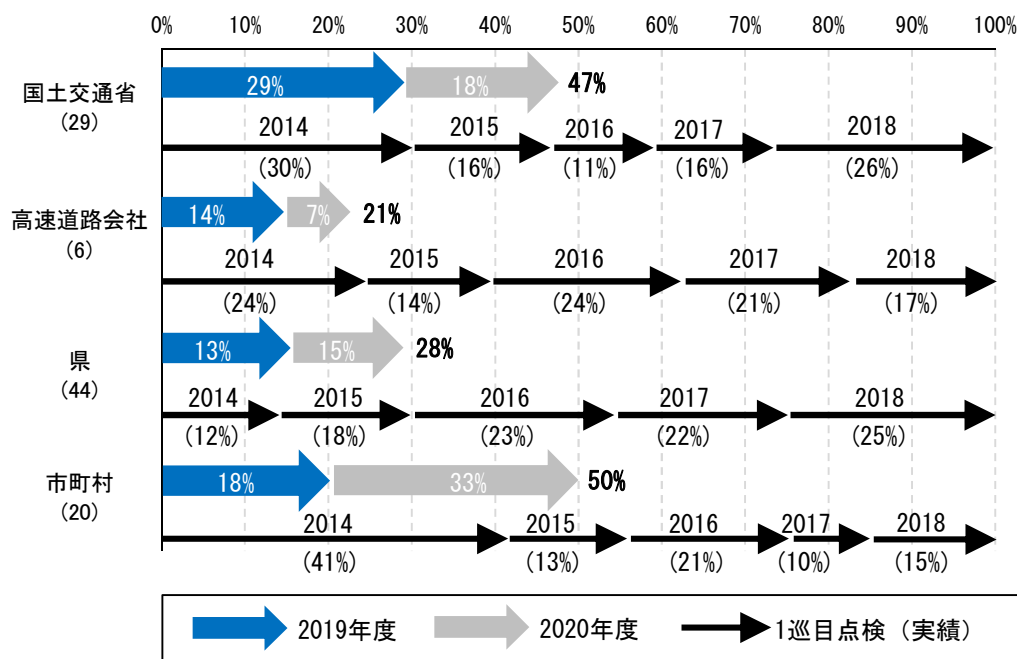


図3-7 2巡目（2019～2020年度）の点検実施率（トンネル）

※（）内は、2019～2020年度に点検を実施した施設数の合計。
※四捨五入の関係で合計値が100にならない場合がある。

表3-5 2巡目（2019～2020年度）の点検実施率（トンネル）

管理者	管理施設数	うち点検対象施設数※1	点検実施数	点検実施率※2
国土交通省	107	62	29	47% (46%)
高速道路会社	29	29	6	21% (38%)
県	166	156	44	28% (30%)
市町村	42	40	20	50% (54%)
合計	344	287	99	34% (37%)

※1：2021年3月時点での施設数のうち、供用後5年以内などを除いた施設数の合計。

2021.3末時点

※2：点検対象施設数を分母とした点検実施数の割合。（）内は、1巡目（2014～2015年度）における点検実施率。

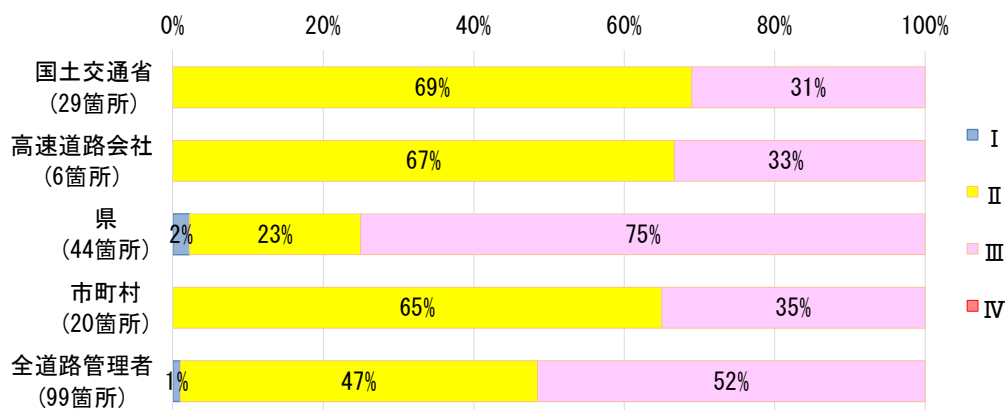


図3-8 2巡目（2019～2020年度）の判定区分の割合（トンネル）

※（）内は、2巡目（2019～2020年度）に点検を実施した施設数の合計。
 ※四捨五入の関係で合計値が100%にならない場合がある。

表3-6 2巡目（2019～2020年度）の判定区分の割合（トンネル）

管理者	点検実施数	判定区分			
		上段：実数、下段：割合			
		I	II	III	IV
国土交通省	29	0	20	9	0
		0%	69%	31%	0%
高速道路会社	6	0	4	2	0
		0%	67%	33%	0%
県	44	1	10	33	0
		2%	23%	75%	0%
市町村	20	0	13	7	0
		0%	65%	35%	0%
合計	99	1	47	51	0
		1%	47%	52%	0%

2021.3 末時点

【参考】1巡目（2014～2018年度）の判定区分の割合（トンネル）

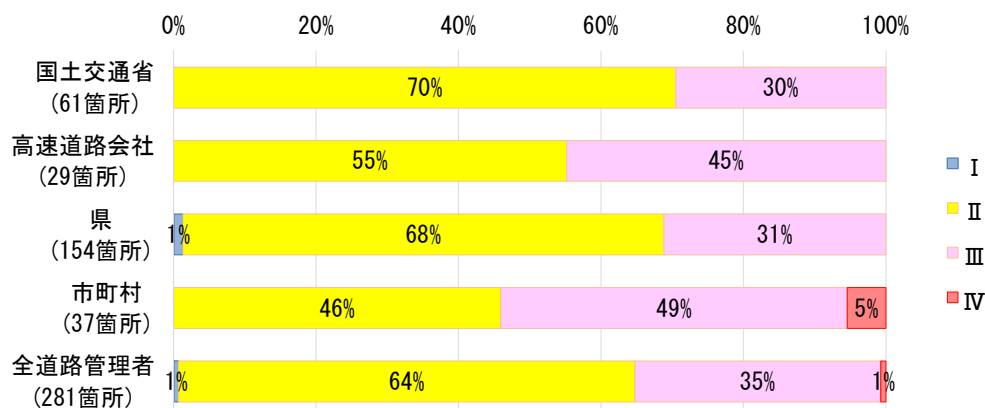


図3-9 1巡目（2014～2018年度）の判定区分の割合（トンネル）

※2019年3月時点での集計値
 ※（）内は、1巡目（2014～2018年度）に点検を実施した施設数の合計。
 ※四捨五入の関係で合計値が100%にならない場合がある。

③道路附属物等

道路附属物等の2019年度の2巡目（2019～2020年度）の累積点検実施率は、国土交通省 34%、高速道路会社 40%、県 57%、市町村 24%です。

全管理者の判定区分割合は、Ⅰ 21%、Ⅱ 55%、Ⅲ 24%、Ⅳ 0%です。

〇2巡目（2019～2020年度）の点検実施率（道路附属物等）

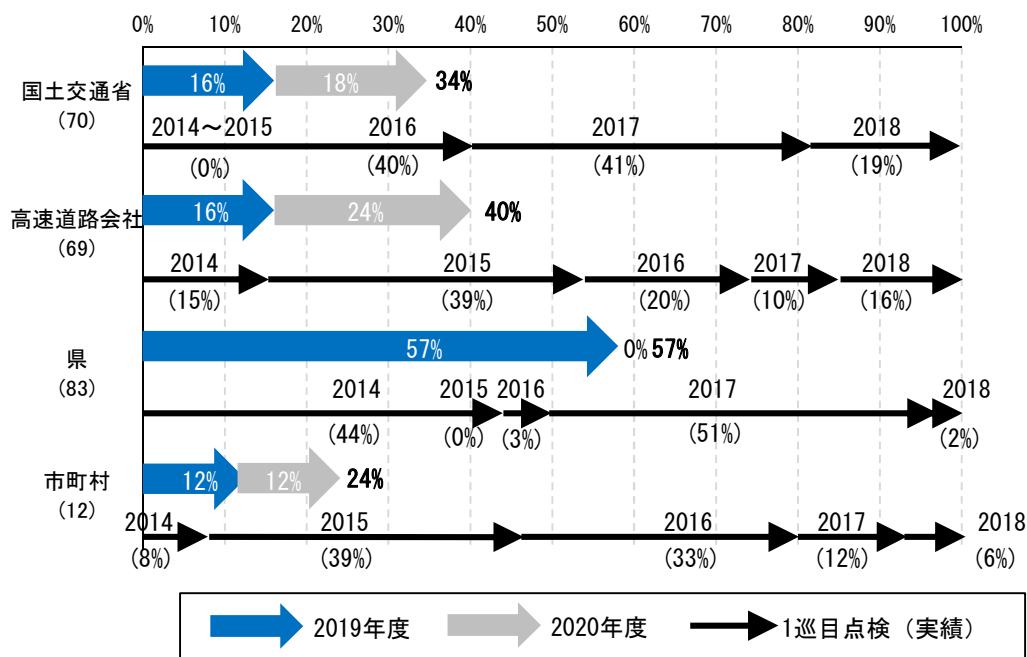


図3-10 2巡目（2019～2020年度）の点検実施率（道路附属物等）

※（）内は、2019～2020年度に点検を実施した施設数の合計。
※四捨五入の関係で合計値が100にならない場合がある。

表3-7 2巡目（2019～2020年度）の点検実施率（道路附属物等）

管理者	管理施設数	うち点検対象施設数※1	点検実施数	点検実施率※2
国土交通省	251	203	70	34% (0%)
高速道路会社	174	174	69	40% (54%)
県	147	145	83	57% (44%)
市町村	49	49	12	24% (47%)
合計	621	571	234	41% (32%)

2021.3 末時点

※1：2021年3月時点での施設数のうち、供用後5年以内などを除いた施設数の合計。

※2：点検対象施設数を分母とした点検実施数の割合。（）内は、1巡目（2014～2015年度）における点検実施率。

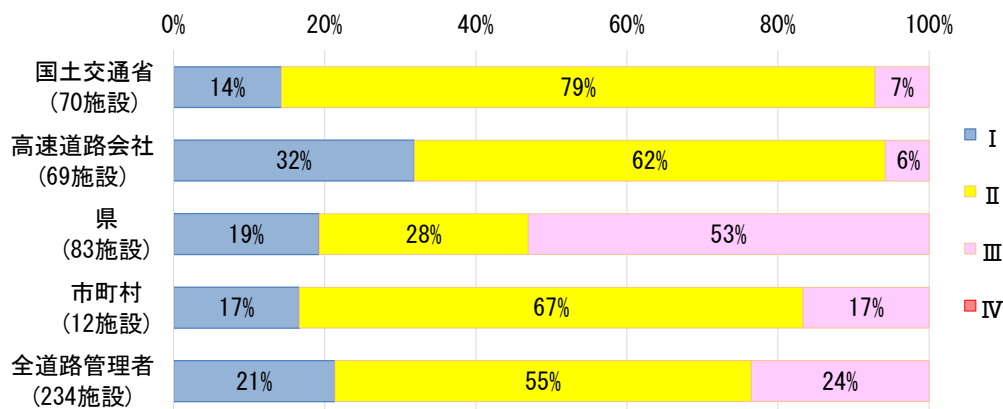


図3-1-1 2巡目（2019～2020年度）の判定区分の割合（道路附属物等）

※（）内は、2巡目（2019～2020年度）に点検を実施した施設数の合計。
 ※四捨五入の関係で合計値が100%にならない場合がある。

表3-8 2巡目（2019～2020年度）の判定区分の割合（道路附属物等）

管理者	点検実施数	判定区分 上段：実数、下段：割合			
		I	II	III	IV
国土交通省	70	10	55	5	0
		14%	79%	7%	0%
高速道路会社	69	22	43	4	0
		32%	62%	6%	0%
県	83	16	23	44	0
		19%	28%	53%	0%
市町村	12	2	8	2	0
		17%	67%	17%	0%
合計	234	50	129	55	0
		21%	55%	24%	0%

2021.3 末時点

【参考】1巡目（2014～2018年度）の判定区分の割合（道路附属物等）

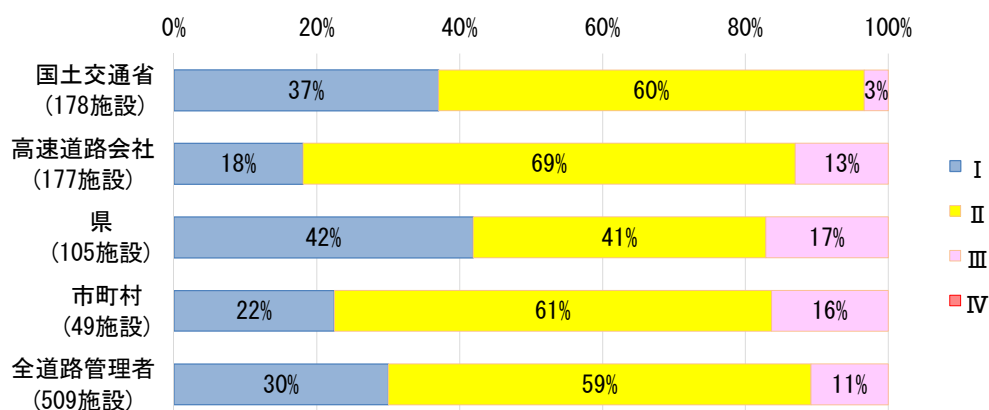


図3-1-2 1巡目（2014～2018年度）の判定区分の割合（道路附属物等）

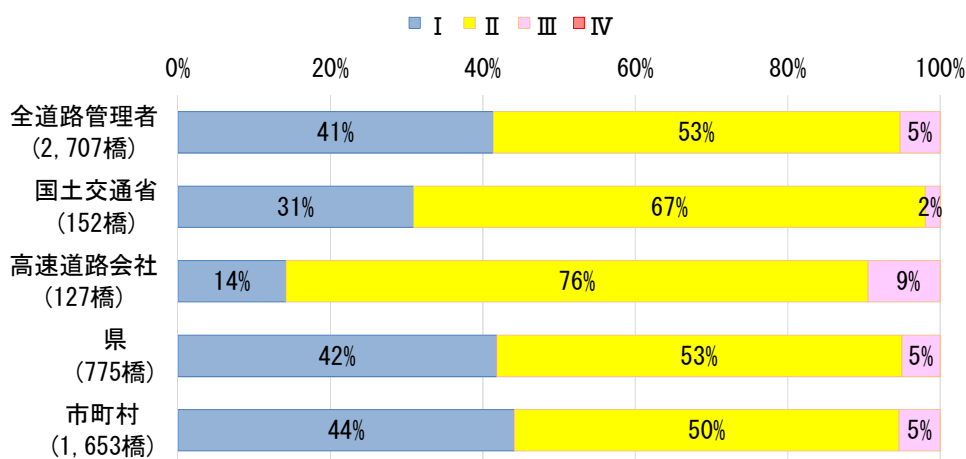
※2019年3月時点での集計値
 ※（）内は、1巡目（2014～2018年度）に点検を実施した施設数の合計。
 ※四捨五入の関係で合計値が100%にならない場合がある。

(3) 2019～2020 年度点検実施施設における判定区分の遷移状況

① 橋梁

1 巡目の 2014 年度及び 2015 年度の点検で健全又は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態（判定区分Ⅰ・Ⅱ）に診断された施設のうち、修繕等の措置を講じないまま、5 年後の 2019 年度及び 2020 年度の点検において、早期又は緊急に措置を講ずべき状態（判定区分Ⅲ・Ⅳ）へ遷移した割合は、全道路管理者で 5% です。

建設年数が 41 年以上となる橋梁では、判定区分Ⅰ・Ⅱから判定区分Ⅲ・Ⅳに遷移した割合が高くなっています。



※ () 内は、1 巡目（2014 年度及び 2015 年度）の結果が判定区分ⅠまたはⅡとなった橋梁数の内、修繕等の措置を講じないまま 5 年後の 2019 年度及び 2020 年度に点検を実施した橋梁の合計。

※四捨五入の関係で合計値が 100%にならない場合がある。

図 3 - 1 3 管理者別の判定区分の遷移状況

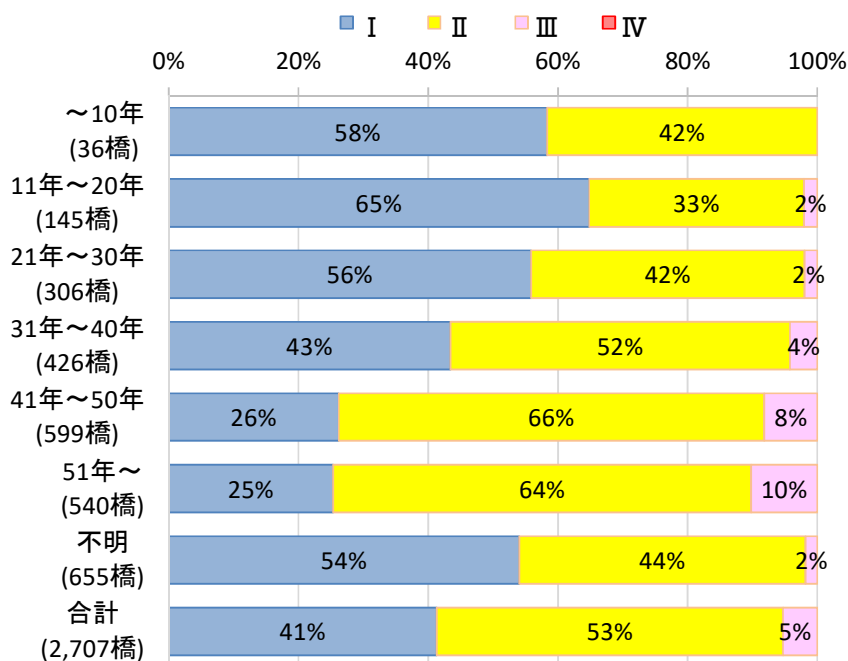


図 3 - 1 4 建設年数別の遷移状況（全道路管理者）

②トンネル

1 巡目の 2014 年度及び 2015 年度の点検で健全又は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態（判定区分Ⅰ・Ⅱ）に診断された施設のうち、修繕等の措置を講じないまま、5 年後の 2019 年度及び 2020 年度の点検において、早期又は緊急に措置を講ずべき状態（判定区分Ⅲ・Ⅳ）へ遷移した割合は、全道路管理者で 45% です。

建設年数が 31 年以上となるトンネルでは、判定区分Ⅰ・Ⅱから判定区分Ⅲ・Ⅳに遷移した割合が高くなっています。

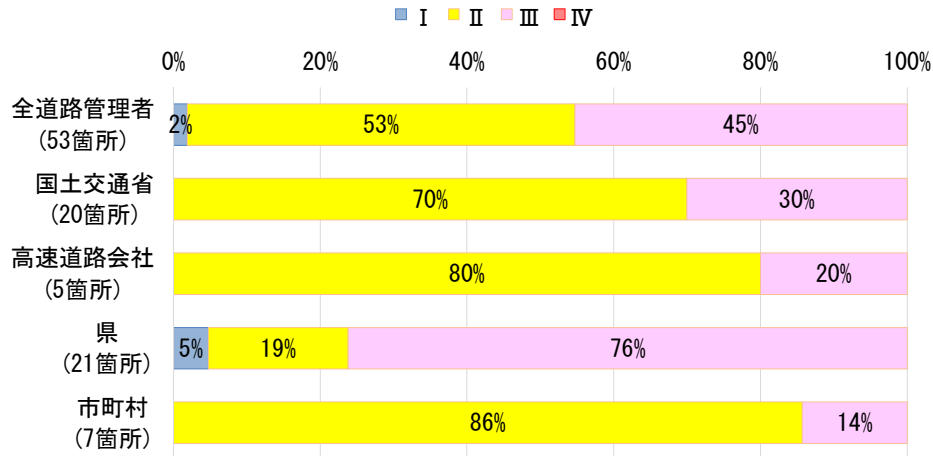


図 3 - 1 5 管理者別の判定区分の遷移状況

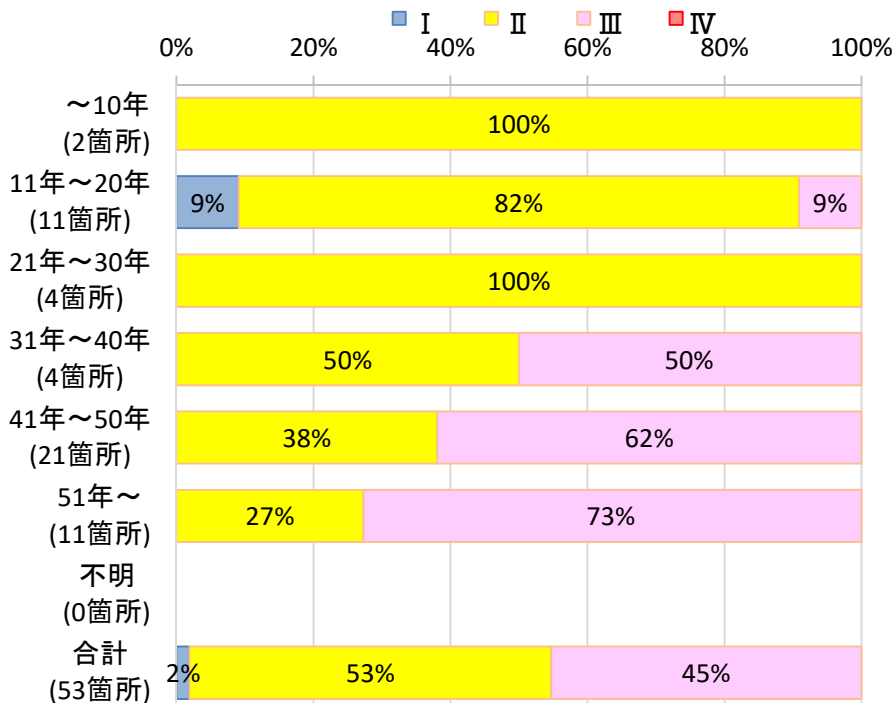


図 3 - 1 6 建設年数別の遷移状況（全道路管理者）

③道路附属物等

1 巡目の 2014 年度及び 2015 年度の点検で健全又は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態（判定区分Ⅰ・Ⅱ）に診断された施設のうち、修繕等の措置を講じないまま、5 年後の 2019 年度及び 2020 年度の点検において、早期又は緊急に措置を講ずべき状態（判定区分Ⅲ・Ⅳ）へ遷移した割合は、全道路管理者で 14% です。

道路附属物等では、判定区分Ⅰ・Ⅱから判定区分Ⅲ・Ⅳに遷移した割合と建設年数の間に明らかな関係性は見られません。

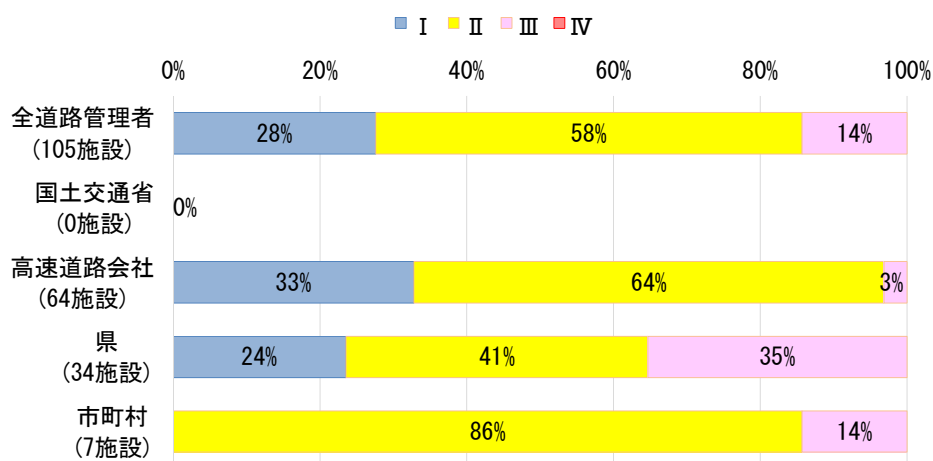


図 3 - 1 7 管理者別の判定区分の遷移状況

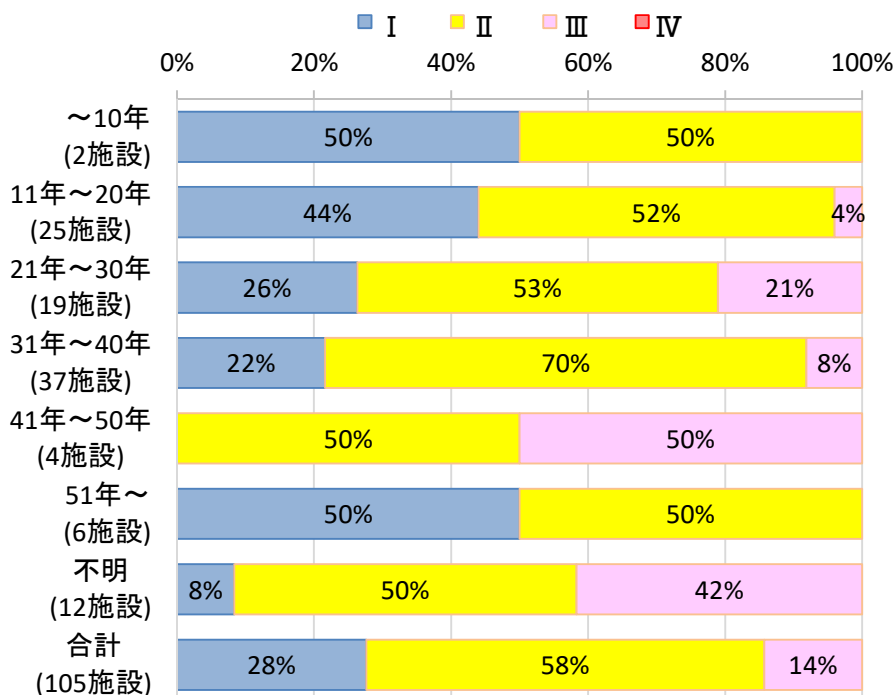


図 3 - 1 8 建設年数別の遷移状況（全道路管理者）

(4) 直近5年間(2016~2020年度)の点検結果(全道路管理者)

直近5年間(2016~2020年度)の点検における2020年度末時点での判定区分の割合は、橋梁：Ⅰ 42%、Ⅱ 48%、Ⅲ 9%、Ⅳ 0.04%、トンネル：Ⅰ 1%、Ⅱ 62%、Ⅲ 37%、Ⅳ 0%、道路附属物等：Ⅰ 27%、Ⅱ 56%、Ⅲ 16%、Ⅳ 0%です。

※道路附属物等の内訳は巻末資料(1)を参照。

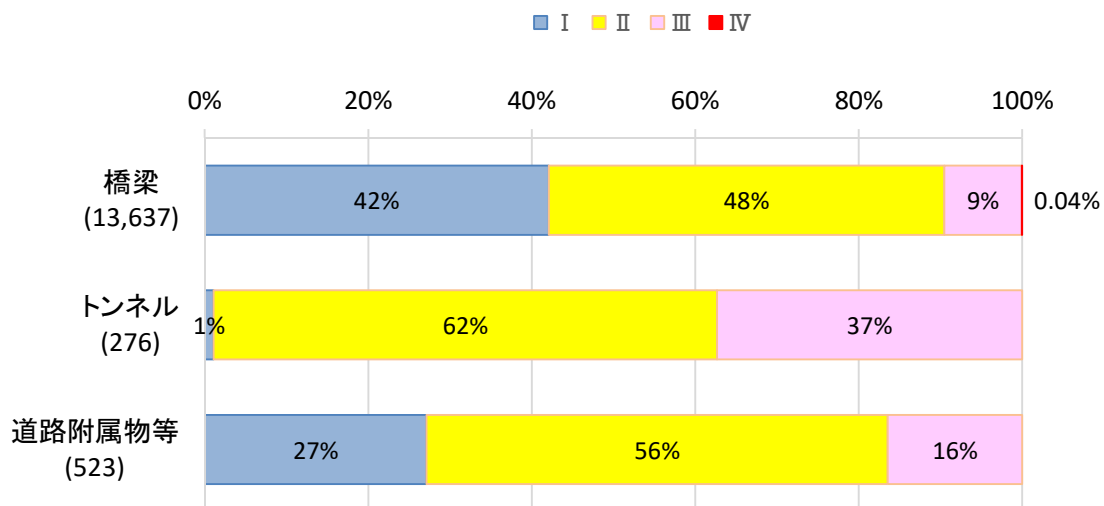


図3-19 直近5年間(2016~2020年度)の判定区分の割合(全道路管理者合計)

※()内は、2021年3月末時点の施設数のうち、2016~2020年度に点検を実施した施設数の合計。

※点検を実施した施設のうち、2021年3月末時点で診断中の施設を除く。

※四捨五入の関係で合計値が100%にならない場合がある。

①橋梁

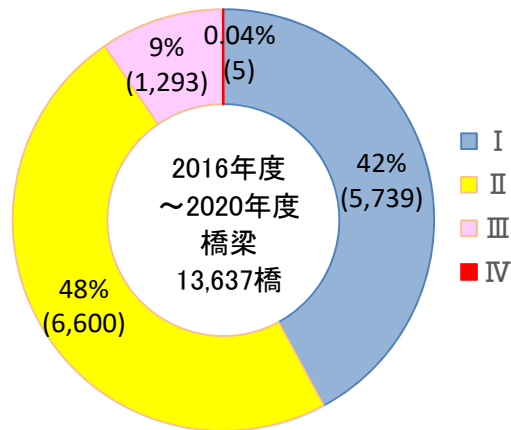


図3-20 直近5年間（2016～2020年度）の判定区分の割合

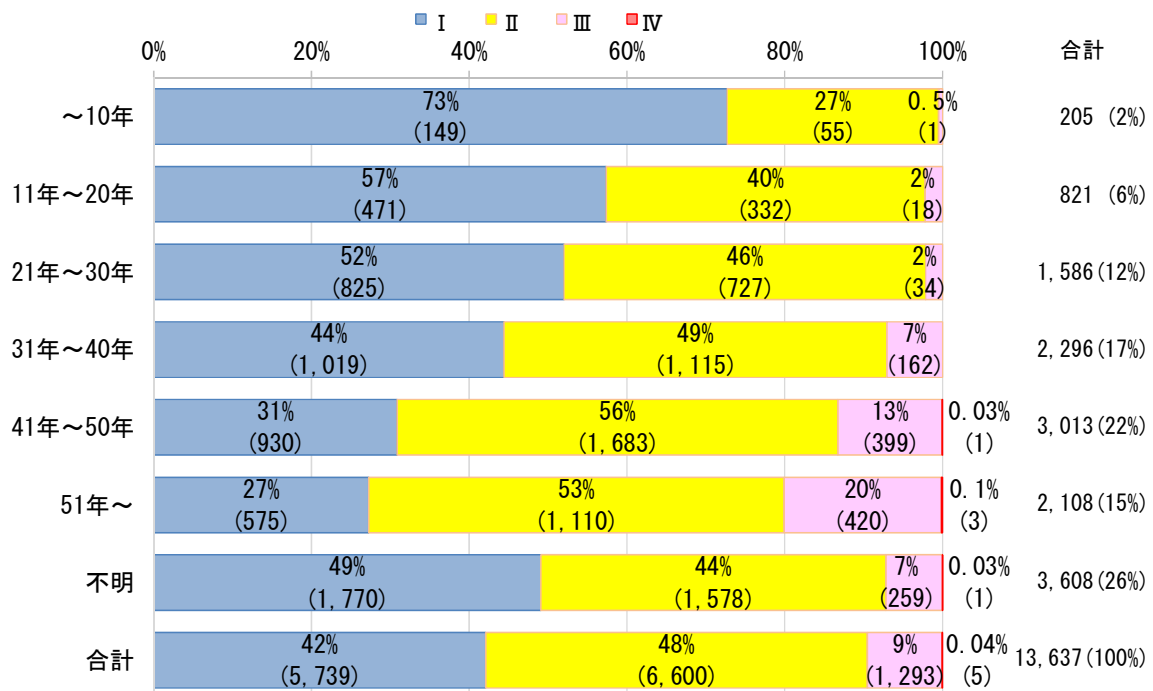


図3-21 直近5年間（2016～2020年度）の判定区分と建設後経過年数

②トンネル

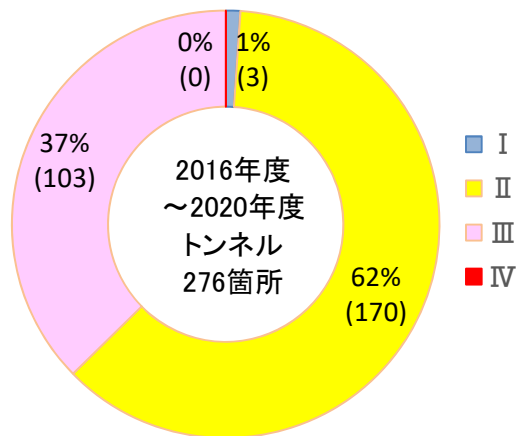


図3-22 直近5年間（2016～2020年度）の判定区分の割合



図3-23 直近5年間（2016～2020年度）の判定区分と建設後経過年数

③道路附属物

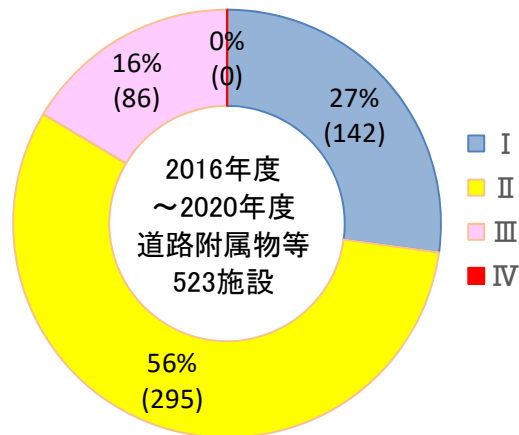


図3-24 直近5年間（2016～2020年度）の判定区分の割合

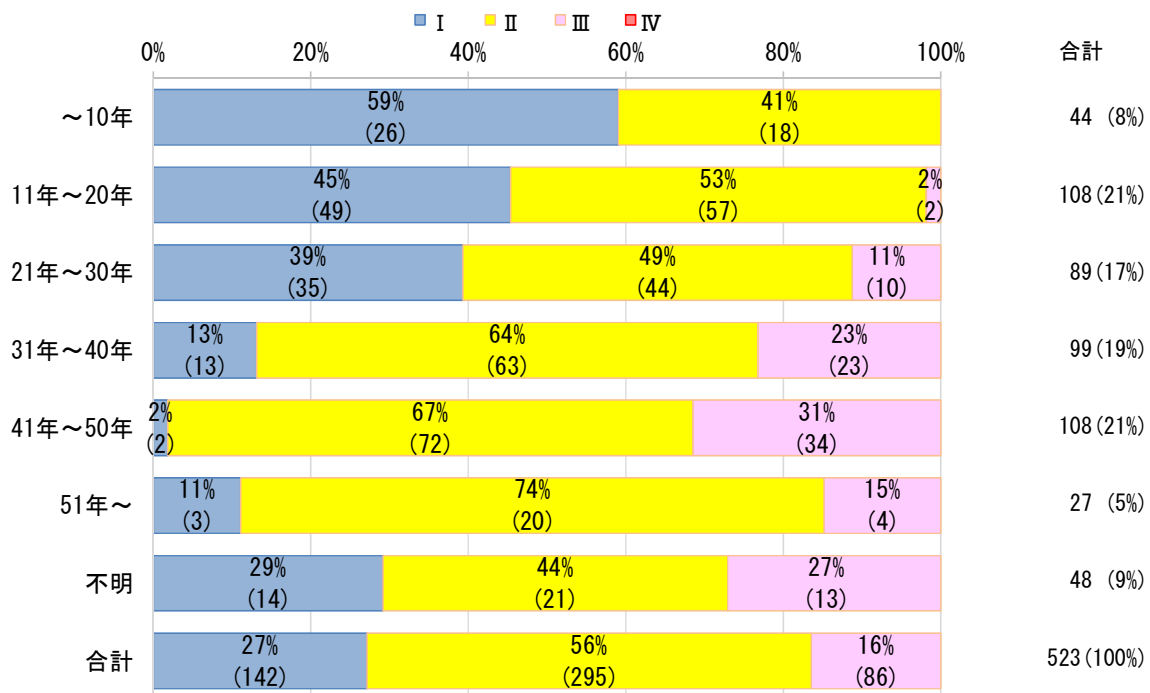


図3-25 直近5年間（2016～2020年度）の判定区分と建設後経過年数

(5) 直近5年間(2016~2020年度)の点検結果(管理者別)

① 橋梁

橋梁の直近5年間(2016~2020年度)の点検における2020年度末時点での判定区分の割合は、全道路管理者で、I 42%、II 48%、III 9%、IV 0.04%です。

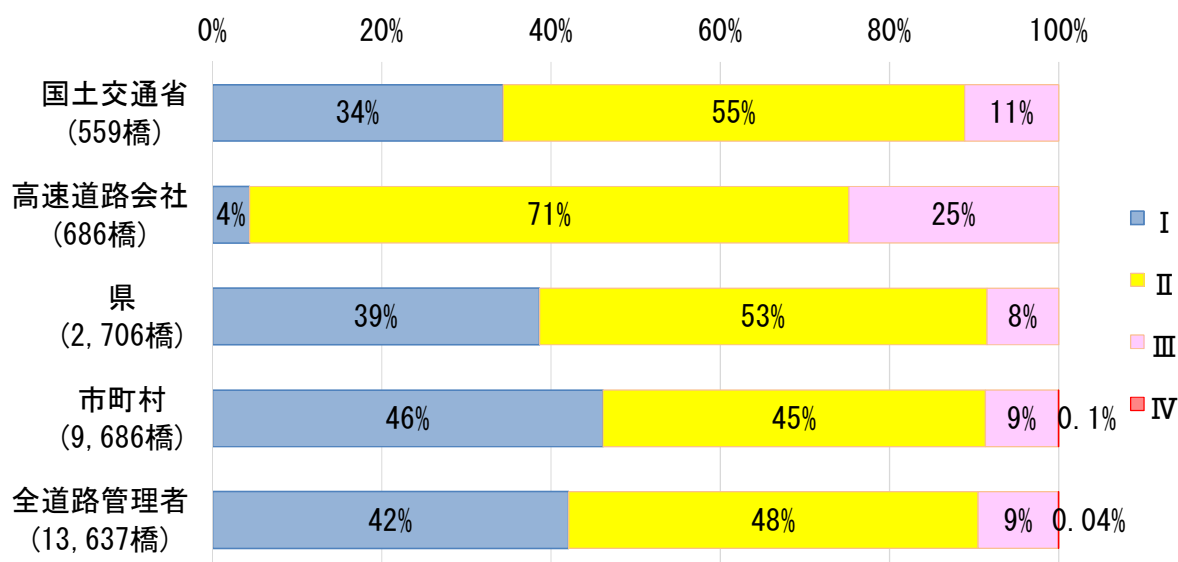


図3-26 直近5年間(2016~2020年度)の判定区分の割合(橋梁)

※ ()内は、直近5年間(2016~2020年度)に点検を実施した施設数の合計。

※四捨五入の関係で合計値が100%にならない場合がある。

表3-9 直近5年間(2016~2020年度)の判定区分の割合(橋梁)

管理者	点検実施数	判定区分			
		上段：実数、下段：割合			
		I	II	III	IV
国土交通省	559	192	305	62	0
		34%	55%	11%	0%
高速道路会社	686	30	486	170	0
		4%	71%	25%	0%
県	2,706	1,046	1,431	229	0
		39%	53%	8%	0%
市町村	9,686	4,471	4,378	832	5
		46%	45%	9%	0.1%
合計	13,637	5,739	6,600	1,293	5
		42%	48%	9%	0.04%

2021.3末時点

②トンネル

トンネルの直近5年間（2016～2020年度）の点検における2020年度末時点での判定区分の割合は、全道路管理者で、Ⅰ 1%、Ⅱ 62%、Ⅲ 37%、Ⅳ 0%です。

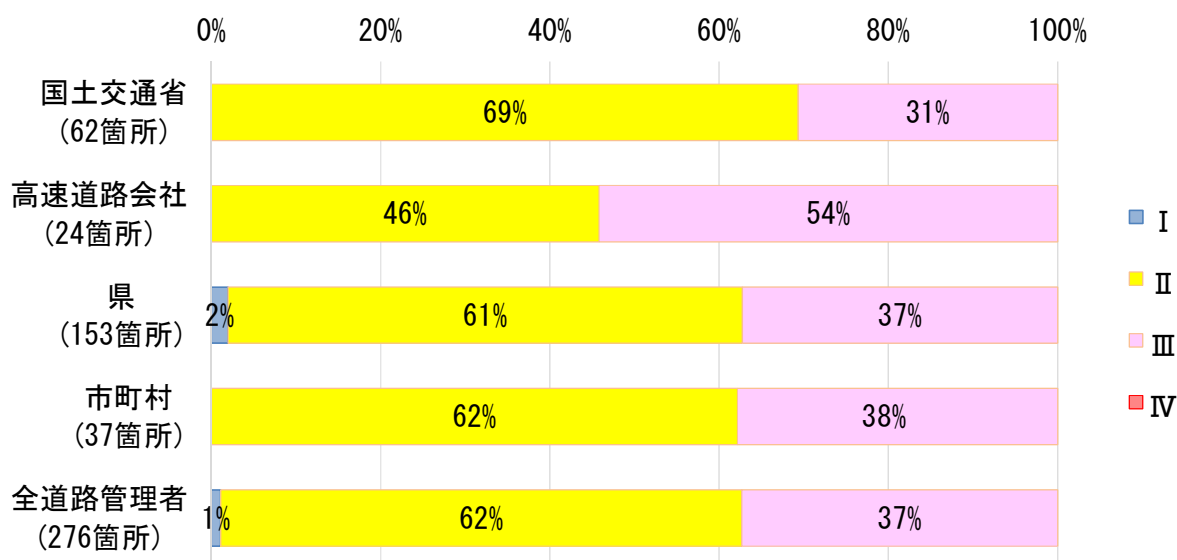


図3-27 直近5年間（2016～2020年度）の判定区分の割合（トンネル）

※（）内は、直近5年間（2016～2020年度）に点検を実施した施設数の合計。
※四捨五入の関係で合計値が100%にならない場合がある。

表3-10 直近5年間（2016～2020年度）の判定区分の割合（トンネル）

管理者	点検実施数	判定区分			
		上段：実数、下段：割合			
		Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ
国土交通省	62	0	43	19	0
		0%	69%	31%	0%
高速道路会社	24	0	11	13	0
		0%	46%	54%	0%
県	153	3	93	57	0
		2%	61%	37%	0%
市町村	37	0	23	14	0
		0%	62%	38%	0%
合計	276	3	170	103	0
		1%	62%	37%	0%

2021.3 末時点

③道路附属物等

道路附属物等の直近5年間（2016～2020年度）の点検における2020年度末時点での判定区分の割合は、全道路管理者で、Ⅰ 27%、Ⅱ 56%、Ⅲ 16%、Ⅳ 0%です。

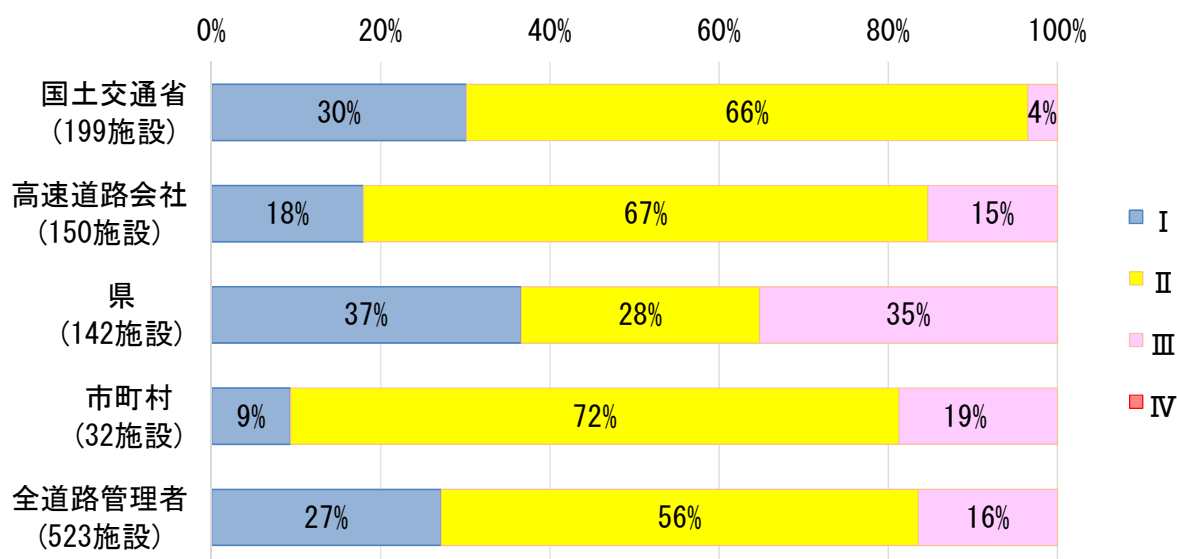


図3-28 直近5年間（2016～2020年度）の判定区分の割合（道路附属物等）

※（）内は、直近5年間（2016～2020年度）に点検を実施した施設数の合計。
※四捨五入の関係で合計値が100%にならない場合がある。

表3-11 直近5年間（2016～2020年度）の判定区分の割合（道路附属物等）

管理者	点検実施数	判定区分			
		Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ
国土交通省	199	60	132	7	0
		30%	66%	4%	0%
高速道路会社	150	27	100	23	0
		18%	67%	15%	0%
県	142	52	40	50	0
		37%	28%	35%	0%
市町村	32	3	23	6	0
		9%	72%	19%	0%
合計	523	142	295	86	0
		27%	56%	16%	0%

2021.3 末時点

4 判定区分Ⅲ、Ⅳの施設の修繕等措置の実施状況

(1) 1巡目点検施設における修繕等措置の実施状況

各施設の修繕等措置については、定期点検の判定区分に応じて対策等を行います。

○判定区分Ⅳ

「構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態」と診断された施設は、損傷発見後、緊急に措置を講ずることとしています。

○判定区分Ⅲ

「構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態」と診断された施設は、次回点検まで（5年以内）に措置を講ずることとしています。

1) 判定区分Ⅲ・Ⅳの修繕等措置の実施状況（2020年度末時点）

1巡目点検で判定区分Ⅲ、Ⅳと診断された施設の措置着手率（2020年度末時点）は、橋梁 62%、トンネル 72%、道路附属物等 60%となっています。

表 4-1 判定区分Ⅲ、Ⅳの修繕等措置の実施状況（全道路管理者）

	措置が必要な 施設数 A	措置に着手済 の施設数 B (B/A)	措置に着工済 の施設数 C (C/A)	措置完了済 の施設数 D (D/A)
橋梁	1,352	837 (62%)	469 (35%)	415 (31%)
トンネル	99	71 (72%)	42 (42%)	31 (31%)
道路附属物等	55	33 (60%)	16 (29%)	16 (29%)

2021.3 末時点

判定区分Ⅲ、Ⅳの修繕等措置
(2014~2018)

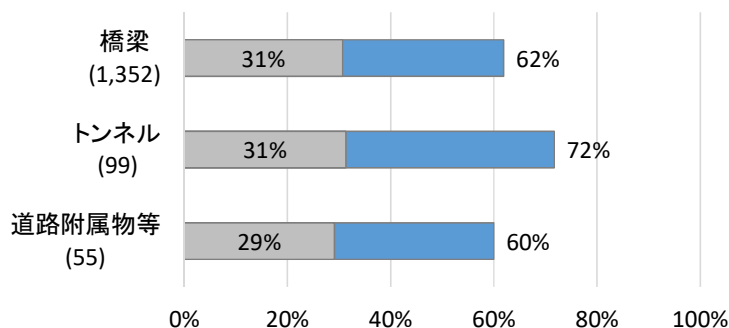


図 4-1 判定区分Ⅲ、Ⅳの修繕等措置（2014年度～2018年度）

2021.3 末時点

措置着手率 : 措置（設計を含む）に着手した割合 (B/A)

措置完了率 : 措置が完了した割合 (D/A)

①橋梁

1 巡目点検(2014~2018年度)の点検で判定区分Ⅲ又はⅣと診断された橋梁で、2020年度末までに修繕等の措置に着手した割合は、国土交通省 90%、高速道路会社 66%、地方公共団体 59%です。

措置の完了率は、国土交通省 73%、高速道路会社 17%、地方公共団体 30%です。

表 4-2 橋梁の判定区分Ⅲ・Ⅳの修繕等措置の実施状況

	措置が必要な施設数 A※1	措置に着手済の施設数 B (B/A)	措置に着工済の施設数 C (C/A)	措置完了済の施設数 D※2 (D/A)	点検実施年度	措置着手率(B/A)		措置完了率(D/A)	
						0%	100%	0%	100%
国土交通省	79	71 (90%)	63 (80%)	58 (73%)	2014	100%	100%		
					2015	89%	100%		
					2016	67%	100%		
					2017	63%	88%		
					2018	40%	60%		
高速道路会社	150	99 (66%)	29 (19%)	25 (17%)	2014	19%	100%		
					2015	13%	100%		
					2016	40%	72%		
					2017	4%	78%		
					2018	13%	19%		
地方公共団体計	1,123	667 (59%)	377 (34%)	332 (30%)	2014	27%	61%		
					2015	52%	82%		
					2016	27%	58%		
					2017	20%	47%		
					2018	26%	54%		
県	229	191 (83%)	83 (36%)	60 (26%)	2014	26%	69%		
					2015	36%	100%		
					2016	36%	93%		
					2017	3%	69%		
					2018	14%	91%		
市町村	894	476 (53%)	294 (33%)	272 (30%)	2014	28%	53%		
					2015	56%	76%		
					2016	25%	52%		
					2017	23%	43%		
					2018	28%	47%		
合計	1,352	837 (62%)	469 (35%)	415 (31%)		31%	62%		

2021.3 末時点

措置着手率 : 措置(設計を含む)に着手した割合(B/A)

措置完了率 : 措置が完了した割合(D/A)

※修繕等措置には、補修や補強などの施設の機能や耐久性等を維持又は回復するための「対策」のほか、「撤去」、定期的あるいは常時の「監視」、緊急に措置を講じることができない場合などの対応としての「通行規制・通行止」があるが、実施状況の集計からは「監視」は除く。

※1 : 1 巡目点検における判定区分Ⅲ、Ⅳの施設のうち、点検対象外となった施設を除く施設数。

※2 : 2 巡目点検で再度Ⅲ、Ⅳと診断された施設でも、1 巡目点検に対する措置が完了した施設は含む。

②トンネル

1 巡目(2014~2018 年度)の点検で判定区分Ⅲ又はⅣと診断されたトンネルの修繕等の措置に着手した割合は、2020 年度末時点で国土交通省 71%、高速道路会社 77%、地方公共団体 71%です。

措置の完了率は、国土交通省 71%、高速道路会社 23%、地方公共団体 23%です。

表 4-3 トンネルの判定区分Ⅲ・Ⅳの修繕等措置の実施状況

	措置が必要な施設数 A※1	措置に着手済の施設数 B (B/A)	措置に着工済の施設数 C (C/A)	措置完了済の施設数 D※2 (D/A)	点検実施年度	措置着手率(B/A)		措置完了率(D/A)	
						0%	100%	0%	100%
国土交通省	17	12 (71%)	12 (71%)	12 (71%)	2014	100%	100%	100%	100%
					2015	—	—	—	—
					2016	100%	100%	100%	100%
					2017	—	—	—	—
					2018	38%	38%	38%	38%
高速道路会社	13	10 (77%)	5 (38%)	3 (23%)	2014	100%	100%	100%	100%
					2015	0%	100%	0%	100%
					2016	0%	100%	0%	100%
					2017	0%	60%	0%	60%
					2018	50%	75%	50%	75%
地方公共団体計	69	49 (71%)	25 (36%)	16 (23%)	2014	26%	70%	26%	70%
					2015	36%	73%	36%	73%
					2016	29%	64%	29%	64%
					2017	8%	77%	8%	77%
					2018	0%	75%	0%	75%
県	48	35 (73%)	14 (29%)	8 (17%)	2014	14%	64%	14%	64%
					2015	30%	70%	30%	70%
					2016	20%	70%	20%	70%
					2017	8%	83%	8%	83%
					2018	0%	100%	0%	100%
市町村	21	14 (67%)	11 (52%)	8 (38%)	2014	38%	77%	38%	77%
					2015	100%	100%	100%	100%
					2016	50%	50%	50%	50%
					2017	0%	0%	0%	0%
					2018	0%	50%	0%	50%
合計	99	71 (72%)	42 (42%)	31 (31%)		31%	72%	31%	72%

2021.3 末時点

措置着手率 : 措置(設計を含む)に着手した割合(B/A)

措置完了率 : 措置が完了した割合(D/A)

※修繕等措置には、補修や補強などの施設の機能や耐久性等を維持又は回復するための「対策」のほか、「撤去」、定期的あるいは常時の「監視」、緊急に措置を講じることができない場合などの対応としての「通行規制・通行止」があるが、実施状況の集計からは「監視」は除く。

※1 : 1 巡目点検における判定区分Ⅲ、Ⅳの施設のうち、点検対象外となった施設を除く施設数。

※2 : 2 巡目点検で再度Ⅲ、Ⅳと診断された施設でも、1 巡目点検に対する措置が完了した施設は含む。

③道路附属物等

1 巡目（2014～2018 年度）の点検で判定区分Ⅲ又はⅣと診断された道路附属物等の修繕等の措置に着手した割合は、2020 年度末時点で国土交通省 83%、高速道路会社 48%、地方公共団体 65%です。

措置の完了率は、国土交通省 17%、高速道路会社 48%、地方公共団体 15%です。

表 4-4 道路附属物等の判定区分Ⅲ・Ⅳの修繕等措置の実施状況

	措置が必要な施設数 A※1	措置に着手済の施設数 B (B/A)	措置に着工済の施設数 C (C/A)	措置完了済の施設数 D※2 (D/A)	点検実施年度	措置着手率(B/A)		措置完了率(D/A)	
						0%	100%	0%	100%
国土交通省	6	5 (83%)	1 (17%)	1 (17%)	2014	—	—	—	—
					2015	—	—	—	—
					2016	0%	75%	—	—
					2017	50%	100%	—	—
					2018	—	—	—	—
高速道路会社	23	11 (48%)	11 (48%)	11 (48%)	2014	—	100%	100%	100%
					2015	—	100%	100%	100%
					2016	—	100%	100%	100%
					2017	0%	—	—	—
					2018	0%	—	—	—
地方公共団体計	26	17 (65%)	4 (15%)	4 (15%)	2014	0%	92%	—	—
					2015	—	—	—	—
					2016	57%	71%	—	—
					2017	0%	14%	—	—
					2018	—	—	—	—
県	18	11 (61%)	0 (0%)	0 (0%)	2014	0%	92%	—	—
					2015	—	—	—	—
					2016	0%	—	—	—
					2017	0%	—	—	—
					2018	—	—	—	—
市町村	8	6 (75%)	4 (50%)	4 (50%)	2014	—	—	—	—
					2015	—	—	—	—
					2016	67%	83%	—	—
					2017	0%	50%	—	—
					2018	—	—	—	—
合計	55	33 (60%)	16 (29%)	16 (29%)		29%	60%		

措置着手率 : 措置（設計を含む）に着手した割合（B/A）

2021.3 末時点

措置完了率 : 措置が完了した割合（D/A）

※修繕等措置には、補修や補強などの施設の機能や耐久性等を維持又は回復するための「対策」のほか、「撤去」、定期的あるいは常時の「監視」、緊急に措置を講じることができない場合などの対応としての「通行規制・通行止」があるが、実施状況の集計からは「監視」は除く。

※1：1 巡目点検における判定区分Ⅲ、Ⅳの施設のうち、点検対象外となった施設を除く施設数。

※2：2 巡目点検で再度Ⅲ、Ⅳと診断された施設でも、1 巡目点検に対する措置が完了した施設は含む。

(2) 直近5年間の点検施設における修繕等措置の実施状況

①橋梁

直近5年間(2016~2020年度)の点検で早期に措置を講ずるべき状態(判定区分Ⅲ)又は緊急に措置を講ずるべき状態(判定区分Ⅳ)と診断された橋梁の修繕等の措置に着手した割合は、2020年度末時点で国土交通省63%、高速道路会社54%、地方公共団体49%です。

措置の完了率は、国土交通省39%、高速道路会社9%、地方公共団体16%です。

表4-5 橋梁の判定区分Ⅲ・Ⅳの修繕等措置の実施状況

	措置が必要な施設数 A※1	措置に着手済の施設数 B (B/A)	措置に着工済の施設数 C (C/A)	措置完了済の施設数 D (D/A)	点検実施年度	措置着手率(B/A)		措置完了率(D/A)	
						0%	100%	0%	100%
国土交通省	62	39 (63%)	29 (47%)	24 (39%)	2016	67%	100%	67%	100%
					2017	63%	88%	63%	88%
					2018	40%	60%	40%	60%
					2019	0%	11%	0%	11%
					2020	0%	30%	0%	30%
高速道路会社	170	92 (54%)	20 (12%)	16 (9%)	2016	36%	68%	36%	68%
					2017	4%	78%	4%	78%
					2018	16%	22%	16%	22%
					2019	2%	64%	2%	64%
					2020	0%	49%	0%	49%
地方公共団体計	1,066	523 (49%)	205 (19%)	167 (16%)	2016	28%	65%	28%	65%
					2017	19%	46%	19%	46%
					2018	25%	53%	25%	53%
					2019	5%	44%	5%	44%
					2020	0%	35%	0%	35%
県	229	153 (67%)	45 (20%)	27 (12%)	2016	37%	94%	37%	94%
					2017	3%	69%	3%	69%
					2018	14%	91%	14%	91%
					2019	5%	61%	5%	61%
					2020	0%	38%	0%	38%
市町村	837	370 (44%)	160 (19%)	140 (17%)	2016	26%	57%	26%	57%
					2017	21%	43%	21%	43%
					2018	27%	46%	27%	46%
					2019	5%	36%	5%	36%
					2020	0%	34%	0%	34%
合計	1,298	654 (50%)	254 (20%)	207 (16%)		16%	50%	16%	50%

2021.3末時点

措置着手率 : 措置(設計を含む)に着手した割合(B/A)

措置完了率 : 措置が完了した割合(D/A)

※修繕等措置には、補修や補強などの施設の機能や耐久性等を維持又は回復するための「対策」のほか、「撤去」、定期的あるいは常時の「監視」、緊急に措置を講じることができない場合などの対応としての「通行規制・通行止」があるが、実施状況の集計からは「監視」は除く。

※1: 直近5年間(2016~2020年度)の点検における判定区分Ⅲ、Ⅳの施設数のうち、点検対象外等となった施設を除く施設数。

②トンネル

直近5年間(2016~2020年度)の点検で早期に措置を講ずるべき状態(判定区分Ⅲ)又は緊急に措置を講ずるべき状態(判定区分Ⅳ)と診断されたトンネルの修繕等の措置に着手した割合は、2020年度末時点で国土交通省22%、高速道路会社69%、地方公共団体55%です。

措置の完了率は、国土交通省22%、高速道路会社15%、地方公共団体7%です。

表4-6 トンネルの判定区分Ⅲ・Ⅳの修繕等措置の実施状況

	措置が必要な施設数 A※1	措置に着手済の施設数 B (B/A)	措置に着工済の施設数 C (C/A)	措置完了済の施設数 D (D/A)	点検実施年度	措置着手率(B/A)		措置完了率(D/A)	
						0%	100%	0%	100%
国土交通省	18	4 (22%)	4 (22%)	4 (22%)	2016	0%	100%	0%	100%
					2017	0%	0%	0%	0%
					2018	38%	38%	0%	0%
					2019	0%	0%	0%	0%
					2020	0%	0%	0%	0%
高速道路会社	13	9 (69%)	4 (31%)	2 (15%)	2016	0%	100%	0%	0%
					2017	0%	60%	0%	0%
					2018	50%	75%	0%	0%
					2019	0%	0%	0%	0%
					2020	0%	100%	0%	0%
地方公共団体計	71	39 (55%)	14 (20%)	5 (7%)	2016	29%	64%	0%	0%
					2017	8%	77%	0%	0%
					2018	0%	75%	0%	0%
					2019	0%	43%	0%	0%
					2020	0%	42%	0%	0%
県	57	31 (54%)	9 (16%)	3 (5%)	2016	20%	70%	0%	0%
					2017	8%	83%	0%	0%
					2018	0%	100%	0%	0%
					2019	0%	43%	0%	0%
					2020	0%	32%	0%	0%
市町村	14	8 (57%)	5 (36%)	2 (14%)	2016	50%	50%	0%	0%
					2017	0%	0%	0%	0%
					2018	0%	50%	0%	0%
					2019	0%	0%	0%	0%
					2020	0%	71%	0%	0%
合計	102	52 (51%)	22 (22%)	11 (11%)		11%	51%	0%	0%

2021.3末時点

措置着手率 : 措置(設計を含む)に着手した割合(B/A)

措置完了率 : 措置が完了した割合(D/A)

※修繕等措置には、補修や補強などの施設の機能や耐久性等を維持又は回復するための「対策」のほか、「撤去」、定期的あるいは常時の「監視」、緊急に措置を講じることができない場合などの対応としての「通行規制・通行止」があるが、実施状況の集計からは「監視」は除く。

※1: 直近5年間(2016~2020年度)の点検における判定区分Ⅲ、Ⅳの施設数のうち、点検対象外等となった施設を除く施設数。

③道路附属物等

直近5年間(2016~2020年度)の点検で早期に措置を講ずるべき状態(判定区分Ⅲ)又は緊急に措置を講ずるべき状態(判定区分Ⅳ)と診断された道路附属物等の修繕等の措置に着手した割合は、2020年度末時点で国土交通省71%、高速道路会社39%、地方公共団体38%です。

措置の完了率は、国土交通省14%、高速道路会社39%、地方公共団体0%です。

表4-7 道路附属物等の判定区分Ⅲ・Ⅳの修繕等措置の実施状況

	措置が必要な施設数 A※1	措置に着手済の施設数 B (B/A)	措置に着工済の施設数 C (C/A)	措置完了済の施設数 D (D/A)	点検実施年度	措置着手率(B/A) 措置完了率(D/A)	
						0% 20% 40% 60% 80% 100%	
国土交通省	7	5 (71%)	1 (14%)	1 (14%)	2016	—	—
					2017	50%	100%
					2018	—	—
					2019	0%	100%
					2020	0%	—
高速道路会社	23	9 (39%)	9 (39%)	9 (39%)	2016	100%	100%
					2017	0%	—
					2018	0%	—
					2019	0%	—
					2020	67%	67%
地方公共団体計	56	21 (38%)	0 (0%)	0 (0%)	2016	0%	33%
					2017	0%	14%
					2018	—	—
					2019	0%	42%
					2020	0%	—
県	50	18 (36%)	0 (0%)	0 (0%)	2016	0%	—
					2017	0%	—
					2018	—	—
					2019	0%	41%
					2020	0%	—
市町村	6	3 (50%)	0 (0%)	0 (0%)	2016	0%	50%
					2017	0%	50%
					2018	—	—
					2019	0%	100%
					2020	0%	—
合計	86	35 (41%)	10 (12%)	10 (12%)		12%	41%

2021.3 末時点

措置着手率 : 措置(設計を含む)に着手した割合(B/A)

措置完了率 : 措置が完了した割合(D/A)

※修繕等措置には、補修や補強などの施設の機能や耐久性等を維持又は回復するための「対策」のほか、「撤去」、定期的あるいは常時の「監視」、緊急に措置を講じることができない場合などの対応としての「通行規制・通行止」があるが、実施状況の集計からは「監視」は除く。

※1: 直近5年間(2016~2020年度)の点検における判定区分Ⅲ、Ⅳの施設数のうち、点検対象外等となった施設を除く施設数。

(3) 判定区分Ⅳの施設の措置状況

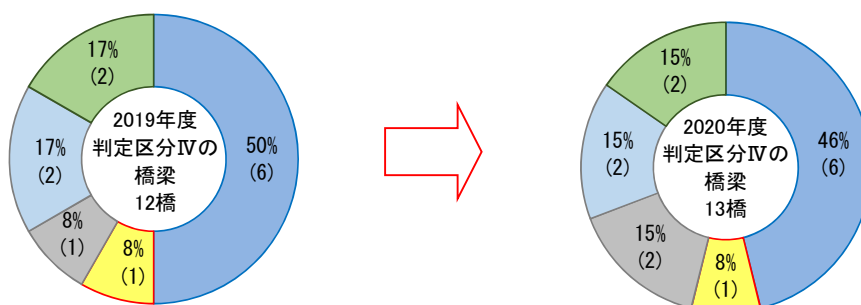
2020年度末時点で判定区分Ⅳと診断された施設は、橋梁13橋、トンネル2箇所あり、措置済みの施設数は、橋梁6橋、トンネル2箇所となっています。道路附属物等は、2020年度末時点で判定区分Ⅳと診断された施設はありませんでした。

老朽化した道路インフラの適正な維持管理を行っていくうえでも、ライフサイクルコストや地域の状況を踏まえて、必要に応じて施設の集約化・撤去などにより合理化を図っていく必要があります。

※Ⅳ判定の施設リストは巻末資料(5)を参照

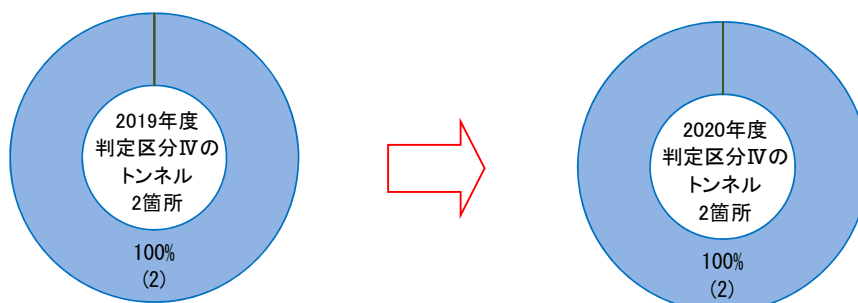
○判定区分Ⅳの橋梁の措置状況(予定含む)

■ 修繕・架替 ■ 機能転換 ■ 対応未定 ■ 撤去・廃止中(予定含む) ■ 撤去・廃止済等



○判定区分Ⅳのトンネルの措置状況(予定含む)

■ 修繕 ■ 対応未定 ■ 廃止中(予定含む) ■ 撤去・廃止済等



(4) 修繕等措置の取り組み事例

①判定区分Ⅱの修繕事例（橋梁）

施設名：^{まつまえさわはし}松前沢橋
管理者：軽米町
路線名：町道円子大沢線
位置：岩手県九戸郡軽米町
建設年：1971年（昭和46年）
主な損傷：頂版鉄筋露出



写真4-1 松前沢橋



写真4-2 頂版鉄筋露出



写真4-3 断面補修工

②判定区分Ⅲの修繕事例（橋梁）

施設名：^{ましば せんきょう}真柴こ線橋
管理者：国土交通省
岩手河川国道事務所
路線名：国道4号
位置：岩手県一関市
建設年：1978年（昭和53年）
主な損傷：床版ひび割れ、うき



写真4-4 真柴こ線橋

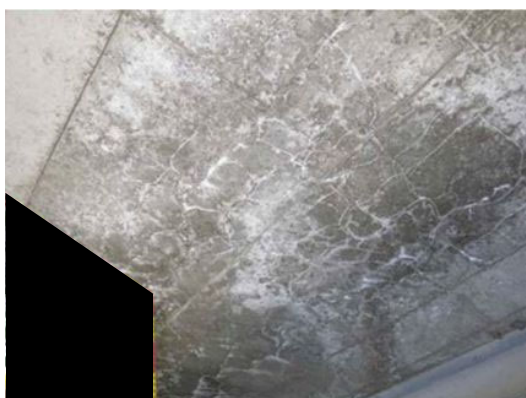


写真4-5 床版ひび割れ



写真4-6 床版補強（炭素繊維シート）

施設名：たきながわばし くだり 滝名川橋（下）
 管理者：国土交通省
 岩手河川国道事務所
 路線名：国道4号
 位置：岩手県紫波郡紫波町
 建設年：1986年（昭和61年）
 主な損傷：主桁腐食、支承腐食



写真4-7 滝名川橋（下）



写真4-8 支承腐食



写真4-9 支承取替工

施設名：はこまいばしそくどうきょう 波子舞橋側道橋
 管理者：国土交通省
 三陸国道事務所
 路線名：国道45号
 位置：岩手県下閉伊郡岩泉町
 建設年：1986年（昭和61年）
 主な損傷：主桁腐食・変形・欠損



写真4-10 波子舞橋側道橋



写真4-11 主桁腐食



写真4-12 塗替塗装工

③判定区分Ⅳの措置事例（橋梁）

施設名	とめたきはし 止滝橋
管理者	久慈市
路線名	市道沼袋線
位置	岩手県久慈市
建設年	1969年（昭和44年）
主な損傷	床版（剥離、鉄筋露出、 ひびわれ、うき） 下部構造（剥離、鉄筋露出、 ひびわれ）



写真4-13 止滝橋



写真4-14 橋台縦壁の鉄筋露出、剥離



写真4-15 通行止め実施状況

④判定区分Ⅲの修繕事例（トンネル）

施設名	あかがね 赤金トンネル
管理者	岩手県
路線名	国道397号
位置	岩手県奥州市
建設年	1989年（平成元年）
主な損傷	漏水、覆工コンクリートのうき、 剥落



写真4-16 赤金トンネル



写真4-17 漏水、剥落、
覆工コンクリートのうき



写真4-18 剥落対策工

かみそでかわ
施設分類：上外川トンネル
管理者：葛巻町
路線名：2級町道 荒谷上外川線
位置：岩手県岩手郡葛巻町
建設年：1979年（昭和54年）
主な損傷：側壁ひび割れ、漏水



写真4-19 上外川トンネル



写真4-20 側壁のひびわれ、漏水



写真4-21 漏水対策工

⑤判定区分Ⅲの修繕事例（シェッド）

まつるべ
施設名：祭時スノーシェルター
管理者：岩手県
路線名：国道342号
位置：岩手県一関市
建設年：1990年（平成2年）
主な損傷：支承部の機能障害



写真4-22 祭時スノーシェルター



写真4-23 支承部の機能障害



写真4-24
沓座コンクリート補修工

⑥判定区分Ⅲの修繕事例（横断歩道橋）

施設名：宮古歩道橋
 管理者：国土交通省
 三陸国道事務所
 路線名：国道45号
 位置：岩手県宮古市
 建設年：1974年（昭和49年）
 主な損傷：鋼部材の腐食、
 橋台・根巻きコンクリートの
 ひびわれ



写真4-25 宮古歩道橋



写真4-26 鋼部材の腐食



写真4-27 塗替塗装工

(5) 橋梁の損傷傾向

1) 地勢

岩手県は、本州の中でも冬期の気候が特に過酷で、国内有数の寒冷地として知られています。

概ね北上山地を境に、西側の内陸部では積雪寒冷地、東側の三陸沿岸部は寒冷地となっています。更に三陸沿岸部はリアス地形なりに造られた道路線形となっています。このため、岩手県全域にわたって冬季は厳しい交通環境となり、安全で円滑な交通を確保するため、凍結抑制剤が散布されています。



凍害危険度マップより
※コンクリートの凍害危険度算出と水セメント比限界値の提案

図4-2 岩手県の地理的特徴

【凍結抑制剤による損傷事例】



写真4-28 主桁端部の腐食

【凍害による損傷事例】



写真4-29 橋脚部コンクリートの剥離

2) 長寿命化に向けて

橋梁の損傷の多くは支承や橋桁端部に集中しており、伸縮装置からの凍結抑制剤の塩分を含んだ漏水が原因と考えられます。また、床版においても、路面水の浸透が劣化を早める原因と考えられます。このため、伸縮装置や橋面の止水・防水・排水対策等を適切に行い、長寿命化を図ることが重要となっています。

3) 凍結抑制剤の影響

凍結抑制剤の散布量の影響について分析した結果、散布量が少ない橋梁に比べ、散布量が多い橋梁の健全度が低い傾向です。部材別では、主に主桁に影響が見受けられます。また、凍害（凍結融解の複合作用によるスケーリング※）と思われる損傷が、下部工において多く見受けられます。

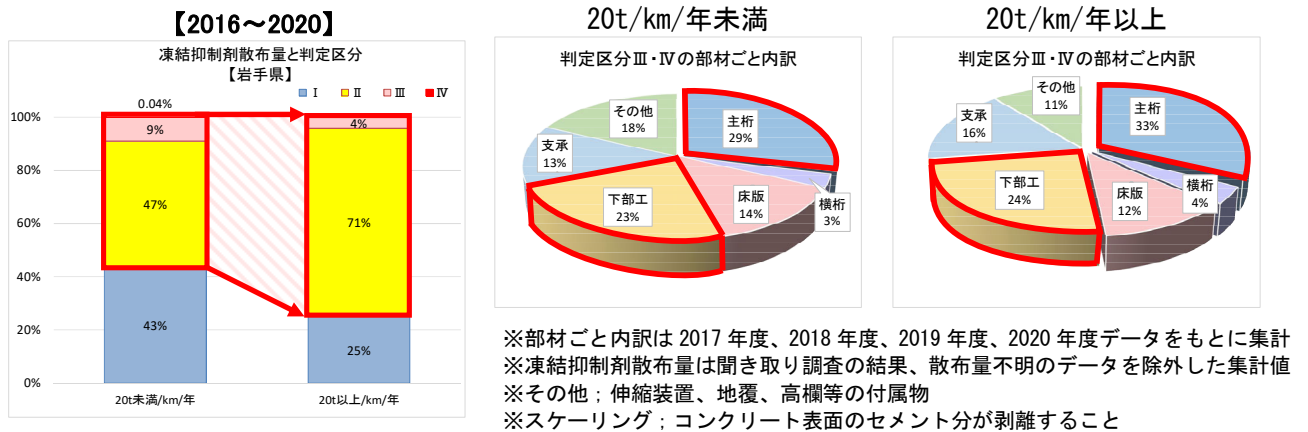


図 4 - 3 凍結抑制剤散布量別の橋梁判定区分及び判定区分Ⅲ・Ⅳの部材ごと内訳

4) 塩害の影響

飛来塩分の影響について分析した結果、飛来塩分の影響と判定区分の間に明らかな関係性は見られませんでした。

部材別では、塩害地域の方が下部工に影響が見受けられます。

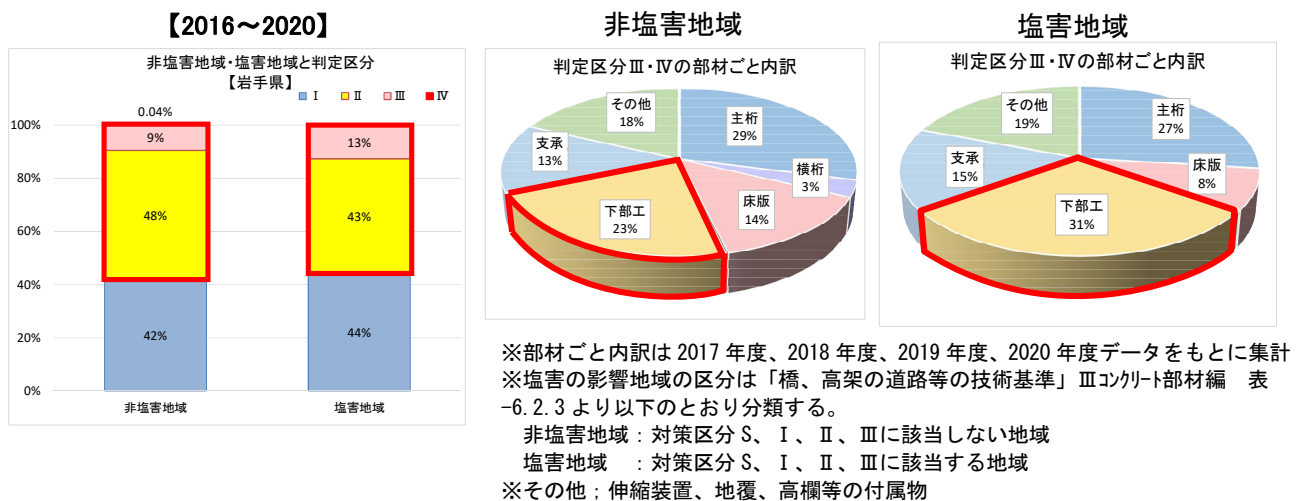


図 4 - 4 非塩害地域・塩害地域別の橋梁判定区分及び判定区分Ⅲ・Ⅳの部材ごと内訳

(6) 個別施設計画の策定状況

各道路管理者は、橋梁・トンネル・道路附属物等の定期点検の結果に基づき長寿命化修繕計画（個別施設計画）※を策定しています。

長寿命化修繕計画（個別施設計画）に基づき、メンテナンスサイクルを予防保全型へ転換することにより施設の長寿命化を図るものです。

また、長寿命化修繕計画（個別施設計画）に基づき、計画的に対策を行うことにより、ライフサイクルコストの縮減や維持管理費の平準化を目指します。

さらに、計画的な定期点検を行い、新たに措置が必要な施設についても確実に対策を実施していくため、長寿命化修繕計画（個別施設計画）はその都度更新します。

2020年度末時点における県内の市町村の長寿命化修繕計画（個別施設計画）の策定状況は、橋梁 100%、トンネル 59%、道路附属物等 64%となっています。

※維持管理・更新等にかかるトータルコストの縮減・平準化を図る上で点検・診断等の結果を踏まえた個別施設毎の具体的な対応方針を定めた計画

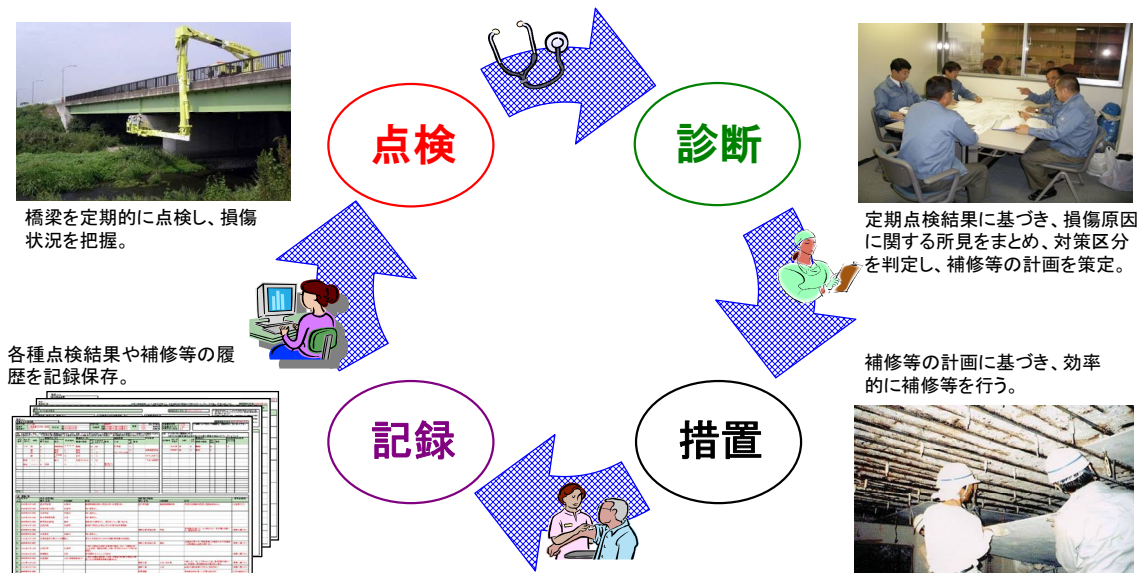
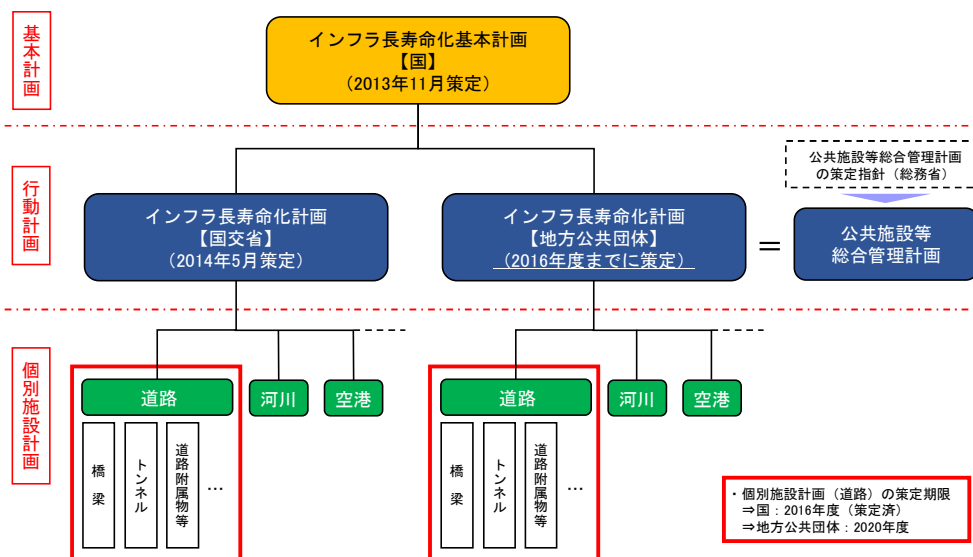


図 4 - 5 橋梁保全のマネジメント図

○ インフラ長寿命化計画の体系



○ 個別施設計画の策定状況（2020年度末時点）

表 4 - 8 個別施設計画の策定状況

〈橋梁〉				〈トンネル〉				〈道路附属物等〉			
管理者	策定率	管理団体数	計画策定団体数	管理者	策定率	管理団体数	計画策定団体数	管理者	策定率	管理団体数	計画策定団体数
国土交通省	100%	1	1	国土交通省	100%	1	1	国土交通省	100%	1	1
高速道路会社	100%	1	1	高速道路会社	100%	1	1	高速道路会社	100%	1	1
県	100%	1	1	県	100%	1	1	県	100%	1	1
市町村	100%	33	33	市町村	59%	17	10	市町村	64%	14	9

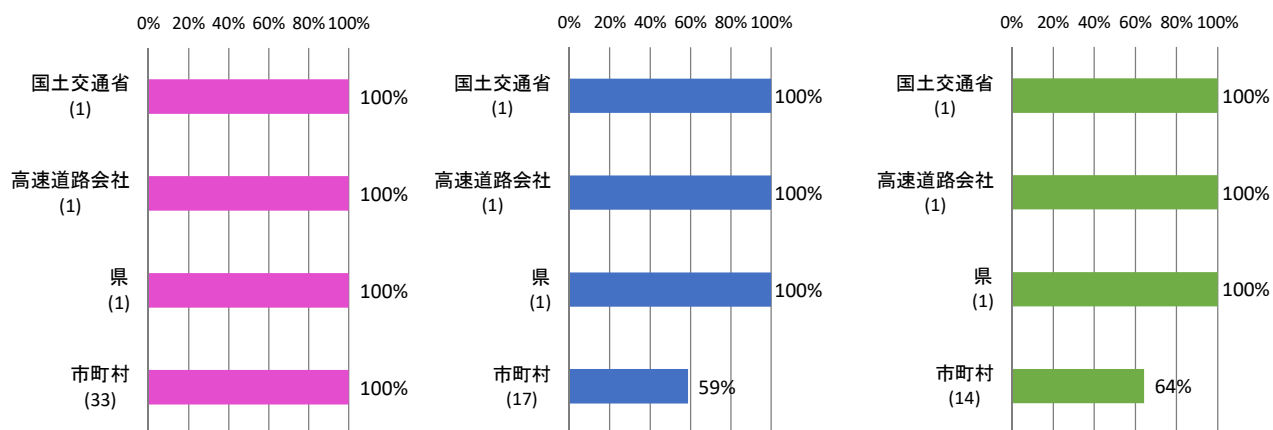


図 4 - 6 個別施設計画の策定率

※()は団体数

※2021年9月末時点の集計値

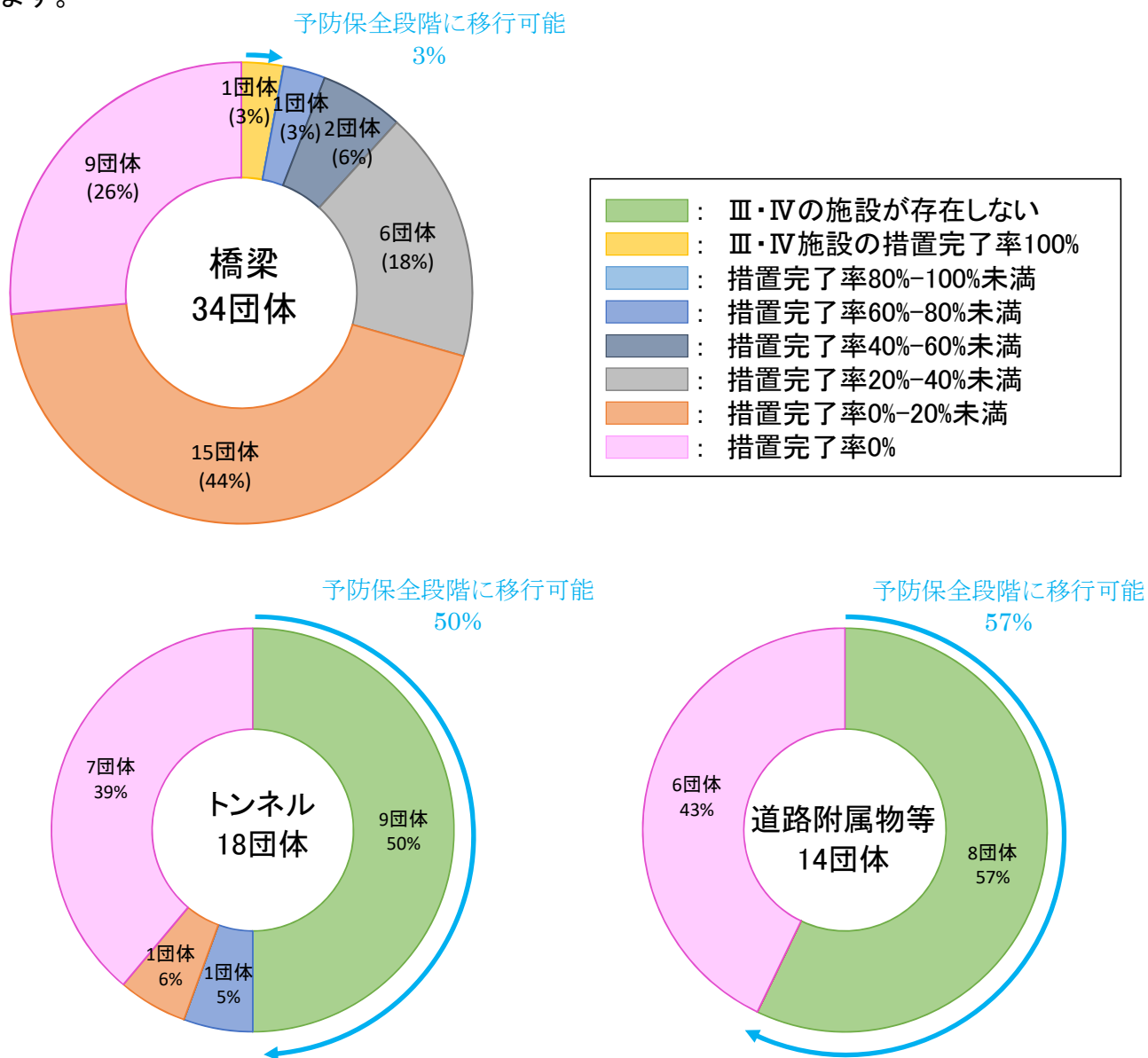
※割合は個別施設計画策定対象の施設を管理する団体数により算出

※道路附属物等は横断歩道橋、門型標識等、シェッド、大型カルバートであり、いずれかの施設の個別施設計画が策定されていれば策定済みとしている

5 予防保全への移行状況

1) 地方公共団体の予防保全への移行状況

橋梁の修繕等の措置が予防保全段階に移行可能と考えられる地方公共団体（判定区分Ⅲ・Ⅳの施設が存在しない、または修繕等の措置が完了している団体）は、2020年度末時点で3%に留まっており、措置完了率が20%未満の団体が半数以上を占めています。



※団体数は、2020年度末時点の点検対象施設（管理施設のうち、供用後5年以内などを除いた施設）を管理する都道府県、市町村の合計。

※措置完了率は、2020年度末時点で判定区分Ⅲ又はⅣと診断された施設の修繕等の措置が完了した割合。

※2021年3月末時点の集計値

6 道路メンテナンス会議の取り組み

岩手県道路メンテナンス会議は、インフラの老朽化対策が社会的な課題となり、橋梁・トンネル等の定期的な点検がスタートした2014年度に、技術力の向上、インフラの長寿命化の推進、さらには道路インフラの維持管理についての情報共有や課題解決への連携と道路の管理を効果的に行っていくことが急務であるとして、県内の道路管理者の連携を図るための組織として設置されました。

特に市町村では、道路構造物の維持管理についての技術的ノウハウや土木技術系職員が不足しているなど課題がある中で、道路インフラを適正に維持管理していくことが重要であるため、岩手県道路メンテナンス会議では、市町村の技術的支援に重点をおいた活動を展開しています。



写真6-1

点検支援技術現場講習会（内陸）



写真6-2

溝橋点検講習会（内陸）



写真6-3

県メンテナンス支援団による
現地調査（久慈橋）



写真6-4

県メンテナンス支援団による
措置方法等の助言（久慈橋）



写真6-5

パネル展示状況（道の駅）



写真6-6

パネル展示状況（道の駅）

○これまでの取り組み

表 6-1 取り組み経緯

年度	月	会議開催	研修・講習会	広報活動	
2014 (H26)	4~6	5/20 第1回道路メンテナンス会議（設立）		6/24~7/4 道の駅石神の丘パネル展示	
	7~9	9/5 第2回メンテナンス会議	8/27 橋梁点検研修会（浅岸橋） 参加者59名 9/26 両磐地区橋梁点検現場研修会 （大久保橋・谷起島橋）参加者29名	7/14~24 道の駅石鳥谷パネル展示 7/28~8/7 道の駅たろうパネル展示 8/1~29 岩手県庁県民室パネル展示	
	10~12			10/25 古くなった橋や直した橋の見学会 （浅岸橋・北山こ線橋）一般参加者18名	
	1~3	1/15 第3回メンテナンス会議 3/30 こ道橋連絡会議（設立）			
2015 (H27)	4~6	6/2 第1回道路メンテナンス会議			
	7~9	8/27 第2回メンテナンス会議			
	10~12		12/15 メンテナンス研修会 （新田橋・花原市Tn）参加者55名	11/14 トンネル現場見学会 （落合Tn・新区界Tn）一般参加者17名 12/18~1/29 道の駅にしねパネル展示 12/25~1/4 道の駅幸石あねっこパネル展示	
	1~3	1/19 第3回メンテナンス会議		1/5~14 道の駅石鳥谷・たろうパネル展示 1/15~24 道の駅石神の丘・やまびこ館パネル展示 1/25~2/4 道の駅区界高原・みやこパネル展示 2/5~14 道の駅遠野風の丘・くじパネル展示	
2016 (H28)	4~6				
	7~9	7/4 第1回メンテナンス会議 8/3 こ道橋連絡会議		パネル展示 9/22 盛岡市「バスの日」まつりin大通り 9/25 トラックフェスタ2016in宮古	
	10~12		10/31 橋梁補修等現地研修会 （日金橋・新井田橋）参加者41名	11/20 中津川の橋をめぐる散策見学会 （中津川にかかる5橋）一般参加者26名	
	1~3	3/9 第2回メンテナンス会議 道路鉄道連絡会議（設立）			
2017 (H29)	4~6				
	7~9	7/28 第1回メンテナンス会議 こ道橋連絡会議	9/20 既設橋の耐震対策講習会 （幸石川橋）参加者63名		
	10~12	12/21 第2回メンテナンス会議	12/5 トンネル補修等現地研修会 （松野Tn・白井Tn）参加者28名		
	1~3	2/14 第3回メンテナンス会議 道路鉄道連絡会議			
2018 (H30)	4~6				
	7~9	8/7 メンテナンス会議		9/29 岩手県版メンテナンス年報公表	
	10~12		10/4 既設橋の耐震対策現場見学会 （幸石川橋）参加者45名 11/28 橋梁耐震補強等現地研修会 （新太田川橋）参加者40名		
	1~3	2/8 メンテナンス会議 道路鉄道連絡会議			
2019 (R1)	4~6	4/11 定期点検要領等改定説明会 6/12 事務局会議			
	7~9	8/22 第1回道路メンテナンス会議			
	10~12		11/26 橋梁補修及び耐震補強工事 現場講習・見学会 場所：前沢南こ線橋（奥州市） 参加者19名 12/13 溝橋点検講習会 場所：砂込BOX（滝沢市） 参加者12名	10/7 岩手県版メンテナンス概要公表 10/18~ 道路インフラ老朽化対策 ポスター展示（県内道の駅14箇所）	
	1~3	2/20 第2回道路メンテナンス会議 道路鉄道連絡会議			
2020 (R2)	4~6				
	7~9	7/7 事務局会議（東北） 8/27 第1回道路メンテナンス会議			
	10~12		10/5 久慈橋現地調査 （県メンテナンス支援団） 参加者16名 10/9 橋梁補修工事現場講習会（内陸） 場所：滝名川橋（NEXCO 紫波町） 参加者24名 11/5 点検支援技術現場講習会（内陸） 場所：田瀬橋 （釜石道 花巻市東和町） 参加者19名 11/20 溝橋点検講習会（内陸） 場所：砂込BOX（滝沢市） 参加者18名 11/24 溝橋点検講習会（沿岸北部） 場所：市道 西木戸場線BOX （久慈市） 参加者6名 11/25 溝橋点検講習会（沿岸南部） 場所：法定外道路BOX （陸前高田市） 参加者6名	11/19 県版道路メンテナンス概要公表 11/24~ 道路インフラ老朽化対策ポスター展示 （県内道の駅14箇所）	
1~3	2/17 第2回道路メンテナンス会議 道路鉄道連絡会議				

7 参考資料（東北と県全体の比較）

(1) 建設年度別施設数・建設後 50 年経過した割合.....	42
(2) 道路管理者別施設数内訳.....	43
(3) 2 巡目（2019～2020 年度）道路管理者別点検結果内訳	44
(4) 2 巡目（2019～2020 年度）点検実施施設における道路管理者別判定区分の遷移状況... ..	45
(5) 2 巡目（2019～2020 年度）点検実施施設における建設年数別の遷移状況	46
(6) 直近 5 年間（2016～2020 年度）道路管理者別点検結果内訳	47
(7) 直近 5 年間（2016～2020 年度）点検実施施設における建設年数別の遷移状況	48
(8) 部材ごとの点検結果内訳（橋梁）	49
(9) 判定区分Ⅲ・Ⅳの部材ごと内訳（橋梁）	51

(1) 建設年度別施設数・建設後50年経過した割合

■橋梁

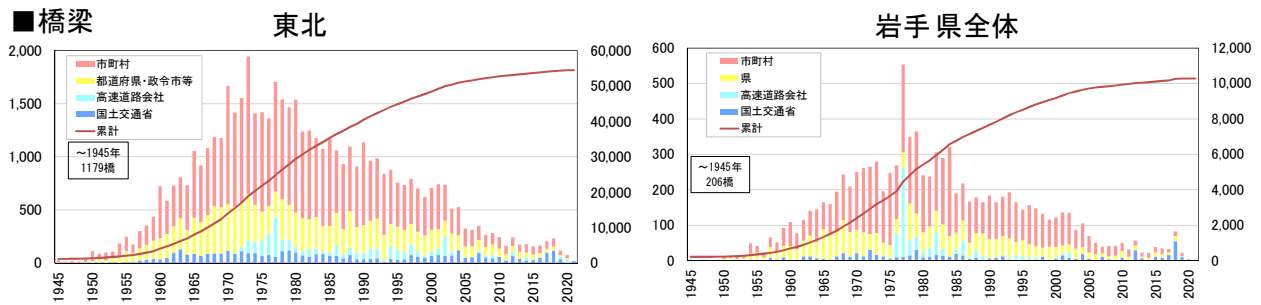


図7-1 建設年度別施設数

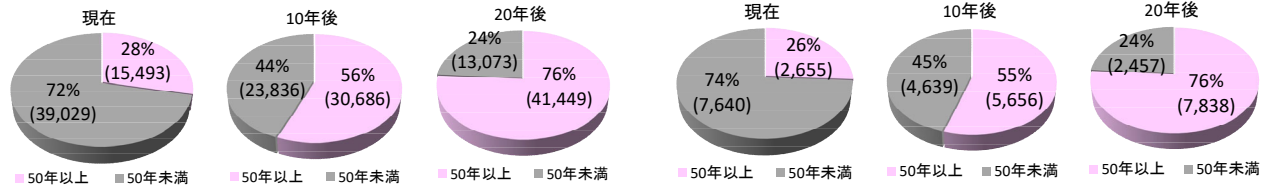


図7-2 建設後50年経過した割合

■トンネル

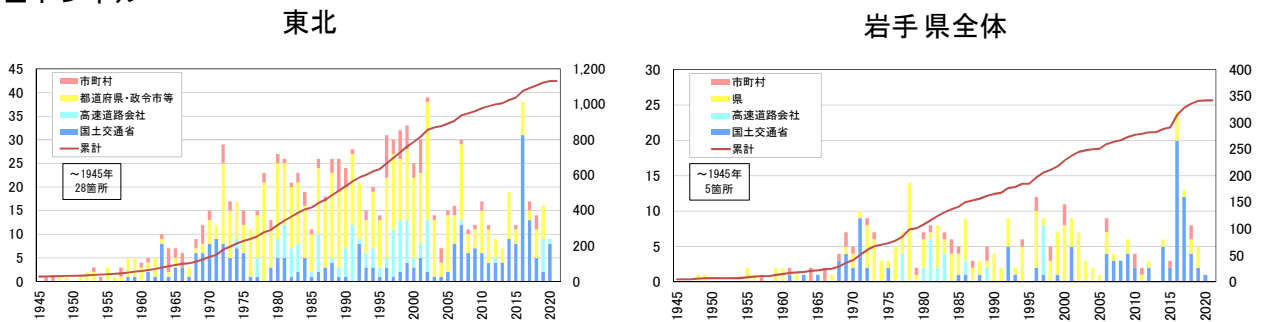


図7-3 建設年度別施設数

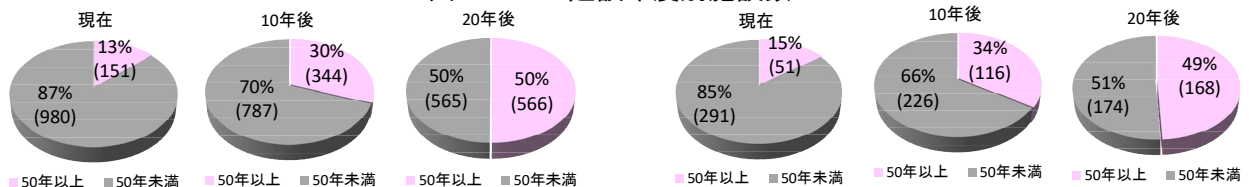


図7-4 建設後50年経過した割合

■道路附属物等

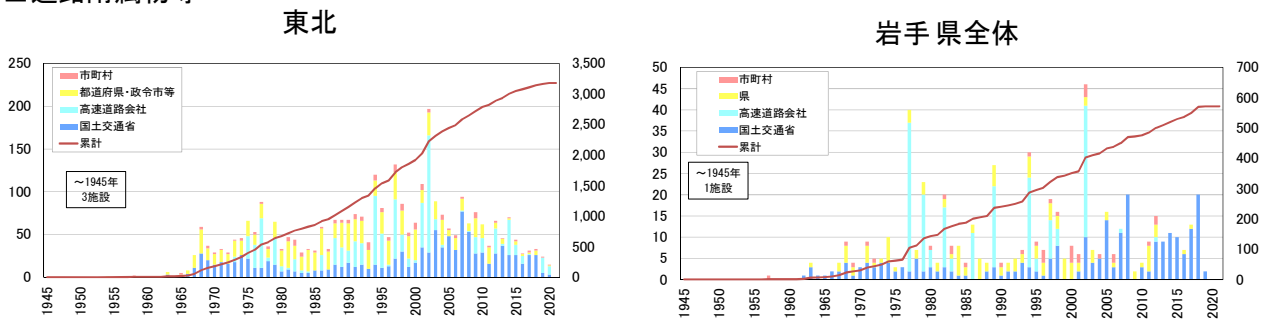


図7-5 建設年度別施設数

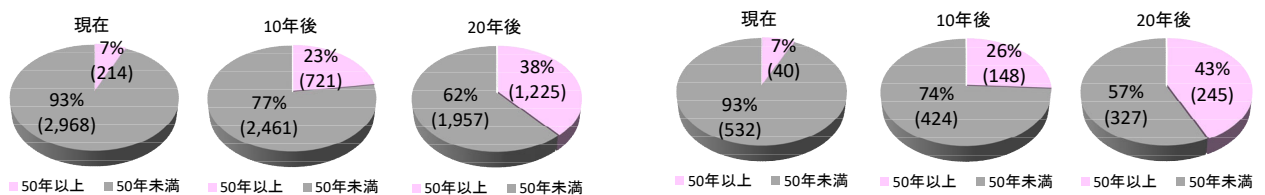


図7-6 建設後50年経過した割合

(2) 道路管理者別施設数内訳

■ 橋梁

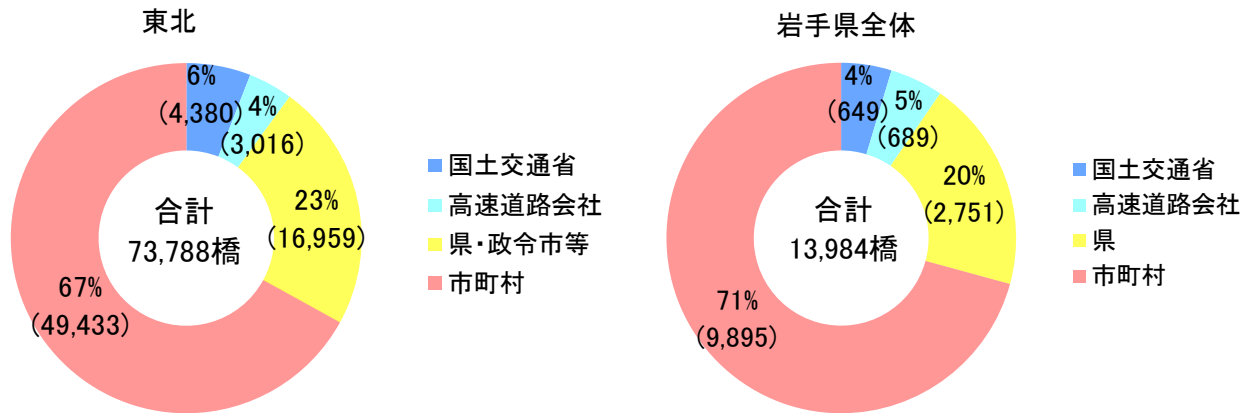


図 7-7 道路管理者別施設数内訳

■ トンネル

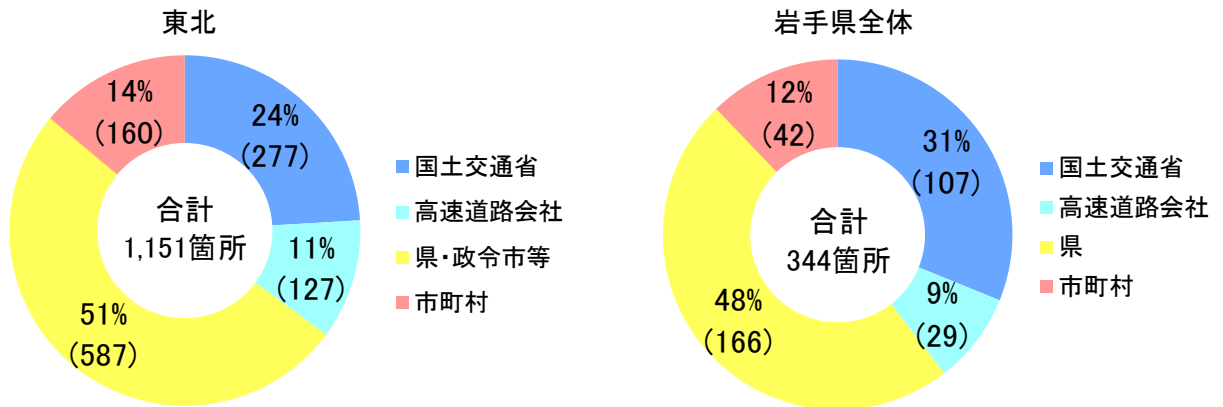


図 7-8 道路管理者別施設数内訳

■ 道路附属物等

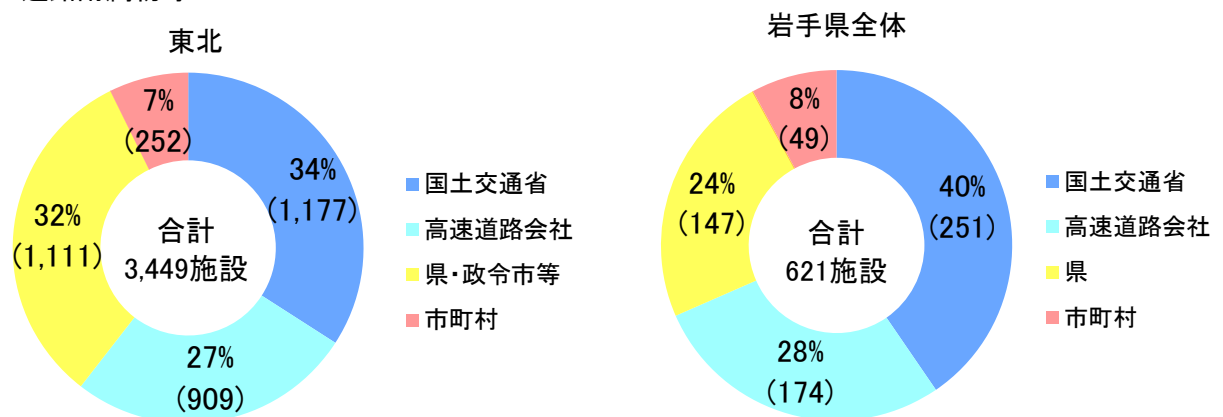


図 7-9 道路管理者別施設数内訳

(3) 2 巡目 (2019~2020 年度) 道路管理者別点検結果内訳

■ 橋梁

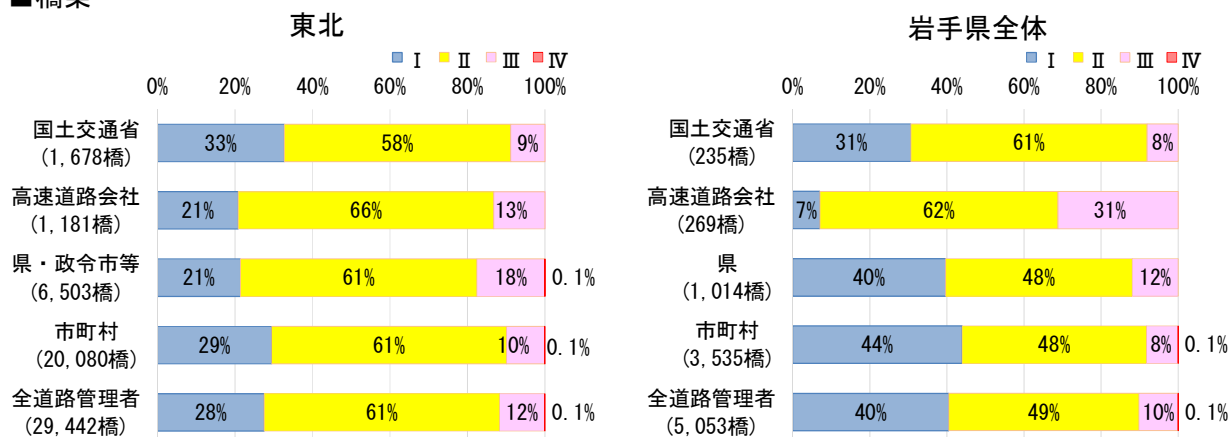


図 7 - 1 0 2 巡目 (2019~2020 年度) 道路管理者別点検結果内訳

■ トンネル

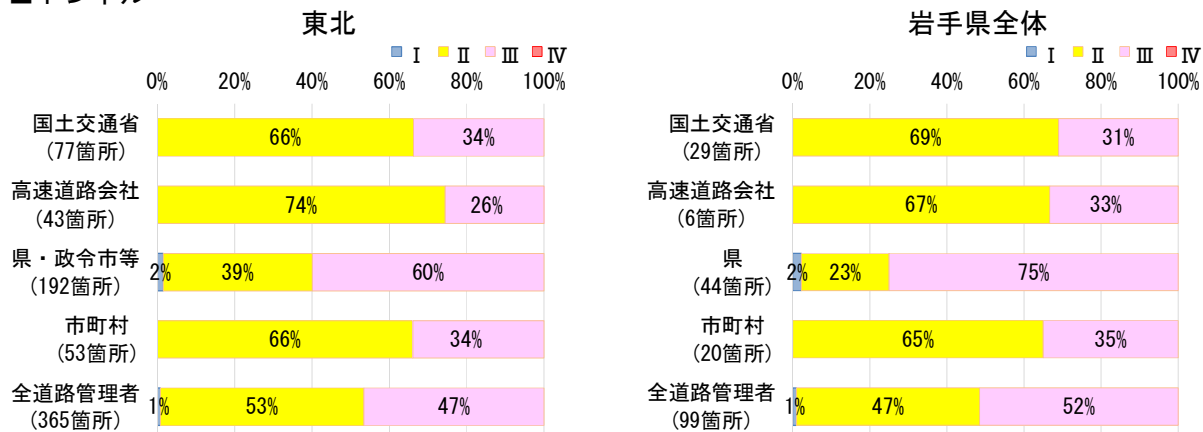


図 7 - 1 1 2 巡目 (2019~2020 年度) 道路管理者別点検結果内訳

■ 道路附属物等

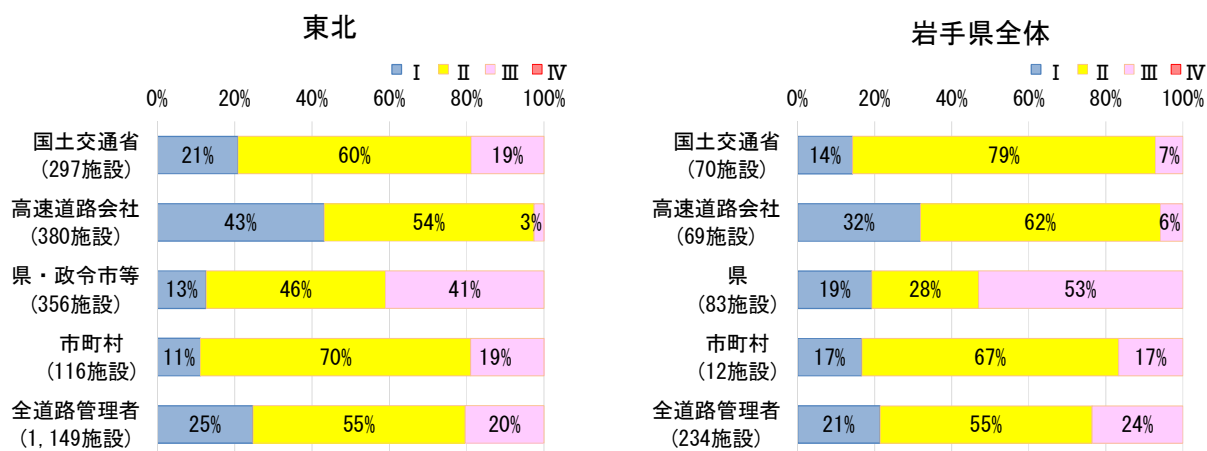


図 7 - 1 2 2 巡目 (2019~2020 年度) 道路管理者別点検結果内訳

(4) 2 巡目 (2019~2020 年度) 点検実施施設における道路管理者別判定区分の遷移状況

■ 橋梁

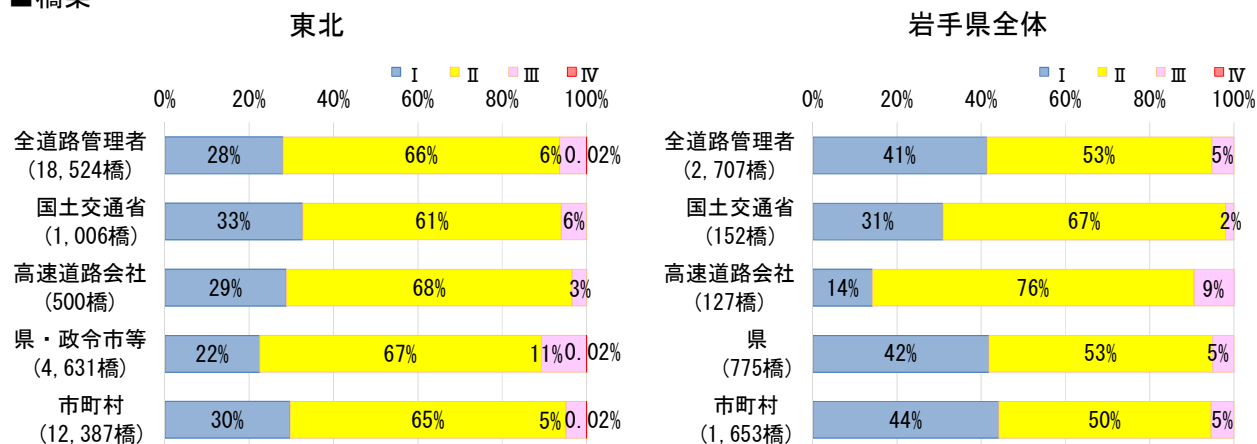


図 7-13 道路管理者別判定区分の遷移状況

■ トンネル

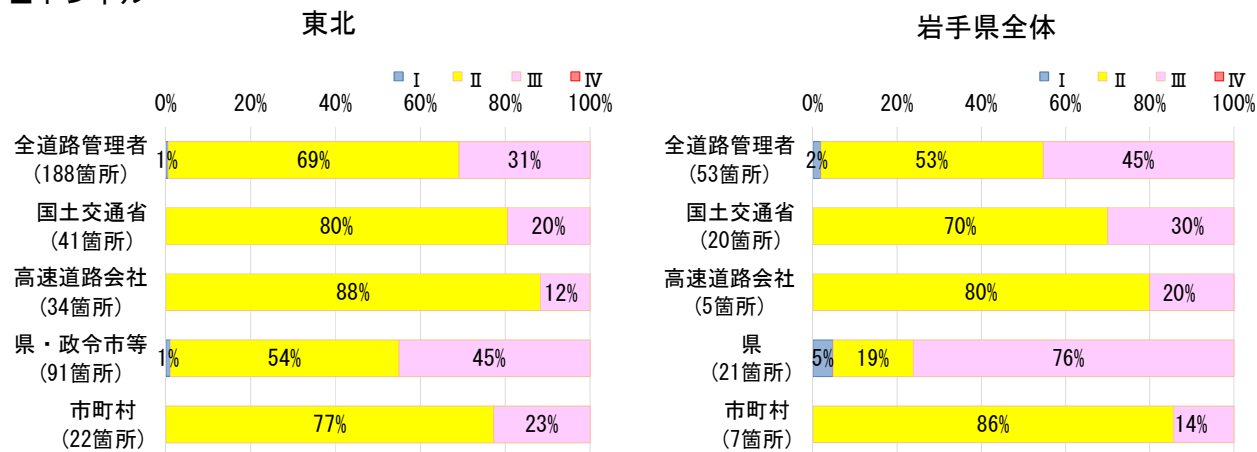


図 7-14 道路管理者別判定区分の遷移状況

■ 道路附属物等

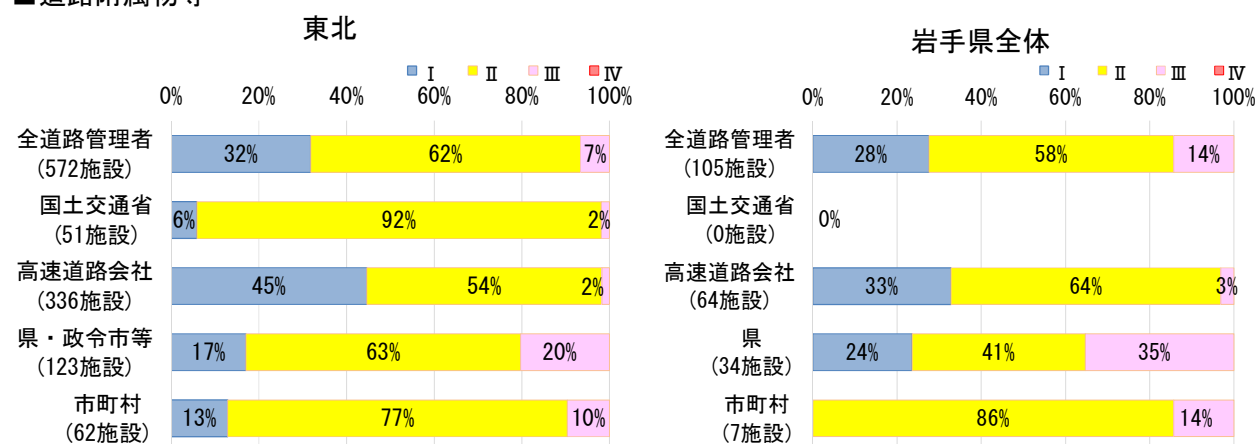


図 7-15 道路管理者別判定区分の遷移状況

(5) 2 巡目 (2019~2020 年度) 点検実施施設における建設年数別の遷移状況

■ 橋梁

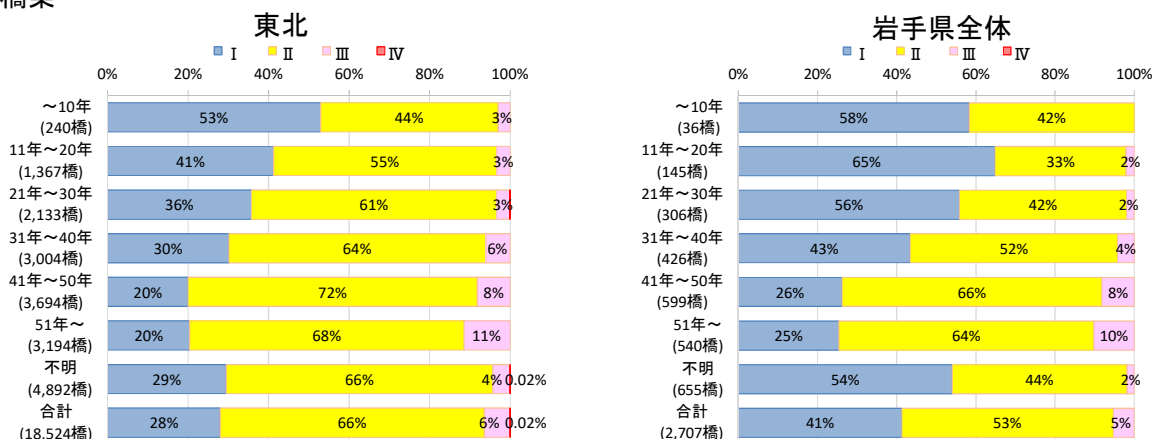


図 7-16 2 巡目 (2019~2020 年度) 点検実施施設における建設年数別の判定区分の遷移状況

■ トンネル

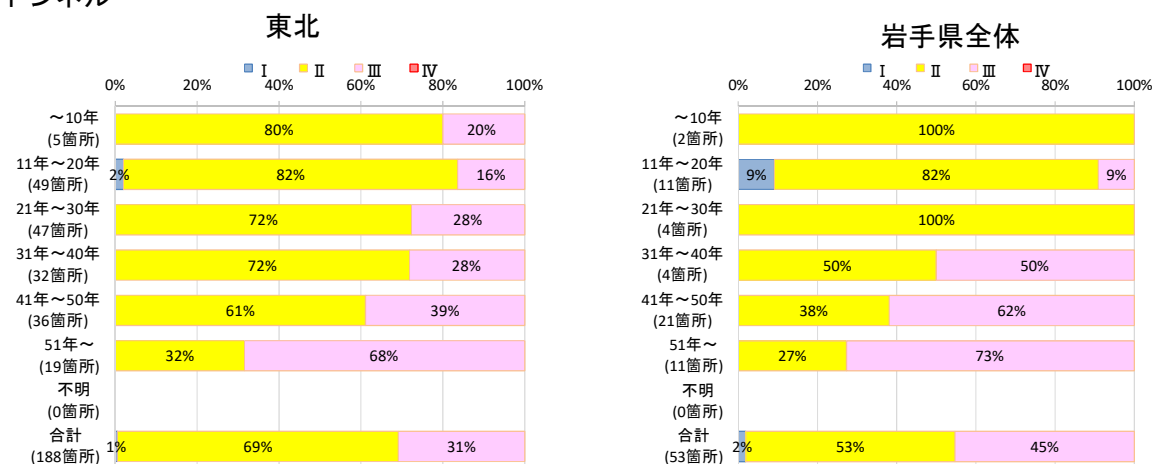


図 7-17 2 巡目 (2019~2020 年度) 点検実施施設における建設年数別の判定区分の遷移状況

■ 道路附属物等

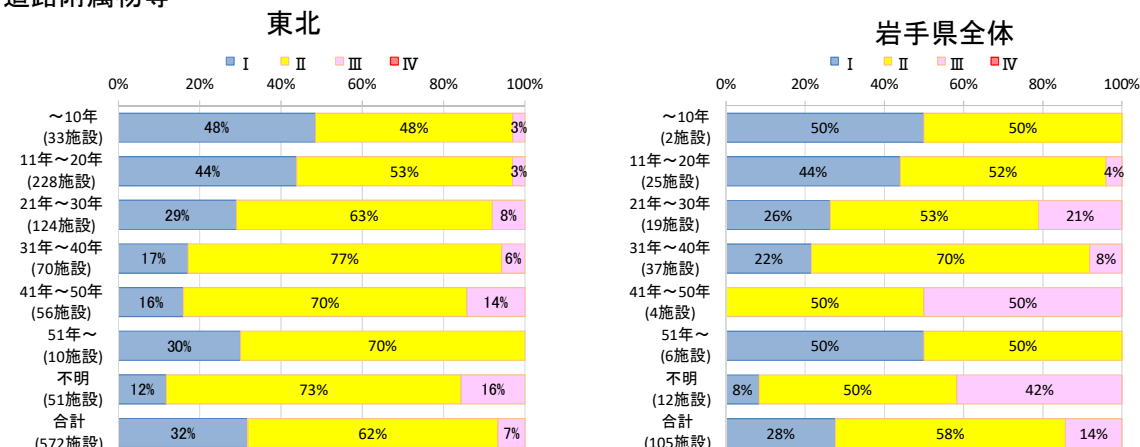


図 7-18 2 巡目 (2019~2020 年度) 点検実施施設における建設年数別の判定区分の遷移状況

(6) 直近5年間(2016~2020年度)道路管理者別点検結果内訳

■ 橋梁

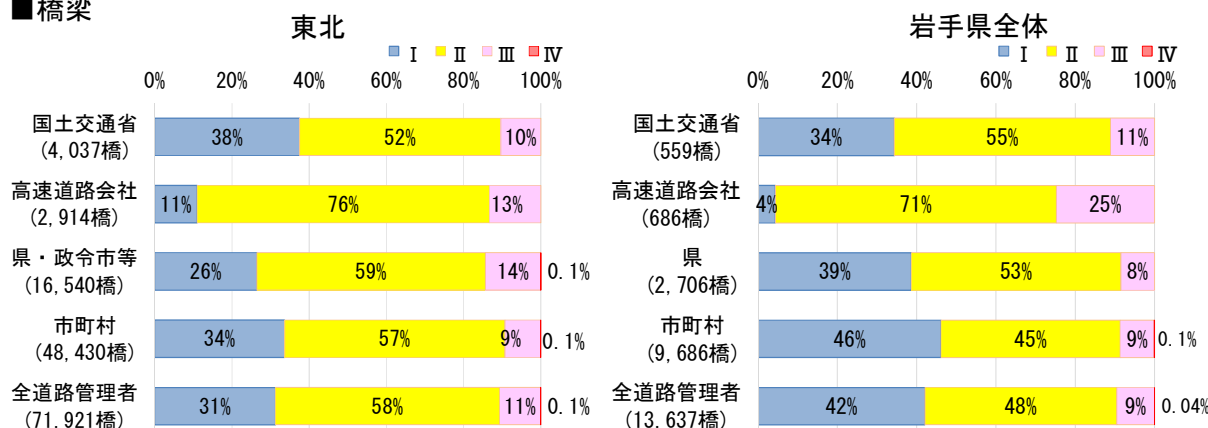


図7-19 直近5年間(2016~2020年度)道路管理者別点検結果内訳

■ トンネル

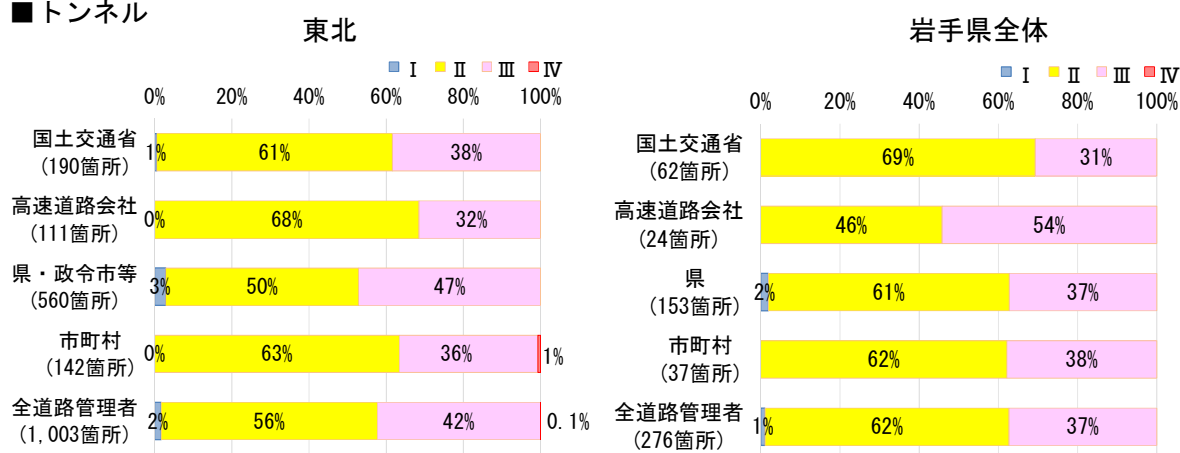


図7-20 直近5年間(2016~2020年度)道路管理者別点検結果内訳

■ 道路附属物等

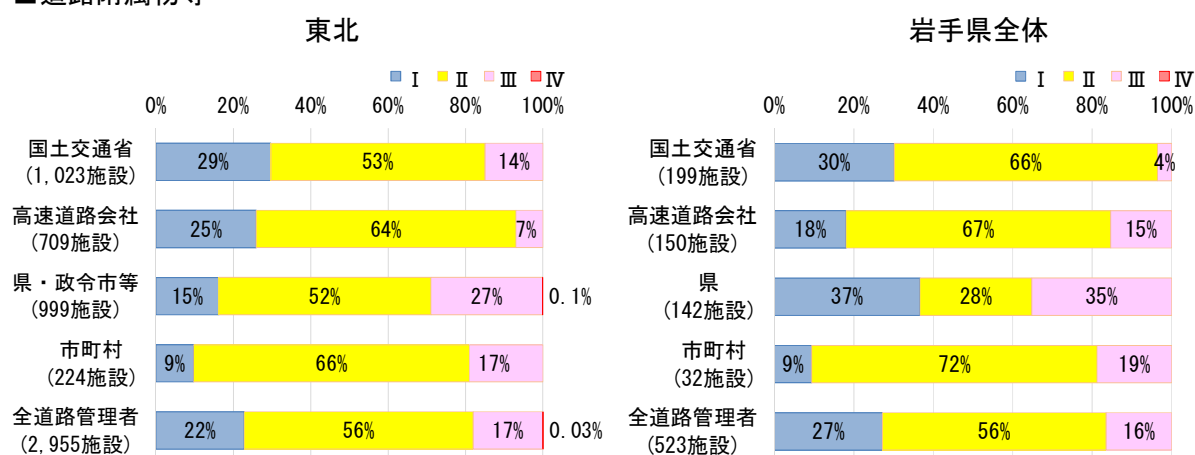


図7-21 直近5年間(2016~2020年度)道路管理者別点検結果内訳

(7) 直近5年間(2016~2020年度)点検実施施設における建設年数別の遷移状況

■ 橋梁

東北

岩手県全体

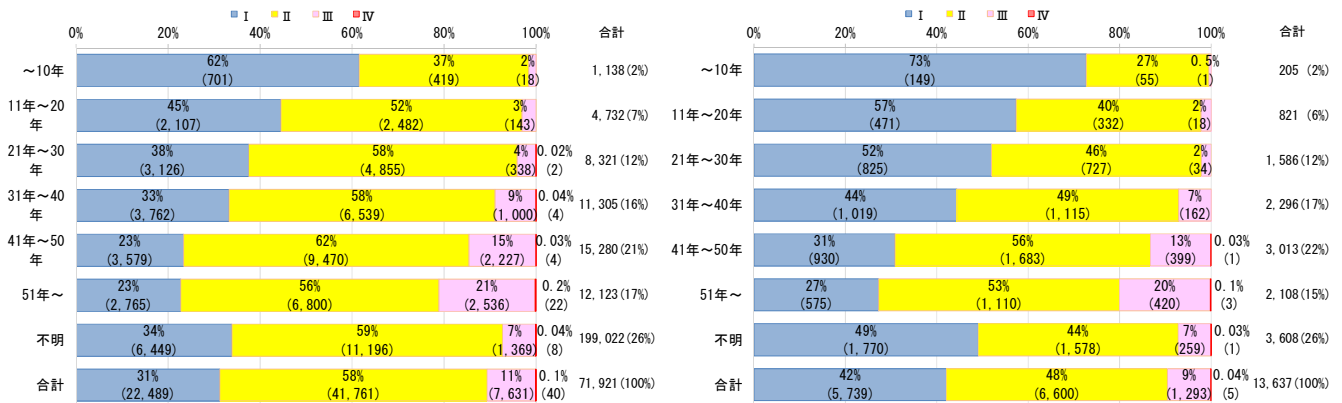


図7-22 直近5年間(2016~2020年度)点検実施施設における建設年数別の判定区分の遷移状況

■ トンネル

東北

岩手県全体

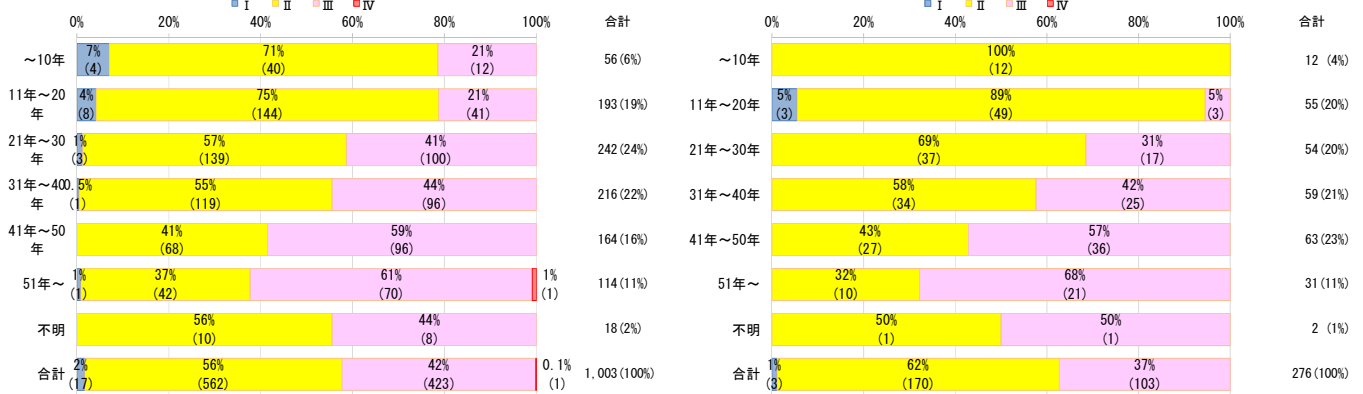


図7-23 直近5年間(2016~2020年度)点検実施施設における建設年数別の判定区分の遷移状況

■ 道路附属物等

東北

岩手県全体

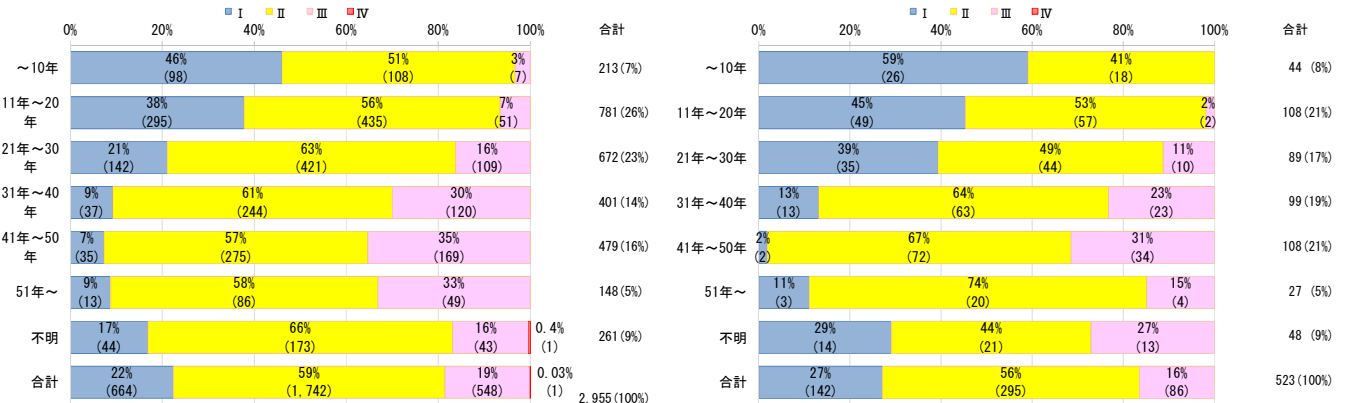


図7-24 直近5年間(2016~2020年度)点検実施施設における建設年数別の判定区分の遷移状況

(8) 部材ごとの点検結果内訳 (橋梁)

1) 凍結抑制剤による部材への影響

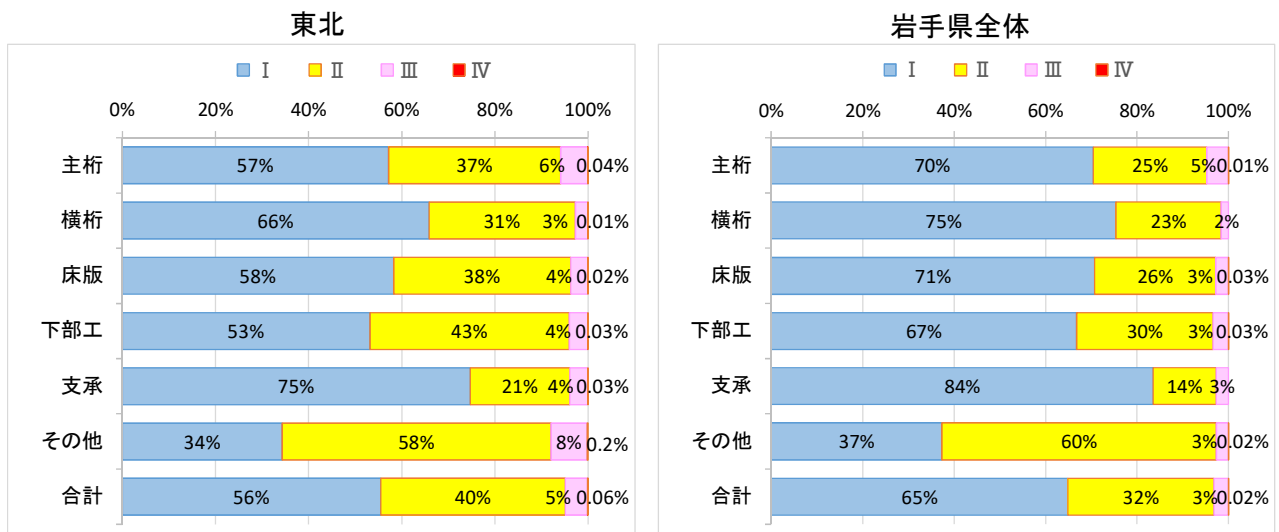


図 7-25 部材ごとの判定区分【散布量 20t/km/年未満】

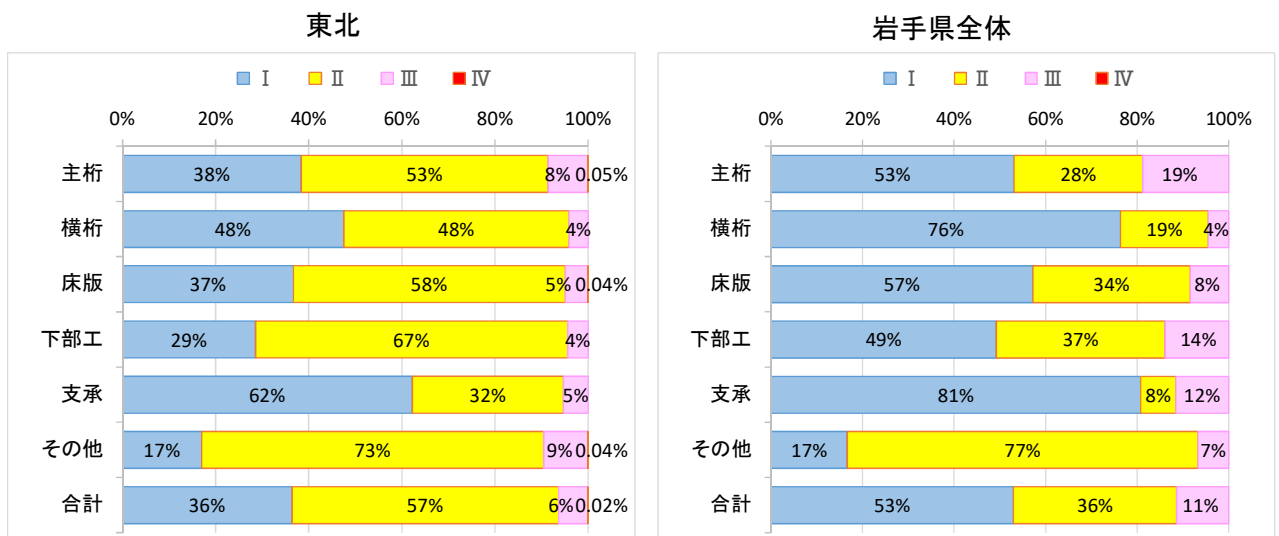


図 7-26 部材ごとの判定区分【散布量 20t/km/年以上】

※2017年度、2018年度、2019年度、2020年度データをもとに集計

※凍結抑制剤散布量は聞き取り調査の結果、散布量不明のデータを除外した集計値

※その他；伸縮装置、地覆、高欄等の付属物

2) 塩害による部材への影響

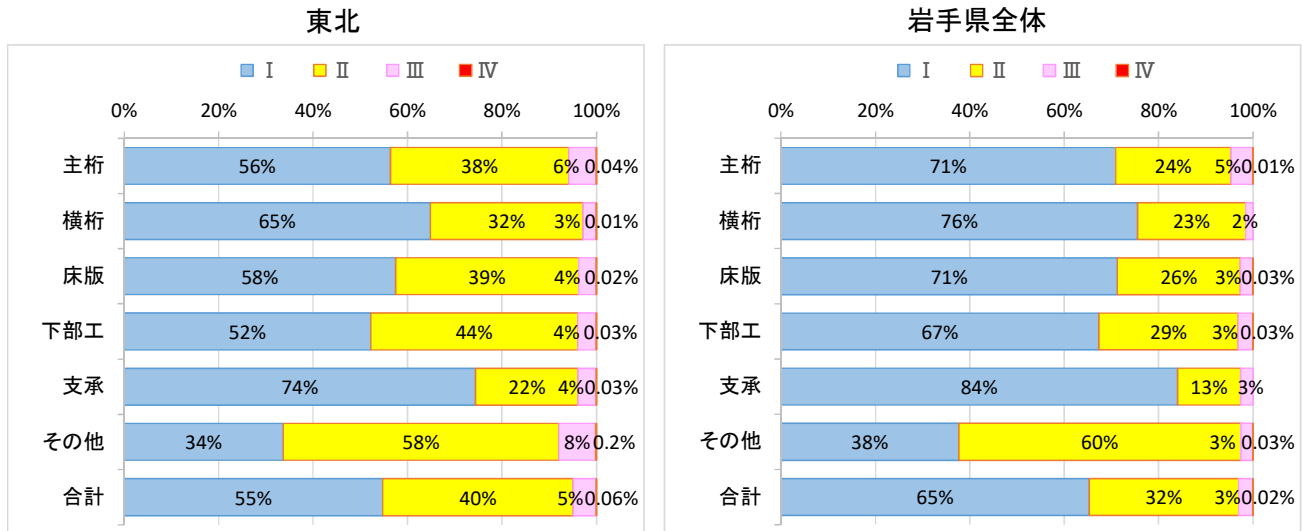


図 7-27 部材ごとの判定区分【非塩害地域】

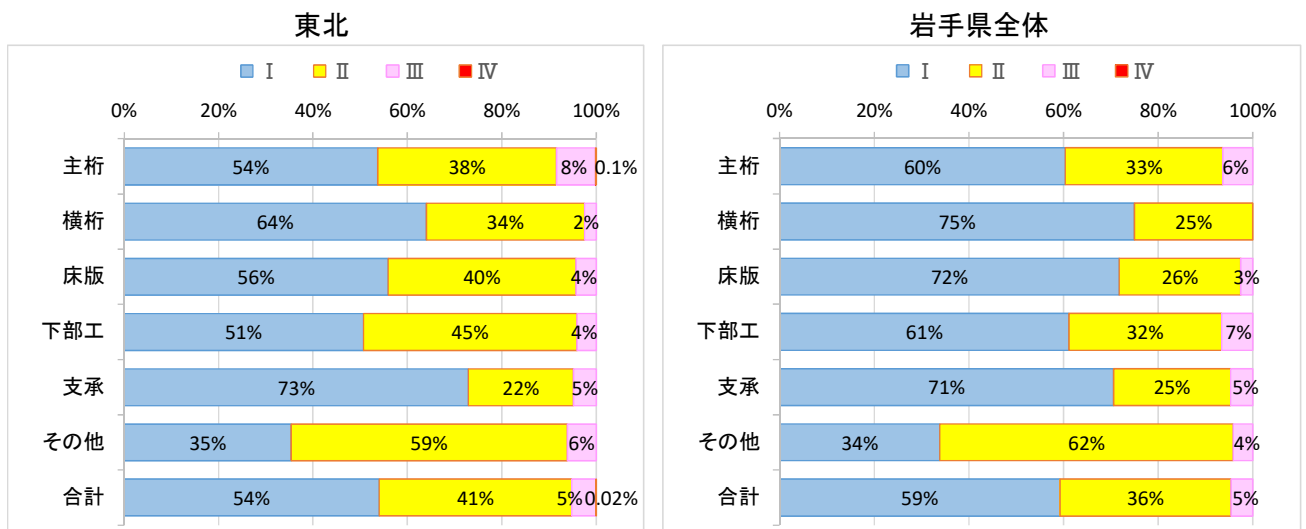


図 7-28 部材ごとの判定区分【塩害地域】

※部材ごと内訳は、2017年度、2018年度、2019年度、2020年度データをもとに集計
 ※塩害の影響地域の区分は「橋、高架の道路等の技術基準」Ⅲコンクリート部材編 表-6.2.3
 より以下のとおり分類する。

非塩害地域：対策区分Ⅴ、Ⅰ、Ⅱ、Ⅲに該当しない地域

塩害地域：対策区分Ⅴ、Ⅰ、Ⅱ、Ⅲに該当する地域

※その他：伸縮装置、地覆、高欄等の付属物

(9) 判定区分Ⅲ・Ⅳの部材ごと内訳（橋梁）

■橋梁

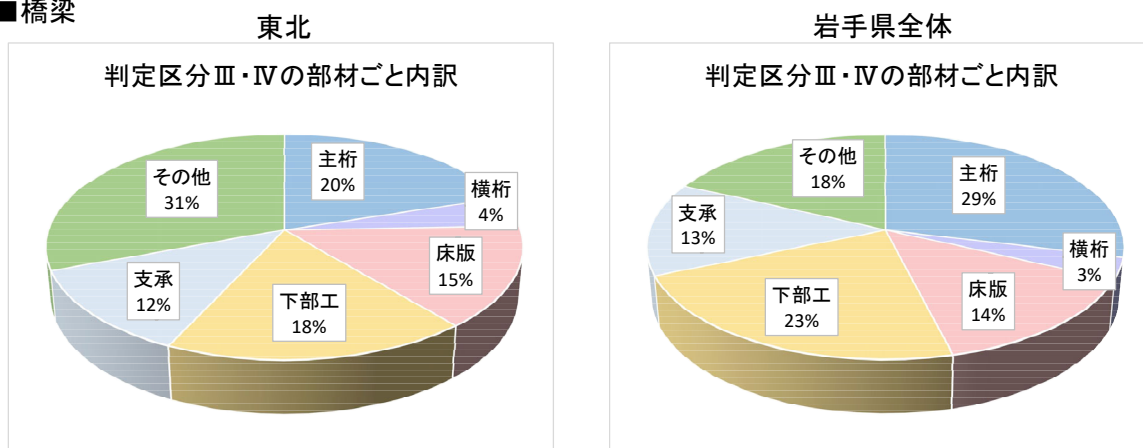


図7-29 判定区分Ⅲ・Ⅳの部材ごと内訳（全橋種）【橋梁】

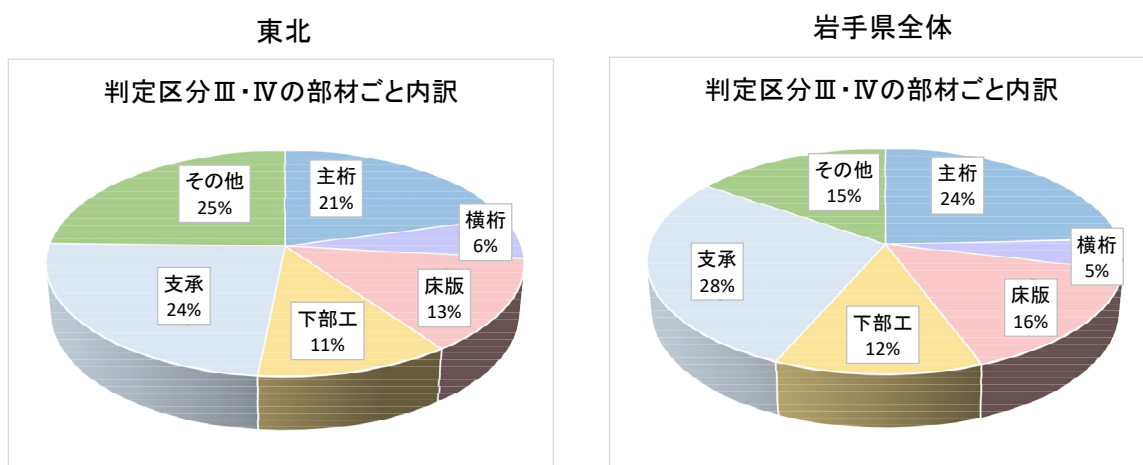


図7-30 判定区分Ⅲ・Ⅳの部材ごと内訳（鋼橋）【橋梁】

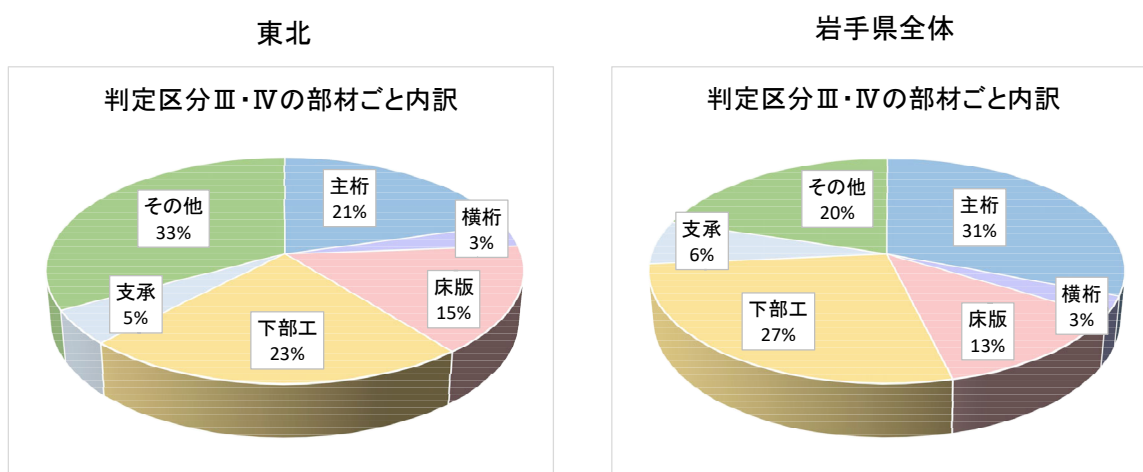


図7-31 判定区分Ⅲ・Ⅳの部材ごと内訳（コンクリート橋）【橋梁】

※2017年度、2018年度、2019年度、2020年度データをもとに集計
※その他：伸縮装置、地覆、高欄等の付属物

8 巻末資料

(1) 道路管理者別の管理施設数.....	53
(2) 2 巡目 (2019～2020 年度) 道路管理者別の点検結果.....	54
(3) 直近 5 年間 (2016～2020 年度) 道路管理者別の点検結果.....	57
(4) 道路管理者別の 1 巡目点検施設の修繕等措置の実施状況	60
(5) 判定区分Ⅳの施設リスト (2014 年度～2020 年度)	63
(6) 橋梁・トンネルの建設年度別施設数	65
(7) 各都道府県における道路管理者毎の老朽化対策状況.....	67
(8) 全国道路構造物情報マップ (損傷マップ)	68

(1) 道路管理者別の管理施設数

管理者	管理者名	管理施設数						
		橋梁	トンネル	道路附属物等				
				シェッド	大型カルバート	横断歩道橋	門型標識等	
国土交通省	岩手河川国道事務所	325	10	88	2	22	30	34
	三陸国道事務所	298	78	136	0	72	16	48
	南三陸国道事務所	25	18	27	0	12	0	15
	仙台河川国道事務所	1	0	0	0	0	0	0
	秋田河川国道事務所	0	1	0	0	0	0	0
	国 小計	649	107	251	2	106	46	97
高速道路会社	NEXCO 東日本	689	29	174	4	121	0	49
県	岩手県	2,751	166	147	76	15	15	41
市町村	盛岡市	587	2	17	0	7	2	8
	宮古市	459	8	3	0	0	3	0
	大船渡市	311	0	0	0	0	0	0
	花巻市	1,020	1	0	0	0	0	0
	北上市	655	0	6	1	3	2	0
	久慈市	310	2	0	0	0	0	0
	遠野市	450	0	0	0	0	0	0
	一関市	1,241	3	7	0	5	2	0
	陸前高田市	190	0	0	0	0	0	0
	釜石市	213	5	1	0	0	1	0
	二戸市	170	0	2	0	0	2	0
	八幡平市	385	1	1	0	1	0	0
	奥州市	1,150	2	6	0	1	0	5
	滝沢市	117	0	0	0	0	0	0
	雫石町	256	0	1	0	1	0	0
	葛巻町	149	2	0	0	0	0	0
	岩手町	156	0	0	0	0	0	0
	紫波町	310	1	0	0	0	0	0
	矢巾町	266	0	0	0	0	0	0
	西和賀町	148	4	1	0	0	1	0
	金ヶ崎町	175	0	0	0	0	0	0
	平泉町	91	0	0	0	0	0	0
	住田町	89	0	0	0	0	0	0
	大槌町	131	1	0	0	0	0	0
	山田町	89	1	0	0	0	0	0
	岩泉町	176	3	1	1	0	0	0
	田野畑村	62	2	0	0	0	0	0
	普代村	51	3	1	1	0	0	0
	軽米町	115	0	0	0	0	0	0
	野田村	46	0	0	0	0	0	0
	九戸村	80	0	0	0	0	0	0
	洋野町	131	0	2	0	1	1	0
	一戸町	116	1	0	0	0	0	0
市町村 小計	9,895	42	49	3	19	14	13	
合計	13,984	344	621	85	261	75	200	

2021.3 末時点

(2) 2 巡目 (2019~2020 年度) 道路管理者別の点検結果

■ 橋梁

表 8 - 1 2 巡目 (2019~2020 年度) 道路管理者別の点検結果

管理者名	判定区分				合計
	I	II	III	IV	
岩手河川国道事務所	37	77	12	0	126
三陸国道事務所	35	67	7	0	109
南三陸国道事務所	0	0	0	0	0
国土交通省	72	144	19	0	235
高速道路会社	19	166	84	0	269
岩手県	402	491	121	0	1,014
盛岡市	49	89	25	0	163
宮古市	85	66	25	0	176
大船渡市	55	72	14	0	141
花巻市	249	251	33	0	533
北上市	61	182	4	0	247
久慈市	8	53	18	1	80
遠野市	141	67	13	0	221
一関市	221	154	0	0	375
陸前高田市	54	37	4	0	95
釜石市	21	28	13	0	62
二戸市	0	0	0	0	0
八幡平市	3	5	0	0	8
奥州市	36	206	24	2	268
滝沢市	48	21	1	0	70
雫石町	97	46	7	0	150
葛巻町	0	0	9	0	9
岩手町	65	42	5	0	112
紫波町	88	35	8	0	131
矢巾町	88	43	11	0	142
西和賀町	28	11	0	0	39
金ヶ崎町	0	4	2	0	6
平泉町	1	1	1	0	3
住田町	23	56	8	0	87
大槌町	6	43	8	0	57
山田町	12	49	22	0	83
岩泉町	58	45	16	0	119
田野畑村	0	0	0	0	0
普代村	22	11	6	0	39
軽米町	26	21	0	0	47
野田村	0	0	0	0	0
九戸村	0	0	0	0	0
洋野町	0	0	0	0	0
一戸町	8	53	11	0	72
合計	2,046	2,492	512	3	5,053

2021. 3 末時点

■トンネル

表 8 - 2 2 巡目 (2019~2020 年度) 道路管理者別の点検結果

管理者名	判定区分				合計
	I	II	III	IV	
岩手河川国道事務所	0	1	0	0	1
三陸国道事務所	0	16	9	0	25
南三陸国道事務所	0	3	0	0	3
国土交通省	0	20	9	0	29
高速道路会社	0	4	2	0	6
岩手県	1	10	33	0	44
盛岡市	0	0	0	0	0
宮古市	0	4	2	0	6
大船渡市	0	0	0	0	0
花巻市	0	0	0	0	0
北上市	0	0	0	0	0
久慈市	0	2	0	0	2
遠野市	0	0	0	0	0
一関市	0	3	0	0	3
陸前高田市	0	0	0	0	0
釜石市	0	1	4	0	5
二戸市	0	0	0	0	0
八幡平市	0	0	0	0	0
奥州市	0	0	0	0	0
滝沢市	0	0	0	0	0
雫石町	0	0	0	0	0
葛巻町	0	0	0	0	0
岩手町	0	0	0	0	0
紫波町	0	0	1	0	1
矢巾町	0	0	0	0	0
西和賀町	0	0	0	0	0
金ヶ崎町	0	0	0	0	0
平泉町	0	0	0	0	0
住田町	0	0	0	0	0
大槌町	0	0	0	0	0
山田町	0	0	0	0	0
岩泉町	0	3	0	0	3
田野畑村	0	0	0	0	0
普代村	0	0	0	0	0
軽米町	0	0	0	0	0
野田村	0	0	0	0	0
九戸村	0	0	0	0	0
洋野町	0	0	0	0	0
一戸町	0	0	0	0	0
合計	1	47	51	0	99

2021.3 末時点

■道路附属物等

表 8 - 3 2 巡目 (2019~2020 年度) 道路管理者別の点検結果

管理者名	判定区分				合計
	I	II	III	IV	
岩手河川国道事務所	2	14	2	0	18
三陸国道事務所	8	41	3	0	52
南三陸国道事務所	0	0	0	0	0
国土交通省	10	55	5	0	70
高速道路会社	22	43	4	0	69
岩手県	16	23	44	0	83
盛岡市	1	1	0	0	2
宮古市	0	0	0	0	0
大船渡市	0	0	0	0	0
花巻市	0	0	0	0	0
北上市	0	3	1	0	4
久慈市	0	0	0	0	0
遠野市	0	0	0	0	0
一関市	1	4	0	0	5
陸前高田市	0	0	0	0	0
釜石市	0	0	0	0	0
二戸市	0	0	0	0	0
八幡平市	0	0	0	0	0
奥州市	0	0	0	0	0
滝沢市	0	0	0	0	0
雫石町	0	0	0	0	0
葛巻町	0	0	0	0	0
岩手町	0	0	0	0	0
紫波町	0	0	0	0	0
矢巾町	0	0	0	0	0
西和賀町	0	0	0	0	0
金ヶ崎町	0	0	0	0	0
平泉町	0	0	0	0	0
住田町	0	0	0	0	0
大槌町	0	0	0	0	0
山田町	0	0	0	0	0
岩泉町	0	0	1	0	1
田野畑村	0	0	0	0	0
普代村	0	0	0	0	0
軽米町	0	0	0	0	0
野田村	0	0	0	0	0
九戸村	0	0	0	0	0
洋野町	0	0	0	0	0
一戸町	0	0	0	0	0
合計	50	129	55	0	234

2021.3 末時点

(3) 直近5年間(2016~2020年度)道路管理者別の点検結果

■ 橋梁

表8-4 直近5年間(2016~2020年度)道路管理者別の点検結果

管理者名	判定区分				合計
	I	II	III	IV	
岩手河川国道事務所	107	168	36	0	311
三陸国道事務所	82	136	26	0	244
南三陸国道事務所	3	1	0	0	4
国土交通省	192	305	62	0	559
高速道路会社	30	486	170	0	686
岩手県	1,046	1,431	229	0	2,706
盛岡市	178	357	50	0	585
宮古市	189	180	72	0	441
大船渡市	107	159	30	0	296
花巻市	416	521	75	1	1,013
北上市	224	394	33	0	651
久慈市	141	123	31	1	296
遠野市	267	130	50	0	447
一関市	756	418	57	0	1,231
陸前高田市	58	64	22	0	144
釜石市	42	123	45	0	210
二戸市	41	107	21	1	170
八幡平市	257	89	35	0	381
奥州市	475	569	97	2	1,143
滝沢市	76	30	2	0	108
雫石町	148	77	27	0	252
葛巻町	59	79	10	0	148
岩手町	86	54	16	0	156
紫波町	197	92	19	0	308
矢巾町	185	65	13	0	263
西和賀町	89	49	7	0	145
金ヶ崎町	25	138	7	0	170
平泉町	36	51	3	0	90
住田町	23	56	8	0	87
大槌町	58	51	10	0	119
山田町	12	49	22	0	83
岩泉町	84	61	20	0	165
田野畑村	29	24	4	0	57
普代村	27	13	9	0	49
軽米町	69	43	3	0	115
野田村	22	18	5	0	45
九戸村	8	67	5	0	80
洋野町	71	47	11	0	129
一戸町	16	80	13	0	109
合計	5,739	6,600	1,293	5	13,637

2021.3 末時点

■トンネル

表 8-5 直近 5 年間 (2016~2020 年度) 道路管理者別の点検結果

管理者名	判定区分				合計
	I	II	III	IV	
岩手河川国道事務所	0	7	2	0	9
三陸国道事務所	0	33	16	0	49
南三陸国道事務所	0	3	0	0	3
秋田河川国道事務所	0	0	1	0	1
国土交通省	0	43	19	0	62
高速道路会社	0	11	13	0	24
岩手県	3	93	57	0	153
盛岡市	0	0	1	0	1
宮古市	0	5	2	0	7
大船渡市	0	0	0	0	0
花巻市	0	0	1	0	1
北上市	0	0	0	0	0
久慈市	0	2	0	0	2
遠野市	0	0	0	0	0
一関市	0	3	0	0	3
陸前高田市	0	0	0	0	0
釜石市	0	1	4	0	5
二戸市	0	0	0	0	0
八幡平市	0	1	0	0	1
奥州市	0	1	0	0	1
滝沢市	0	0	0	0	0
雫石町	0	0	0	0	0
葛巻町	0	1	1	0	2
岩手町	0	0	0	0	0
紫波町	0	0	1	0	1
矢巾町	0	0	0	0	0
西和賀町	0	3	1	0	4
金ヶ崎町	0	0	0	0	0
平泉町	0	0	0	0	0
住田町	0	0	0	0	0
大槌町	0	0	0	0	0
山田町	0	0	0	0	0
岩泉町	0	3	0	0	3
田野畑村	0	2	0	0	2
普代村	0	0	3	0	3
軽米町	0	0	0	0	0
野田村	0	0	0	0	0
九戸村	0	0	0	0	0
洋野町	0	0	0	0	0
一戸町	0	1	0	0	1
合計	3	170	103	0	276

2021.3 末時点

■道路附属物等

表 8 - 6 直近 5 年間 (2016~2020 年度)道路管理者別の点検結果

管理者名	判定区分				合計
	I	II	III	IV	
岩手河川国道事務所	28	53	4	0	85
三陸国道事務所	30	77	3	0	110
南三陸国道事務所	2	2	0	0	4
国土交通省	60	132	7	0	199
高速道路会社	27	100	23	0	150
岩手県	52	40	50	0	142
盛岡市	1	2	0	0	3
宮古市	0	1	2	0	3
大船渡市	0	0	0	0	0
花巻市	0	0	0	0	0
北上市	0	3	1	0	4
久慈市	0	0	0	0	0
遠野市	0	0	0	0	0
一関市	1	5	1	0	7
陸前高田市	0	0	0	0	0
釜石市	0	1	0	0	1
二戸市	0	2	0	0	2
八幡平市	0	1	0	0	1
奥州市	0	6	0	0	6
滝沢市	0	0	0	0	0
雫石町	1	0	0	0	1
葛巻町	0	0	0	0	0
岩手町	0	0	0	0	0
紫波町	0	0	0	0	0
矢巾町	0	0	0	0	0
西和賀町	0	1	0	0	1
金ヶ崎町	0	0	0	0	0
平泉町	0	0	0	0	0
住田町	0	0	0	0	0
大槌町	0	0	0	0	0
山田町	0	0	0	0	0
岩泉町	0	0	1	0	1
田野畑村	0	0	0	0	0
普代村	0	1	0	0	1
軽米町	0	0	0	0	0
野田村	0	0	0	0	0
九戸村	0	0	0	0	0
洋野町	0	0	1	0	1
一戸町	0	0	0	0	0
合計	142	295	86	0	523

2021.3 末時点

(4) 道路管理者別の1巡目点検施設の修繕等措置の実施状況

■ 橋梁

表 8-7 1巡目点検施設、道路管理者別の判定区分Ⅲ、Ⅳ修繕等措置の実施数

A: 措置が必要な施設数 B: 措置に着手済の施設数
C: 措置に着手済の施設数 D: 措置完了済の施設数

管理者名	2014				2015				2016				2017				2018				合計			
	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D
岩手河川国道事務所	18	18	18	18	18	18	16	16	12	12	10	8	16	14	11	10	15	9	8	6	79	71	63	58
三陸国道事務所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南三陸国道事務所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高速道路会社	27	27	8	5	24	24	4	3	25	18	10	10	27	21	1	1	47	9	6	6	150	99	29	25
岩手県	70	48	23	18	44	44	22	16	61	57	31	22	32	22	4	1	22	20	3	3	229	191	83	60
盛岡市	0	0	0	0	0	0	0	0	35	2	2	2	19	2	2	2	4	0	0	0	58	4	4	4
宮古市	0	0	0	0	15	6	2	2	30	1	0	0	13	2	0	0	14	2	0	0	72	11	2	2
大船渡市	37	15	3	3	0	0	0	0	16	8	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	53	23	6	6
花巻市	2	2	2	2	1	1	1	1	31	12	3	3	18	11	10	10	17	5	3	3	69	31	19	19
北上市	0	0	0	0	4	4	2	1	12	12	0	0	3	3	2	1	15	15	3	3	34	34	7	5
久慈市	0	0	0	0	12	6	3	3	3	2	2	1	11	5	3	1	0	0	0	0	26	13	8	5
遠野市	0	0	0	0	6	3	2	2	18	4	2	1	15	2	1	0	5	0	0	0	44	9	5	3
一関市	1	0	0	0	15	14	14	14	20	13	11	11	29	21	13	13	23	9	7	7	88	57	45	45
陸前高田市	4	3	3	3	4	3	3	3	21	18	14	11	0	0	0	0	0	0	0	0	29	24	20	17
釜石市	0	0	0	0	7	7	3	3	7	2	0	0	27	0	0	0	0	0	0	0	41	9	3	3
二戸市	0	0	0	0	0	0	0	0	21	12	8	7	0	0	0	0	1	0	0	0	22	12	8	7
八幡平市	2	0	0	0	0	0	0	0	7	7	1	1	27	10	5	5	1	0	0	0	37	17	6	6
奥州市	13	9	9	9	9	9	8	7	21	11	10	10	17	9	8	8	39	26	23	23	99	64	58	57
滝沢市	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2	2	1	1
雫石町	0	0	0	0	2	1	1	1	11	11	5	3	8	7	0	0	1	0	0	0	22	19	6	4
葛巻町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	1	1	1	0
岩手町	0	0	0	0	9	9	9	9	11	4	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	20	13	12	12
紫波町	0	0	0	0	3	3	2	1	12	9	6	6	4	3	1	1	3	2	0	0	22	17	9	8
矢巾町	0	0	0	0	8	3	2	1	5	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	14	5	2	1
西和賀町	0	0	0	0	10	8	8	7	7	6	6	5	0	0	0	0	0	0	0	0	17	14	14	12
金ヶ崎町	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	4	2	1	0	0	0	0	8	4	2	1
平泉町	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	3	2	2	2	0	0	0	0	4	3	3	3
住田町	0	0	0	0	16	15	9	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16	15	9	9
大槌町	0	0	0	0	4	4	3	3	3	3	2	2	1	1	0	0	0	0	0	0	8	8	5	5
山田町	11	9	3	3	0	0	0	0	7	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18	12	3	3
岩泉町	0	0	0	0	5	5	3	3	4	4	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	9	9	4	4
田野畑村	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	4	4
普代村	0	0	0	0	0	0	0	0	9	8	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	9	8	3	2
軽米町	0	0	0	0	3	3	3	3	2	2	2	2	1	0	0	0	2	0	0	0	8	5	5	5
野田村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	2	2	2	2	0	0	5	5	2	2
九戸村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	2	1	0	0	0	0	0	5	2	1	0
洋野町	0	0	0	0	0	0	0	0	7	7	4	4	4	4	2	2	0	0	0	0	11	11	6	6
一戸町	0	0	0	0	17	10	10	10	0	0	0	0	1	1	1	1	1	0	0	0	19	11	11	11
合計	187	131	69	61	238	202	132	120	422	254	143	122	292	151	72	61	213	99	53	51	1,352	837	469	415

※1 巡目点検における判定区分Ⅲ、Ⅳの施設のうち、点検対象外となった施設を除いた施設数 (2021.3 末時点)

■トンネル

表 8-8 1 巡目点検施設、道路管理者別の判定区分Ⅲ、Ⅳ修繕等措置の実施数

A：措置が必要な施設数 B：措置に着手済の施設数
C：措置に着工済の施設数 D：措置完了済の施設数

管理者名	2014				2015				2016				2017				2018				合計			
	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D
岩手河川国道事務所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	1	2	1	1	1	
三陸国道事務所	8	8	8	8	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	6	2	2	2	15	11	11	11
南三陸国道事務所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
高速道路会社	1	1	1	1	1	1	0	0	2	2	2	0	5	3	0	0	4	3	2	2	13	10	5	3
岩手県	14	9	3	2	10	7	3	3	10	7	4	2	12	10	3	1	2	2	1	0	48	35	14	8
盛岡市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0
宮古市	6	3	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	3	2	2
大船渡市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
花巻市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
北上市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
久慈市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遠野市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一関市	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1
陸前高田市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
釜石市	4	4	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	2	0
二戸市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
八幡平市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
奥州市	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1
滝沢市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雫石町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
葛巻町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	1	1	1	0
岩手町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
紫波町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
矢巾町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
西和賀町	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
金ヶ崎町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平泉町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
住田町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大槌町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山田町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岩泉町	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	2	2
田野畑村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
普代村	0	0	0	0	0	0	0	0	3	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	3	2	2	2
軽米町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
野田村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
九戸村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
洋野町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一戸町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	36	28	19	16	12	9	4	4	17	12	9	5	18	13	3	1	16	9	7	5	99	71	42	31

※1 巡目点検における判定区分Ⅲ、Ⅳの施設のうち、点検対象外となった施設を除いた施設数（2021.3 末時点）

■道路附属物等

表 8-9 1 巡目点検施設、道路管理者別の判定区分Ⅲ、Ⅳ修繕等措置の実施数

A: 措置が必要な施設数 B: 措置に着手済の施設数
C: 措置に着工済の施設数 D: 措置完了済の施設数

管理者名	2014				2015				2016				2017				2018				合計			
	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D
岩手河川国道事務所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	1	1	0	0	0	0	2	2	1	1
三陸国道事務所	0	0	0	0	0	0	0	0	4	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	3	0	0
南三陸国道事務所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
高速道路会社	1	1	1	1	3	3	3	3	7	7	7	7	4	0	0	0	8	0	0	0	23	11	11	11
岩手県	12	11	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	18	11	0	0
盛岡市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
宮古市	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0
大船渡市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
花巻市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
北上市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
久慈市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
遠野市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
一関市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
陸前高田市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
釜石市	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1
二戸市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
八幡平市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
奥州市	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	3	3
滝沢市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
雫石町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
葛巻町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
岩手町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
紫波町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
矢巾町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
西和賀町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
金ヶ崎町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
平泉町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
住田町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
大槌町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
山田町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
岩泉町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
田野畑村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
普代村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
軽米町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
野田村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
九戸村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
洋野町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
一戸町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	13	12	1	1	3	3	3	3	18	15	11	11	13	3	1	1	8	0	0	0	55	33	16	16

※1 巡目点検における判定区分Ⅲ、Ⅳの施設のうち、点検対象外となった施設を除いた施設数（2021.3末時点）

(5) 判定区分Ⅳの施設リスト (2014年度～2020年度)

■橋梁

○判定区分Ⅳの橋梁の措置状況 (予定含む)

管理者	計	管理中				撤去・ 廃止等 ※2	計
		修繕・ 架替	撤去・ 廃止	機能転換 ※1	対応未定		
市町村	13	6	4	1	2	0	13

※1：機能転換とは、既存の施設を、他の施設として利用すること。
 ※2：判定後、撤去・廃止により管理施設から除外されたもの。
 ※国土交通省、高速道路会社、県管理の橋梁は健全度Ⅳの施設なし。

○市町村 (13橋)

管理者	施設名	路線名	建設 年度	点検 実施 年度	損傷の具体的内容	緊急措置 内容	緊急措置後の 恒久的な措置 (2021.3月末時点)
大船渡市 (岩手県)	井戸洞1号 橋	市道井戸洞 線	不明	2014	主桁、床版の腐食、 破断	全面通行止	撤去済
大船渡市 (岩手県)	黒森沢3号 橋	市道黒森沢 2号線	不明	2014	床版の腐食、破断	全面通行止	修繕済
大船渡市 (岩手県)	古峠橋	市道古峠線	不明	2014	床版の抜け落ち	全面通行止	架替済
大船渡市 (岩手県)	古峠3号橋	市道古峠線	不明	2014	床版の破損、漏水、 抜け落ち	全面通行止	架替済
花巻市 (岩手県)	合沢一号橋	市道合沢1 号線	不明	2017	橋台の移動・傾斜	全面通行止	修繕済
花巻市 (岩手県)	留ヶ森三の 橋	市道留ヶ森 7号線	不明	2017	桁ずれ・床版の 抜け落ち	全面通行止	修繕済
花巻市 (岩手県)	迫橋	市道迫線	不明	2017	橋台の剥離、欠損	全面通行止	修繕中
久慈市 (岩手県)	止瀧橋	市道沼袋線	1969	2020	床版に剥離・鉄筋露 出、格子状ひびわれ、 下部工の断面欠損	全面通行止	未定
二戸市 (岩手県)	青岩橋	市道青岩線	1935	2018	主桁支点部・鋼製橋脚 基部の断面欠損	仮設材を設 置(通行止 め)	廃止中
奥州市 (岩手県)	下鴨ヶ崎橋	市道梨ノ木 線	1976	2014 2019	床版のひびわれ、剥 離、鉄筋露出	全面通行止	撤去予定
奥州市 (岩手県)	天土橋	市道天土線	1954	2014 2019	橋台の変形欠損、 橋脚の洗堀	全面通行止	未定
山田町 (岩手県)	堤橋	町道勝山・ 山内線	不明	2014	床版の変形、欠損	全面通行止	機能変更予定
山田町 (岩手県)	永楽橋	町道海岸線	不明	2014	主桁、床版の 剥離鉄筋露出	全面通行止	撤去済

■トンネル

○判定区分Ⅳのトンネルの措置状況（予定含む）

管理者	計	管理中			撤去・ 廃止等 ※1	計
		修繕	撤去・ 廃止	対応未定		
市町村	2	2	0	0	0	2

※1：判定後、撤去・廃止により管理施設から除外されたもの。

※国土交通省、高速道路会社、県管理のトンネルは健全度Ⅳの施設なし。

○市町村（2箇所）

管理者	施設名	路線名	建設 年度	点検 実施 年度	損傷の具体的内容	緊急措置 内容	緊急措置後の 恒久的な措置 (2021.3月末時点)
宮古市 (岩手県)	けばらいち 花原市トン ネル	市道花原市 作見内線	1935	2014	覆工コンクリートの ひびわれ	全面通行止	修繕済
奥州市 (岩手県)	ますざわ 増沢トンネ ル	市道増沢高 堂線	1957	2014	覆工及び背面地山の 崩落	全面通行止	修繕済

■道路附属物等（0施設）

(6) 橋梁・トンネルの建設年度別施設数

■橋梁

建設年度	国土 交通省	高速 道路会社	県	市町村
1920 以前	0	0	1	0
1921	0	0	0	0
1922	0	0	0	0
1923	0	0	0	0
1924	0	0	3	0
1925	0	0	1	2
1926	0	0	2	5
1927	0	0	7	3
1928	1	0	8	3
1929	1	0	5	2
1930	2	0	11	11
1931	0	0	3	1
1932	0	0	8	3
1933	0	0	15	16
1934	0	0	8	8
1935	0	0	8	15
1936	0	0	5	5
1937	0	0	9	2
1938	0	0	6	4
1939	0	0	7	1
1940	0	0	1	1
1941	0	0	4	0
1942	0	0	0	3
1943	0	0	2	2
1944	0	0	0	1
1945	0	0	1	2
1946	0	0	1	0
1947	0	0	1	2
1948	0	0	0	0
1949	0	0	0	1
1950	1	0	4	5
1951	0	0	7	5
1952	1	0	3	10
1953	1	0	5	10
1954	1	0	19	28
1955	2	0	21	18
1956	2	0	7	14
1957	8	0	30	27
1958	3	0	23	26
1959	9	0	33	50
1960	1	0	40	68
1961	2	0	30	45
1962	12	0	44	59
1963	12	0	59	69
1964	6	0	47	92
1965	5	0	83	77
1966	3	0	71	85
1967	12	0	71	111
1968	21	0	93	129
1969	11	0	70	128
1970	21	0	66	164
1971	12	0	68	181

建設年度	国土 交通省	高速 道路会社	県	市町村
1972	30	0	45	190
1973	17	0	61	201
1974	12	0	39	144
1975	5	3	36	204
1976	9	66	42	152
1977	10	252	44	248
1978	15	42	104	189
1979	30	37	66	231
1980	9	15	56	160
1981	11	25	61	140
1982	16	64	60	166
1983	13	19	70	187
1984	10	0	59	251
1985	19	12	48	111
1986	15	41	57	105
1987	5	4	42	116
1988	7	22	49	100
1989	2	13	61	89
1990	6	0	55	123
1991	8	0	53	104
1992	12	5	52	111
1993	2	6	55	130
1994	1	14	38	112
1995	3	10	44	87
1996	1	8	38	109
1997	3	5	32	108
1998	10	0	26	96
1999	2	0	37	77
2000	5	4	30	82
2001	15	5	23	93
2002	7	14	24	90
2003	5	0	29	52
2004	18	0	19	68
2005	5	0	18	46
2006	1	0	17	32
2007	10	0	11	18
2008	4	0	8	29
2009	2	0	12	28
2010	8	0	19	23
2011	0	0	11	21
2012	29	0	14	13
2013	6	0	5	12
2014	2	0	5	15
2015	11	0	12	15
2016	8	0	10	17
2017	16	0	7	10
2018	54	1	14	14
2019	10	2	1	9
2020	0	0	0	4
2021	0	0	0	1
不明	0	0	21	3,668
総計	649	689	2,751	9,895

2021.3 末時点

■トンネル

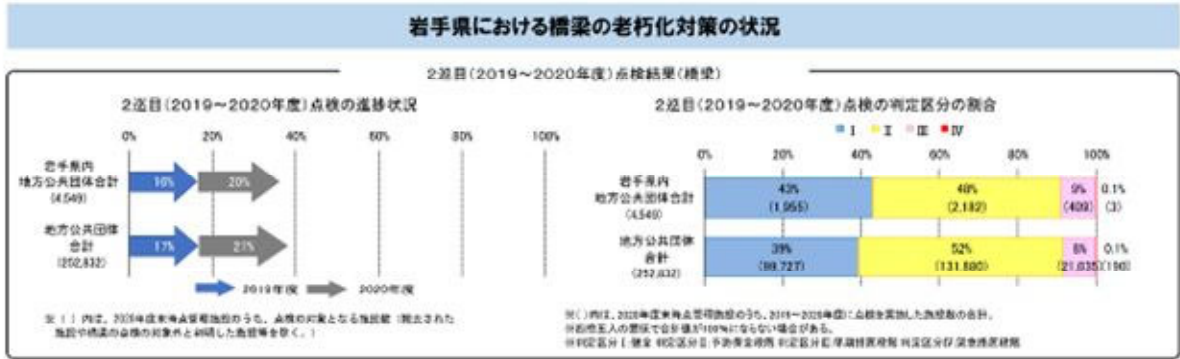
建設年度	国土 交通省	高速 道路会社	県	市町村
1920 以前	0	0	0	0
1921	0	0	0	0
1922	0	0	0	0
1923	0	0	0	0
1924	0	0	0	0
1925	0	0	0	0
1926	0	0	0	0
1927	0	0	1	0
1928	0	0	0	0
1929	0	0	0	1
1930	0	0	0	0
1931	0	0	0	0
1932	0	0	0	0
1933	0	0	0	0
1934	0	0	0	0
1935	0	0	2	1
1936	0	0	0	0
1937	0	0	0	0
1938	0	0	0	0
1939	0	0	0	0
1940	0	0	0	0
1941	0	0	0	0
1942	0	0	0	0
1943	0	0	0	0
1944	0	0	0	0
1945	0	0	0	0
1946	0	0	0	0
1947	0	0	0	0
1948	0	0	1	0
1949	0	0	1	0
1950	0	0	0	0
1951	0	0	0	0
1952	0	0	0	0
1953	0	0	0	0
1954	0	0	0	0
1955	0	0	2	0
1956	0	0	1	0
1957	0	0	0	1
1958	0	0	0	0
1959	0	0	2	0
1960	0	0	2	0
1961	1	0	0	1
1962	0	0	1	0
1963	1	0	0	0
1964	0	0	0	2
1965	1	0	0	0
1966	0	0	0	2
1967	0	0	1	0
1968	3	0	0	1
1969	4	0	1	2
1970	2	0	2	1
1971	9	0	1	0

建設年度	国土 交通省	高速 道路会社	県	市町村
1972	2	0	6	1
1973	0	0	6	1
1974	0	0	3	0
1975	2	0	1	0
1976	0	0	5	0
1977	0	4	3	0
1978	0	0	14	0
1979	0	0	1	1
1980	0	2	4	1
1981	0	6	1	1
1982	0	2	6	0
1983	0	4	2	1
1984	0	0	4	2
1985	1	0	3	1
1986	1	2	6	0
1987	0	0	2	1
1988	1	0	2	0
1989	0	2	1	2
1990	0	0	4	0
1991	0	0	2	0
1992	5	0	4	0
1993	1	0	1	0
1994	0	0	5	1
1995	0	0	0	0
1996	2	0	8	2
1997	1	7	1	0
1998	0	0	3	2
1999	1	0	6	0
2000	0	0	8	3
2001	5	0	4	0
2002	0	0	7	0
2003	0	0	3	0
2004	0	0	2	0
2005	0	0	1	0
2006	4	0	3	2
2007	3	0	1	0
2008	3	0	0	0
2009	4	0	2	0
2010	2	0	0	2
2011	0	0	1	1
2012	2	0	1	0
2013	0	0	0	0
2014	5	0	1	0
2015	2	0	0	1
2016	20	0	4	0
2017	12	0	1	0
2018	4	0	2	2
2019	2	0	3	0
2020	1	0	0	0
2021	0	0	0	0
不明	0	0	0	2
総計	107	29	166	42

2021.3 末時点

(7) 各都道府県における道路管理者毎の老朽化対策状況

岩手県における道路管理者毎（国土交通省、高速道路会社、都道府県、市町村）の老朽化対策状況（橋梁、トンネル、道路附属物等の判定区分や措置状況等）を視覚化した情報を初公開。



判定区分I・IV施設の修繕等措置の状況（2020年度末時点）

○直近5年間（2014～2020年度）の点検で判定区分I・IVと診断された施設の修繕等措置の状況

道路管理者	措置が必要な施設数 A	措置に着手済の施設数 B (B/A)	措置に着手済の施設数 C (C/A)	措置完了済の施設数 D (D/A)
岩手県内 地方公共団体 合計	1,066	523 (49%)	205 (19%)	167 (16%)
地方公共団体 合計	54,918	21,378 (39%)	11,702 (21%)	8,658 (16%)

○1送目の点検で判定区分I・IVと診断された施設の修繕等措置の状況

措置が必要な施設数 A	措置に着手済の施設数 B (B/A)	措置に着手済の施設数 C (C/A)	措置完了済の施設数 D (D/A)
1,123	667 (59%)	377 (34%)	332 (30%)
62,836	34,419 (55%)	25,297 (40%)	21,912 (35%)

岩手県における橋梁の老朽化対策の状況

2020年度末時点

道路管理者	施設数 (直近5年間(2014～2020年度)の点検結果(※1))					判定区分割合 ※1 = I = II = III = IV					直近5年間(2014～2020年度)の点検で判定区分I・IVと診断された施設の修繕等措置の状況				
	I	II	III	IV	合計	I	II	III	IV	合計	措置が必要な施設数 A	措置に着手済の施設数 B	措置に着手済の施設数 C	措置完了済の施設数 D	
1 国土交通省	187	306	87	0	580	32%	53%	15%	0%	100%	87	29	29	24	
2 東北高速株式会社	28	668	179	0	875	3%	77%	18%	0%	100%	179	82	80	76	
3 岩手県	1,388	1,921	299	0	3,608	38%	53%	8%	0%	100%	299	153	95	27	
4 盛岡市	176	351	93	0	620	28%	57%	15%	0%	100%	93	2	2	2	
5 岩手県	185	108	32	0	441	42%	24%	11%	0%	100%	32	16	8	8	
6 大船渡市	157	158	30	0	345	45%	46%	9%	0%	100%	30	12	3	3	
7 花巻市	416	521	75	1	1,013	41%	51%	7%	0%	100%	75	20	14	14	
8 北上市	324	304	32	0	660	49%	44%	6%	0%	100%	32	33	5	3	
9 久慈市	181	123	31	1	336	54%	37%	6%	0%	100%	31	9	4	1	
10 盛岡市	287	108	93	0	488	59%	22%	11%	0%	100%	93	9	6	3	
11 一宮町	796	418	17	0	1,231	65%	34%	1%	0%	100%	17	21	20	20	
12 盛岡市	58	84	22	0	144	40%	59%	1%	0%	100%	22	10	11	8	
13 盛岡市	42	122	45	0	210	20%	58%	21%	0%	100%	45	6	6	6	
14 二戸市	41	107	21	1	170	24%	62%	12%	0%	100%	21	12	8	7	
15 八幡平市	257	84	25	0	366	70%	23%	7%	0%	100%	25	17	8	4	
16 奥州市	876	508	87	2	1,473	60%	30%	10%	0%	100%	87	60	20	20	
17 滝沢市	78	89	2	0	169	46%	28%	26%	0%	100%	2	1	0	0	
18 平川町	140	37	27	0	204	69%	18%	11%	0%	100%	27	21	5	3	
19 盛岡市	58	39	30	0	127	46%	31%	23%	0%	100%	30	2	2	1	
20 岩手県	68	54	10	0	132	51%	41%	8%	0%	100%	10	4	2	2	
21 奥州市	187	87	19	0	293	64%	26%	10%	0%	100%	19	11	2	2	
22 大船渡市	185	83	13	0	281	66%	29%	5%	0%	100%	13	8	1	0	
23 盛岡市	69	49	7	0	125	55%	39%	6%	0%	100%	7	8	6	6	
24 奥州市	25	108	7	0	140	18%	77%	5%	0%	100%	7	4	2	1	
25 平川町	28	51	3	0	82	34%	61%	5%	0%	100%	3	1	1	1	
26 住田町	29	58	6	0	93	31%	62%	7%	0%	100%	6	0	0	0	
27 大船渡市	58	51	10	0	119	49%	42%	9%	0%	100%	10	4	1	1	
28 山形県	12	49	22	0	83	14%	59%	27%	0%	100%	22	8	0	0	
29 盛岡市	34	81	20	0	135	25%	60%	15%	0%	100%	20	10	4	4	
30 盛岡市	28	24	4	0	56	50%	43%	7%	0%	100%	4	4	4	4	
31 盛岡市	27	13	9	0	49	55%	27%	18%	0%	100%	9	6	1	0	
32 岩手県	68	42	3	0	113	60%	37%	3%	0%	100%	3	0	0	0	
33 盛岡市	59	18	0	0	77	77%	18%	5%	0%	100%	0	0	0	0	
34 奥州市	8	87	5	0	100	8%	87%	5%	0%	100%	5	2	1	0	
35 大船渡市	71	47	11	0	129	55%	36%	9%	0%	100%	11	11	6	6	
36 一戸町	14	89	13	0	116	12%	76%	12%	0%	100%	13	1	1	1	
37 岩手県内 地方公共団体 合計	5,517	5,364	1,061	0	12,242	45%	48%	7%	0%	100%	1,061	523	295	167	

(8) 全国道路構造物情報マップ（損傷マップ）

直近5年間（2016～2020年度）の点検で判定区分Ⅲ・Ⅳと診断された橋梁、トンネル、道路附属物等の諸元や点検結果、措置状況等を地図上で閲覧できる「全国道路構造物情報マップ（損傷マップ）」を初公開。

施設アイコンをクリックで諸元・点検データ等の表示が可能

平成27年度全国道路・街路交通情勢調査の重ね合わせ・区間属性の表示が可能

施設・管理者ごとの表示や対策状況・判定区分で色分け表示が可能

全国道路構造物情報マップ ～損傷マップ～

施設名: 番線名: 管理番号:

架設年度: 橋長(m): 点検実施年度:

549件該当

位置確認	種類	施設名		区画	管理者			行政区域	橋長	
		橋名	路線名		管理番号	管理番号(2020年度)	都道府県名			市町村名
MAP	橋梁	東武橋	(757971)	一般国道130号線	都道府県	東京都	第一建設事務所	東京都	港区	35.6
MAP	橋梁	本和橋	(76171)	新富岡橋(都道202号線)	都道府県	東京都	第一建設事務所	東京都	千代田区	35.6
MAP	橋梁	大井北都建橋(ラング第4)	(H48770447(ラグアア4))	日本橋定通大森橋(都道2)	都道府県	東京都	第二建設事務所	東京都	品川区	35.6
MAP	橋梁	大井東側橋	(H47720447)	板橋大山橋(都道420号線)	都道府県	東京都	第二建設事務所	東京都	品川区	35.6
MAP	橋梁	萬田橋	(H471447)	横伏八号橋(都道111号線)	都道府県	東京都	第二建設事務所	東京都	大田区	35.5
MAP	橋梁	上野毛大橋	(H471447)	一般国道466号線	都道府県	東京都	第二建設事務所	東京都	葛飾区	35.6
MAP	橋梁	五輪橋	(76171)	赤坂村益橋(都道413号線)	都道府県	東京都	第二建設事務所	東京都	渋谷区	35.6

一覧表形式での表示や検索が可能

岩手県道路メンテナンス会議構成機関（担当部署）

岩手県県土整備部（道路環境課）	西和賀町（建設課）
盛岡市（建設部道路管理課）	金ヶ崎町（都市建設課）
宮古市（都市整備部建設課）	平泉町（建設水道課）
大船渡市（都市整備部建設課）	住田町（建設課）
花巻市（建設部道路課）	大槌町（地域整備課）
北上市（都市整備部道路環境課）	山田町（建設課）
久慈市（建設部建設整備課）	岩泉町（地域整備課）
遠野市（環境整備部建設課）	田野畑村（地域整備課）
一関市（建設部道路管理課）	普代村（建設水産課）
陸前高田市（建設部建設課）	軽米町（地域整備課）
釜石市（建設部建設課）	野田村（地域整備課）
二戸市（建設整備部建設課）	九戸村（地域整備課）
八幡平市（建設課）	洋野町（建設課）
奥州市（都市整備部土木課）	一戸町（建設部地域整備課）
滝沢市（都市整備部道路課）	東日本高速道路(株)東北支社
雫石町（地域整備課）	東北地方整備局道路部
葛巻町（建設水道課）	東北地方整備局岩手河川国道事務所
岩手町（建設課）	東北地方整備局三陸国道事務所
紫波町（建設部土木課）	東北地方整備局南三陸沿岸国道事務所
矢巾町（道路住宅課）	（公財）岩手県土木技術振興協会（オブザーバー）

会 長 東北地方整備局岩手河川国道事務所長
 副会長 岩手県県土整備部道路環境課総括課長
 事務局 岩手県県土整備部道路環境課
 東北地方整備局道路部
 東北地方整備局岩手河川国道事務所
 東北地方整備局東北技術事務所

問い合わせ窓口（事務局）

○岩手県県土整備部道路環境課 維持グループ 企画担当 電話019-629-5878（直通） ○東北地方整備局岩手河川国道事務所 メンテナンス担当 電話019-624-3131（内208, 530）
